

(様式第 10)

順大発本第 28-404
平成 28 年 10 月 5 日

厚生労働大臣

殿

開設者名 学校法人順天堂
理事長 小川秀興 (印)

順天堂大学医学部附属順天堂医院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 第 1 項及び医療法施行規則（昭和 23 年厚生省令第 50 号）第 9 条の 2 の 2 の第 1 項の規定に基づき、平成 27 年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住 所	〒113-8421 東京都文京区本郷 2-1-1
氏 名	学校法人 順天堂 理事長 小川 秀興

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名 称

順天堂大学医学部附属順天堂医院

3 所在の場所

〒113-8431 東京都文京区本郷3-1-3	電話 (03) 3813-3111
----------------------------	---------------------

4 診療科名

4-1 標榜する診療科名の区分

<input checked="" type="checkbox"/> 1 医療法施行規則第六条の四第一項の規定に基づき、十六診療科名すべてを標榜 <input type="checkbox"/> 2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定により読み替えられた同条第一項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として、十以上の診療科名を標榜

(注) 上記のいずれかを選択し、番号に○印を付けること。

4-2 標榜している診療科名

(1) 内科

内科	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
内科と組み合わせた診療科名等 1 総合診療科 2 腎・高血圧内科 3 膠原病・リウマチ内科 4 血液内科 5 糖尿病・内分泌内科 6 7 8 9 10 11 12	
診療実績	

(注) 1 「内科」欄及び「内科と組み合わせた診療科名等」欄については、標榜している診療科名について記入すること。

(注) 2 「リウマチ科」及び「アレルギー科」についても、「内科と組み合わせた診療科等」欄に記入すること。

(注) 3 「診療実績」欄については、医療法施行規則第六条の四第三項の規定により、他の診療科で医療を提供している場合に記入すること。

(2) 外科

外科	(有) ・ 無					
外科と組み合わせた診療科名						
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
診療実績						

(注) 1 「外科」欄及び「外科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名について記入すること。

(注) 2 「診療実績」欄については、医療法施行規則第六条の四第三項の規定により、他の診療科で医療を提供している場合に記入すること。

(3) その他の標榜していることが求められる診療科名

1精神科	2小児科	3整形外科	4脳神経外科	5皮膚科	6泌尿器科	7産婦人科
8産科	9婦人科	10眼科	11耳鼻咽喉科	12放射線科	13放射線診断科	
14放射線治療科	15麻酔科	16救急科				

(注) 標榜している診療科名の番号に○印を付けること。

(4) 歯科

歯科	(有) ・ 無					
歯科と組み合わせた診療科名						
1 歯科口腔外科	2	3	4	5	6	7
歯科の診療体制						

(注) 1 「歯科」欄及び「歯科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名について記入すること。

(注) 2 「歯科の診療体制」欄については、医療法施行規則第六条の四第五項の規定により、標榜している診療科名として「歯科」を含まない病院については記入すること。

(5) (1)～(4)以外でその他に標榜している診療科名

1 循環器科	2 消化器科	3 呼吸器科	4 神経科	5 心臓血管外科	6 形成外科	7 眼科
8 リハビリテーション科	9 腫瘍内科	10 緩和ケア内科	11 病理診断科	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21

(注) 標榜している診療科名について記入すること。

5 病床数

精神	感染症	結核	療養	一般	合計
15床	床	床	床	1,005床	1,020床

6 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

(平成 28 年 8 月 1 日現在)

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	655人	520人	841.7人	看 護 補 助 者	123人	診 療 エ ッ ク ス 線 技 師	0人
歯 科 医 師	4人	15人	9.4人	理 学 療 法 士	31人	臨 床 検 査 技 師	113人
薬 剤 師	100人	1人	100.4人	作 業 療 法 士	7人	検 査 衛 生 検 査 技 師	0人
保 健 師	人	人	人	視 能 訓 練 士	14人	そ の 他	0人
助 産 師	35人	0人	35人	義 肢 装 具 士	0人	あ ん 摩 マ ッ サ ー ジ 指 圧 師	0人
看 護 師	1,118人	34人	1132.7人	臨 床 工 学 士	31人	医 療 社 会 事 業 従 事 者	7人
准 看 護 師	0人	0人	0人	栄 養 士	0人	そ の 他 の 技 術 員	36人
歯 科 衛 生 士	6人	0人	6人	歯 科 技 工 士	0人	事 務 職 員	244人
管 理 栄 養 士	16人	0人	16人	診 療 放 射 線 技 師	71人	そ の 他 の 職 員	0人

- (注) 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

7 専門の医師数

(平成 28 年 8 月 1 日現在)

専門医名	人 数	専門医名	人 数
総合内科専門医	52人	眼科専門医	39人
外科専門医	91人	耳鼻咽喉科専門医	15人
精神科専門医	16人	放射線科専門医	17人
小児科専門医	52人	脳神経外科専門医	26人
皮膚科専門医	18人	整形外科専門医	28人
泌尿器科専門医	17人	麻酔科専門医	63人
産婦人科専門医	27人	救急科専門医	2人
		合 計	463人

- (注) 人数には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下1位を切り捨て、整数で算出して記入すること。

8 管理者の医療に係る安全管理の業務の経験

管理者名(天野 篤) 任命年月日 平成 28 年 4 月 1 日

2013年12月～2016年3月 医療安全管理担当副院長として医療安全管理委員会出席。 医療機器安全管理責任者として業務担当。

9 前年度の平均の入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の前年度の平均の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	963.1人	0人	963.1人
1日当たり平均外来患者数	3,979.0人	44.0人	3,979.0人
1日当たり平均調剤数	6,073剤		
必要医師数	316.9425人		
必要歯科医師数	1人		
必要薬剤師数	76人		
必要(准)看護師数	614人		

- (注)1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療料を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 5 必要医師数、必要歯科医師数、必要薬剤師数及び必要(准)看護師数については、医療法施行規則第二十二條の二の算定式に基づき算出すること。

10 施設の構造設備

施設名	床面積	主要構造	設 備 概 要			
集中治療室	697.31m ²	鉄骨 RC造	病床数	30床	心電計	有・無
			人工呼吸装置	(有)・無	心細動除去装置	(有)・無
			その他の救急蘇生装置	(有)・無	ペースメーカー	(有)・無
無菌病室等	[固定式の場合] [移動式の場合]	床面積 51.34 m ² 台数 2 台	病床数	2 床		
医薬品 情報管理室	[専用室の場合] [共用室の場合]	床積 75.1 m ² 共用する室名				
化学検査室	238.58m ²	SRC	(主な設備) 4号館6階			
細菌検査室	108.0m ²	SRC	(主な設備) 4号館7階			
病理検査室	116.95m ²	鉄骨/RC/SRC	(主な設備) 1号館5階、B棟5階、4号館8階			
病理解剖室	68.5m ²	鉄骨	(主な設備) 1号館地下3階			
研究室	4,044.17m ²		(主な設備) 8号館、9号館、10号館各階			
講義室	3,377.77m ²		室数 34 室	3,377.77m ²		
図書室	1,183.39m ²		室数 2 室	1,183.39m ²		

- (注) 1 主要構造には、鉄筋コンクリート、簡易耐火、木造等の別を記入すること。
- 2 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器を記入すること。

11 紹介率及び逆紹介率の前年度の平均値

算定期間		平成 年 月 日～平成 年 月 日	
紹介率	65.1%	逆紹介率	59.5%
算出根拠	A：紹介患者の数	31,890人	
	B：他の病院又は診療所に紹介した患者の数	30,667人	
	C：救急用自動車によって搬入された患者の数	1,621人	
	D：初診の患者の数	51,498人	

(注) 1 「紹介率」欄は、A、Cの和をDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 「逆紹介率」欄は、BをDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

3 A、B、C、Dは、それぞれの前年度の延数を記入すること。

12 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由 (注)

氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	利害関係	委員の要件 該当状況
尾崎治夫	東京都医師会会長	○	現医師会長として厳正な監査が実施できる	有・ 無	医療に係る安全管理に関する識見を有する者
浅田真弓	公益社団法人日本精神科病院協会指定弁護士		病院管理学修士修了者であり医療に詳しい弁護士として選定	有・ 無	法律に関する識見を有する者
村山 徹	アクセンチュア代表取締役社長		診療情報WGの委員を経験している	有・ 無	医療を受ける者その他の医療従事者以外の者
				有・無	
				有・無	
				有・無	

(注) 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1～3のいずれかを記載すること。

1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者 (1.に掲げる者を除く。)
3. その他

13 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由の公表の状況

委員名簿の公表の有無	有・ 無
委員の選定理由の公表の有無	有・ 無
公表の方法 順天堂大学医学部附属順天堂医院ホームページへの掲載 (準備中)	

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
パクリタキセル静脈内投与(1週間に1回投与するものに限る)及びカルボプラチン腹腔内投与(3週間に1回投与するものに限る)の併用療法(上皮性卵巣がん、卵管がん又は原発性腹膜がん)	0人
術後のホルモン療法及びS-1内服投与の併用療法[原発性乳がん(エストロゲン受容体が陽性であって、HER2が陰性のものに限る)]	2人
ペトリキセト静脈内投与及びシスプラチン静脈内投与の併用療法[肺がん(扁平上皮肺がん及び小細胞肺がんを除き、病理学的見地から完全に切除されたと判断されるものに限る)]	0人
コレステロール塞栓症に対する血液浄化療法	0人
アルテプラゼ静脈内投与による血栓溶解療法[急性脳梗塞(当該疾病の症状の発症時刻が明らかでない場合に限る)]	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注)1 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注)2 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 1 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(注) 2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として十以上の診療科名を標榜する病院については、他の医療機関での実施状況を含め、当該医療技術が極めて先駆的であることについて記入すること(当該医療が先進医療の場合についても記入すること)。

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

	疾患名	患者数		疾患名	患者数
1	球脊髄性筋萎縮症	6人	56	ベーチェット病	190人
2	筋萎縮性側索硬化症	26人	57	特発性拡張型心筋症	58人
3	脊髄性筋萎縮症	5人	58	肥大型心筋症	18人
4	原発性側索硬化症		59	拘束型心筋症	1人
5	進行性核上性麻痺	64人	60	再生不良性貧血	47人
6	パーキンソン病	1,564人	61	自己免疫性溶血性貧血	1人
7	大脳皮質基底核変性症	27人	62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1人
8	ハンチントン病	6人	63	特発性血小板減少性紫斑病	122人
9	神経有棘赤血球症		64	血栓性血小板減少性紫斑病	1人
10	シャルコー・マリー・トゥース病	3人	65	原発性免疫不全症候群	38人
11	重症筋無力症	214人	66	IgA 腎症	23人
12	先天性筋無力症候群		67	多発性嚢胞腎	73人
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	309人	68	黄色靱帯骨化症	6人
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー	39人	69	後縦靱帯骨化症	55人
15	封入体筋炎		70	広範脊柱管狭窄症	4人
16	クドウ・深瀬症候群		71	特発性大腿骨頭壊死症	49人
17	多系統萎縮症	63人	72	下垂体性ADH分泌異常症	16人
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	87人	73	下垂体性TSH分泌亢進症	2人
19	ライソゾーム病	9人	74	下垂体性PRL分泌亢進症	15人
20	副腎白質ジストロフィー	2人	75	クッシング病	4人
21	ミトコンドリア病	13人	76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	1人
22	もやもや病	40人	77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	27人
23	プリオン病		78	下垂体前葉機能低下症	50人
24	亜急性硬化性全脳炎	1人	79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	
25	進行性多巣性白質脳症		80	甲状腺ホルモン不応症	
26	HTLV-1関連脊髄症		81	先天性副腎皮質酵素欠損症	
27	特発性基底核石灰化症	1人	82	先天性副腎低形成症	
28	全身性アミロイドーシス	6人	83	アジソン病	1人
29	ウルリッヒ病		84	サルコイドーシス	197人
30	遠位型ミオパチー		85	特発性間質性肺炎	19人
31	ペスレムミオパチー		86	肺動脈性肺高血圧症	17人
32	自己貪食空胞性ミオパチー		87	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	
33	シュワルツ・ヤンベル症候群		88	慢性血栓性肺高血圧症	19人
34	神経線維腫症	24人	89	リンパ脈管筋腫症	184人
35	天疱瘡	51人	90	網膜色素変性症	182人
36	表皮水疱症	19人	91	バッド・キアリ症候群	1人
37	膿疱性乾癬(汎発型)	9人	92	特発性門脈圧亢進症	3人
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群		93	原発性胆汁性肝硬変	84人
39	中毒性表皮壊死症		94	原発性硬化性胆管炎	3人
40	高安動脈炎	66人	95	自己免疫性肝炎	8人
41	巨細胞性動脈炎		96	クローン病	102人
42	結節性多発動脈炎	37人	97	潰瘍性大腸炎	571人
43	顕微鏡的多発血管炎	24人	98	好酸球性消化管疾患	
44	多発血管炎性肉芽腫症	34人	99	慢性特発性偽性腸閉塞症	1人
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	4人	100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	
46	悪性関節リウマチ	62人	101	腸管神経節細胞減少症	
47	パージャール病	26人	102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	
48	原発性抗リン脂質抗体症候群		103	CFC症候群	
49	全身性エリテマトーデス	1,093人	104	コステロ症候群	
50	皮膚筋炎/多発性筋炎	174人	105	チャージ症候群	
51	全身性強皮症	333人	106	クリオピリン関連周期熱症候群	
52	混合性結合組織病	221人	107	全身型若年性特発性関節炎	
53	シェーグレン症候群	88人	108	TNF受容体関連周期性症候群	
54	成人ステル病	17人	109	非典型性溶血性尿毒症症候群	
55	再発性多発軟骨炎	2人	110	ブラウ症候群	

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

	疾患名	患者数		疾患名	患者数
111	先天性ミオパチー		161	家族性良性慢性天疱瘡	
112	マリネスコ・シェーグレン症候群		162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	1人
113	筋ジストロフィー	1人	163	特発性後天性全身性無汗症	
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群		164	眼皮膚白皮症	
115	遺伝性周期性四肢麻痺		165	肥厚性皮膚骨膜炎	
116	アトピー性脊髄炎		166	弾性線維性仮性黄色腫	
117	脊髄空洞症		167	マルファン症候群	
118	脊髄髄膜瘤	1人	168	エーラス・ダンロス症候群	
119	アイザックス症候群	6人	169	メンケス病	
120	遺伝性ジストニア		170	オクシピタル・ホーン症候群	
121	神経フェリチン症		171	ウィルソン病	
122	脳表ヘモジデリン沈着症		172	低ホスファターゼ症	
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症		173	VATER症候群	
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症		174	那須・ハコラ病	
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症		175	ウィーバー症候群	
126	ペリー症候群		176	コフィン・ローリー症候群	
127	前頭側頭葉変性症		177	有馬症候群	
128	ピッカースタッフ脳幹脳炎		178	モワット・ウィルソン症候群	
129	痙攣重症型(二相性)急性脳症		179	ウィリアムズ症候群	
130	先天性無痛無汗症		180	ATR-X症候群	
131	アレキサンダー病		181	クルーゾン症候群	
132	先天性核上性球麻痺		182	アペール症候群	
133	メビウス症候群		183	ファイファー症候群	
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群		184	アントレー・ピクスラー症候群	
135	アイカルディ症候群		185	コフィン・シリス症候群	
136	片側巨脳症		186	ロスムンド・トムソン症候群	
137	限局性皮質異形成		187	歌舞伎症候群	
138	神経細胞移動異常症		188	多脾症候群	
139	先天性大脳白質形成不全症		189	無脾症候群	
140	ドラベ症候群		190	鰓耳腎症候群	
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん		191	ウェルナー症候群	
142	ミオクロニー欠伸てんかん		192	コケイン症候群	
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん		193	プラダー・ウィリ症候群	1人
144	レノックス・ガストー症候群		194	ソトス症候群	
145	ウエスト症候群		195	ヌーナン症候群	
146	大田原症候群		196	ヤング・シンプソン症候群	
147	早期ミオクロニー脳症		197	1p36欠失症候群	
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん		198	4p欠失症候群	
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群		199	5p欠失症候群	
150	環状20番染色体症候群		200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	
151	ラスムッセン脳炎		201	アンジェルマン症候群	
152	PCDH19関連症候群		202	スミス・マギニス症候群	
153	難治頻回部分発作重症型急性脳炎		203	22q11.2欠失症候群	
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症		204	エマヌエル症候群	
155	ランドウ・クレフナー症候群		205	脆弱X症候群関連疾患	
156	レット症候群		206	脆弱X症候群	
157	スタージ・ウェーバー症候群	4人	207	総動脈幹遺残症	
158	結節性硬化症	3人	208	修正大血管転位症	
159	色素性乾皮症		209	完全大血管転位症	
160	先天性魚鱗癬		210	単心室症	

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

	疾患名	患者数		疾患名	患者数
211	左心低形成症候群		259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	
212	三尖弁閉鎖症		260	シトステロール血症	
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症		261	タンジール病	
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症		262	原発性高カイロミクロン血症	
215	ファロー四徴症		263	脳腫黄色腫症	
216	両大血管右室起始症		264	無βリポタンパク血症	
217	エプスタイン病		265	脂肪萎縮症	
218	アルポート症候群		266	家族性地中海熱	
219	ギャロウェイ・モワト症候群		267	高IgD症候群	
220	急速進行性糸球体腎炎	2人	268	中條・西村症候群	
221	抗糸球体基底膜腎炎		269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	
222	一次性ネフローゼ症候群	3人	270	慢性再発性多発性骨髄炎	
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎		271	強直性脊椎炎	18人
224	紫斑病性腎炎		272	進行性骨化性線維異形成症	
225	先天性腎性尿崩症		273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)		274	骨形成不全症	
227	オスラー病		275	タナトフォリック骨異形成症	
228	閉塞性細気管支炎		276	軟骨無形成症	
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	2人	277	リンパ管腫症/ゴーハム病	
230	肺胞低換気症候群		278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	
231	α1-アンチトリプシン欠乏症	1人	279	巨大静脈奇形(頸部口咽頭びまん性病変)	
232	カーニー複合		280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	1人
233	ウォルフラム症候群		281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	1人
234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)		282	先天性赤血球形成異常性貧血	
235	副甲状腺機能低下症	1人	283	後天性赤芽球癆	1人
236	偽性副甲状腺機能低下症		284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症		285	ファンconi貧血	
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症		286	遺伝性鉄芽球性貧血	
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症		287	エプスタイン症候群	
240	フェニルケトン尿症		288	自己免疫性出血病XIII	
241	高チロシン血症1型		289	クロンカイト・カナダ症候群	
242	高チロシン血症2型		290	非特異性多発性小腸潰瘍症	
243	高チロシン血症3型		291	ヒルシュスブルング病(全結腸型又は小腸)	
244	メープルシロップ尿症		292	総排泄腔外反症	
245	プロピオン酸血症		293	総排泄腔遺残	
246	メチルマロン酸血症		294	先天性横隔膜ヘルニア	
247	イソ吉草酸血症		295	乳幼児肝巨大血管腫	
248	グルコーストランスporter1欠損症		296	胆道閉鎖症	2人
249	グルタル酸血症1型		297	アラジール症候群	1人
250	グルタル酸血症2型		298	遺伝性膀胱炎	
251	尿素サイクル異常症		299	嚢胞性線維症	
252	リジン尿性蛋白不耐症		300	IgG4関連疾患	1人
253	先天性葉酸吸収不全		301	黄斑ジストロフィー	
254	ポルフィリン症		302	レーベル遺伝性視神経症	
255	複合カルボキシラーゼ欠損症		303	アッシュヤー症候群	1人
256	筋型糖原病		304	若年発症型両側性感音難聴	
257	肝型糖原病		305	遅発性内リンパ水腫	
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症		306	好酸球性副鼻腔炎	2人

7,017人

(注)「患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

5 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(基本診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
歯科外来診療環境体制加算	呼吸ケアチーム加算
特定機能病院入院基本料	病棟薬剤業務実施加算
臨床研修病院入院診療加算	データ提出加算
救急医療管理加算	特定集中治療室管理料
超急性期脳卒中加算	新生児特定集中治療室管理料1
妊産婦緊急搬送入院加算	新生児治療回復室入院医療管理料
診療録管理体制加算	小児入院医療管理料1
急性期看護補助体制加算	
看護職員夜間配置加算	
療養環境加算	
重症者等療養環境特別加算	
無菌治療室管理加算	
緩和ケア診療加算	
精神科身体合併症管理加算	
がん診療連携拠点病院加算	
栄養サポートチーム加算	
医療安全対策加算	
感染防止対策加算	
患者サポート体制充実加算	
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	
ハイリスク妊婦管理加算	
ハイリスク分娩管理加算	
退院調整加算	
新生児特定集中治療室退院調整加算	
救急搬送患者地域連携紹介加算	
救急搬送患者地域連携受入加算	

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
心臓ペースメーカー指導管理料(植込型除細動器移行加算)	検体検査管理加算(IV)
高度難聴指導管理料	遺伝カウンセリング加算
糖尿病合併症管理料	心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
がん性疼痛緩和指導管理料	植込型心電図検査
がん患者指導管理料	時間内歩行試験
外来緩和ケア管理料	胎児心エコー法
移植後患者指導管理料	ヘッドアップティルト試験
糖尿病透析予防指導管理料	人工臓臓
院内トリアージ実施料	皮下連続式グルコース測定
夜間休日救急搬送医学管理料	長期継続頭蓋内脳波検査
外来放射線照射診療料	神経学的検査
ニコチン依存症管理料	補聴器適合検査
地域連携診療計画管理料	ロービジョン検査判断料
がん治療連携計画策定料	コンタクトレンズ検査料1
がん治療連携管理料	小児食物アレルギー負荷検査
認知症専門診断管理料	内服・点滴誘発試験
肝炎インターフェロン治療計画料	センチネルリンパ節生検(乳がんに係るものに限る。)
薬剤管理指導料	画像診断管理加算1
医療機器安全管理料1	画像診断管理加算2
医療機器安全管理料2	CT撮影及びMRI撮影
医療機器安全管理料(歯科)	冠動脈CT撮影加算
歯科治療総合医療管理料	大腸CT撮影加算
持続血糖測定器加算	心臓MRI撮影加算
造血器腫瘍遺伝子検査	抗悪性腫瘍剤処方管理加算
HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	外来化学療法加算1
検体検査管理加算(I)	無菌製剤処理料

施設基準の種類	施設基準の種類
心大血管疾患リハビリテーション料(I)	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
脳血管疾患等リハビリテーション料(I)	植込型心電図記録計移植術及び植込型心電図記録計摘出術
運動器リハビリテーション料(I)	両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術
呼吸器リハビリテーション料(I)	植込型除細動器移植術、植込型除細動器交換術及び経静脈電極抜去術(レーザーシースを用いるもの)
がん患者リハビリテーション料	両室ペースメーキング機能付き植込型除細動器移植術及び両室ペースメーキング機能付き植込型除細動器交換術
歯科口腔リハビリテーション料2	大動脈バルーンパンピング法(IABP法)
抗精神病特定薬剤治療指導管理料(治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る。)	補助人工心臓
医療保護入院等診療料	腹腔鏡下肝切除術
透析液水質確保加算	生体部分肝移植術
一酸化窒素吸入療法	同種死体肝移植術
CAD/CAM冠	腹腔鏡下腓体尾部腫瘍切除術
皮膚悪性腫瘍切除術(悪性黒色腫センチネルリンパ節加算を算定する場合に限る。)	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
組織拡張器による再建手術(一連につき)(乳房(再建手術)の場合に限る。)	生体腎移植術
骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術に限る。)	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
腫瘍脊椎骨全摘術	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る。)
脳腫瘍覚醒下マッピング加算	胎児胸腔・羊水腔シャント術
頭蓋骨形成手術(骨移動を伴うものに限る。)	医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6(歯科点数表第2章第9部の通則4を含む。)に掲げる手術
脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。)及び脳刺激装置交換術、脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	胃瘻造設術(内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)
治療的角膜切除術(エキシマレーザーによるもの(角膜ジストロフィー又は帯状角膜変性に係るものに限る。))	輸血管管理料Ⅱ
緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの))	自己生体組織接着剤作成術
網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
網膜再建術	内視鏡手術用支援機器加算
人工内耳植込術、植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換術	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型(拡大副鼻腔手術)	歯周組織再生誘導手術
上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科診療以外の診療に係るものに限る。)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科診療以外の診療に係るものに限る。)	麻酔管理料(I)
乳がんセンチネルリンパ節加算1、乳がんセンチネルリンパ節加算2	麻酔管理料(Ⅱ)
経皮的冠動脈形成術	放射線治療専任加算
経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)	外来放射線治療加算
経皮的冠動脈ステント留置術	高エネルギー放射線治療

施設基準の種類	施設基準の種類
経皮的中隔心筋焼灼術	
1回線量増加加算	
強度変調放射線治療(IMRT)	
画像誘導放射線治療加算 (IGRT)	
定位放射線治療	
病理診断管理加算	
クラウン・ブリッジ維持管理料	
歯科矯正診断料	
顎口腔機能診断料(顎変形症(顎離断の手術を必要とするものに限る。)の術前後における歯科矯正に係るもの)	

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

7 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・腹腔鏡下子宮体がん根治手術	・
・内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下腎部分切除術[腎がん(直径七センチメートル以下であって、リンパ節転移及び遠隔転移していないものに限る)]	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注) 1 特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入しなくともよいこと。
(注) 2 「施設基準等の種類」欄には、特定機能病院の名称の承認申請又は業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

8 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	1週間に3～4回程度 1か月に13回～15回程度
剖 検 の 状 況	剖検症例数 40例 / 剖 検 8.1%

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
脳内環境における封入体形成のメカニズム:封入体と神経細胞死の関連性について	服部 信孝	院・神経学	15,700,000	補委 文科省
パーキンソン病病態解析に基づくオートファジー調節化合物の開発	斉木 臣二	院・神経学	14,700,000	補委 文科省
膵β細胞オートファジー不全とp62陽性の封入体形成	綿田 裕孝	院・代謝内分泌内科学	4,100,000	補委 文科省
多能性幹細胞移植・遺伝子治療による複合的内耳治療戦略	池田 勝久	院・耳鼻咽喉科学	3,900,000	補委 文科省
糖尿病状態における細胞変容とオートファジー	綿田 裕孝	院・代謝内分泌内科学	4,000,000	補委 文科省
特発性正常圧水頭症 (iNPH) の的確な診断法の確立と病態解明	新井 一	院・脳神経外科学	2,600,000	補委 文科省
幹細胞と増殖因子徐放剤の併用による成熟血管再生と再生組織“血管化”基盤技術の開発	水野 博司	院・形成・再建外科学	2,900,000	補委 文科省
アスリートパラドックスの全容解明と臨床応用の検討	河盛 隆造	院・代謝内分泌内科学	4,000,000	補委 文科省
遺伝性パーキンソン病における脂質組成の分析及び組成変化が及ぼす病態への関与	服部 信孝	院・神経学	4,800,000	補委 文科省
リソソーム機能によるオートファジー調節機構の解明とそれに基づくPD治療薬開発	斉木 臣二	院・神経学	3,600,000	補委 文科省
「希少癌」骨軟部腫瘍の迅速な新規治療法の開発	末原 義之	整形外科学講座	4,800,000	補委 文科省
医療機関におけるUDI(国際医療機器識別コード)の意義に関する研究	佐瀬 一洋	院・臨床薬理学	800,000	補委 文科省
乳がん検診の選好多様性と選好形成に関する研究	田口 良子	乳腺・内分泌外科学	1,400,000	補委 文科省
CGMS(連続皮下血糖測定器)の日本人糖尿病患者における有用性の検討	清水 友章	代謝内分泌学講座	500,000	補委 文科省
HSP27による新規脳保護療法の臨床実用化に向けた研究	田中 亮太	神経学講座	1,200,000	補委 文科省
マイクロ流体チップを用いた大腸癌での血中循環癌細胞の機能解析	富木 裕一	消外(下部消化管外科)	600,000	補委 文科省
非がん慢性痛に対するオピオイド治療の実態調査と適正使用マニュアル・教材開発	井関 雅子	院・疼痛制御学	500,000	補委 文科省
脂肪の炎症が近接臓器および脂肪由来幹細胞の質に及ぼす影響	天野 篤	院・心臓血管外科学	1,600,000	補委 文科省
腹部大動脈瘤と瘤周囲脂肪との炎症性クロストークの解明	桑木 賢次	院・心臓血管外科学	600,000	補委 文科省
異なるタイプの動脈瘤(紡錘瘤・嚢状瘤・解離性動脈瘤)発症機序の解明	磯田 菊生	循環器内科学講座	500,000	補委 文科省
喘息における新規バイオマーカーとしてのCD27陰性CD4陽性T細胞の役割	原田 紀宏	呼吸器内科学講座	1,100,000	補委 文科省
血管内皮間葉転換を標的とした新規の肺高血圧症治療薬の開発	長岡 鉄太郎	呼吸器内科学講座	1,200,000	補委 文科省
IgA腎症の発症と進展におけるIgA糖鎖不全と責任B細胞の解明	木原 正夫	院・腎臓内科学	900,000	補委 文科省
脳腎連関における腎の抗酸化作用の役割	鈴木 祐介	院・腎臓内科学	800,000	補委 文科省
Glucocerebrosidaseの膜輸送への役割に関する研究	波田野 琢	神経学講座	800,000	補委 文科省

亜鉛トランスポーター制御による2型糖尿病治療法の開発	藤谷 与士夫	院・代謝内分泌内科学	1,400,000	補委	文科省
FcγレセプターIIB欠損マウスを用いたRAとSLEの特異性を決める遺伝子の解析	天野 浩文	院・膠原病・リウマチ内科学	1,200,000	補委	文科省
ゲノム解析による円形脱毛症疾患感受性遺伝子同定の試み(第2段)	池田 志孝	院・皮膚科学・アレルギー学	1,200,000	補委	文科省
脊髄脊椎病変評価のための非ガウス分布解析拡散強調像の確立と臨床応用	堀 正明	放射線診断学講座	700,000	補委	文科省
各種拡散MRIの脳変性疾患への応用:マッピングから新たなバイオマーカーの創出へ	青木 茂樹	院・放射線診断学	2,150,000	補委	文科省
Hsp 90を標的とした低酸素細胞放射線増感に関する基礎的研究	笹井 啓資	院・放射線治療学	1,400,000	補委	文科省
血液線維素溶解系による炎症性腸疾患の病態制御機構の解明とその臨床応用	小見山 博光	消外(下部消化管外科)	900,000	補委	文科省
CAGE法によるRNA解析を用いた肺原発扁平上皮癌に特異的なマーカーの開発	高持 一矢	院・呼吸器外科学	1,200,000	補委	文科省
脳内神経ネットワークからみた吸入麻酔薬の作用機序と発達脳に与える影響に関する研究	西村 欣也	院・麻酔科学	900,000	補委	文科省
内耳幹細胞ホーミング機構を応用した遺伝性難聴への多能性幹細胞治療法の開発	神谷 和作	院・耳鼻咽喉科学	1,300,000	補委	文科省
難聴モデルマウスへの低侵襲蝸牛内投与による聴力獲得	飯塚 崇	耳鼻咽喉科学講座	1,200,000	補委	文科省
新規T細胞特異的サイトカインIL-17による慢性扁桃炎発症の分子メカニズム	一針 幸子	耳鼻咽喉科学講座	1,200,000	補委	文科省
頭頸部癌におけるEGFR,IGF-1Rと重粒子線の関係の検討	松本 文彦	耳鼻咽喉科学講座	1,200,000	補委	文科省
短期的電気刺激による神経再生促進の検討と糖尿病マウスへの応用について	名取 悠平	形成外科学講座	900,000	補委	文科省
細胞死関連核内タンパク質に焦点を当てたプロテオーム解析による敗血症の病態分析	射場 敏明	院・救急・災害医学	100,000	補委	文科省
アフレルシス療法でのcirculating microRNA除去と治療応用の研究	草生 真規雄	膠原病内科学講座	1,000,000	補委	文科省
心筋内中性脂肪測定法を用いた新規運動プログラム評価法の確立と臨床応用	島田 和典	循環器内科学講座	1,200,000	補委	文科省
プロバイオティクスによるインスリン抵抗性改善の検討	金澤 昭雄	代謝内分泌学講座	1,500,000	補委	文科省
小児肥満症改善の統合研究-「生活環境病」の提唱と介入プログラムの開発を目指して-	田久保 憲行	小児科学講座	1,000,000	補委	文科省
海馬が合成する脳ステロイドは神経シナプスでの記憶学習の強力なモジュレーター	川戸 佳	泌尿器科学講座	1,000,000	補委	文科省
胃底腺型胃癌発生におけるWnt系・Hedgehog系とGNAS遺伝子変異の関与	八尾 隆史	院・人体病理病態学	1,500,000	補委	文科省
開胸術後遷延痛における早期治療介入の予防効果と危険因子同定(遺伝子多型解析含む)	高橋 良佳	麻酔・ペインクリニック	1,600,000	補委	文科省
遺伝性血管性浮腫における自己免疫異常の病態解明と早期診断・治療を目指す研究	佐藤 信之	腎臓内科学講座	1,700,000	補委	文科省
乳腺様癌における腫瘍浸潤リンパ球の役割の解明	荒川 敦	人体病理病態学講座	1,300,000	補委	文科省
肝疾患とオートファジーによる細胞内小器官分解	山科 俊平	消化器内科学講座	900,000	補委	文科省
心臓の自己再生能力を賦活化させる試み	松下 訓	心臓血管外科学講座	1,100,000	補委	文科省
心臓周囲脂肪の炎症が心筋ミトコンドリア機能に与える影響	山本 平	心臓血管外科学講座	1,100,000	補委	文科省
喫煙によるマウス肺組織傷害および肺胞再生に関わるmicroRNAの同定と治療応用	佐藤 匡	呼吸器内科学講座	1,200,000	補委	文科省
上皮間葉転換(EMT)を標的とした特発性肺線維症治療薬の新規開発	高橋 史行	院・呼吸器内科学	1,300,000	補委	文科省

IgA腎症におけるCX3CR1/FKN/AIM axisの役割の解明	中田 純一郎	院・腎臓内科学	1,200,000	補委	文科省
ポドサイトにおけるRac1が糖尿病性腎症の発症・進展に及ぼす影響についての検討	合田 朋仁	腎臓内科学講座	1,600,000	補委	文科省
IgA腎症自然発症モデルマウスを用いた疾患感受性遺伝子の解明	堀越 哲	腎臓内科学講座	1,100,000	補委	文科省
移植脂肪幹細胞の傷害腹膜における再生誘導機序の解明	濱田 千江子	腎臓内科学講座	1,900,000	補委	文科省
脳内酸化ストレス応答における腎交感神経系と尿管管L-FABPの影響	金口 泰彦	腎臓内科学講座	1,500,000	補委	文科省
筋萎縮性側索硬化症におけるイオンチャネル障害とRNA代謝障害に関する生理学的研究	金井 数明	神経学講座	800,000	補委	文科省
膵β細胞におけるメチル化酵素Set7/9の役割	萩原 健	代謝内分泌学講座	1,300,000	補委	文科省
血管新生阻害による関節リウマチの新規治療法の開発	野沢 和久	膠原病内科学講座	1,100,000	補委	文科省
活性型・抑制型FcγRとSLAM遺伝子異常が自己免疫疾患モデルマウスに及ぼす影響	高崎 芳成	院・膠原病・リウマチ内科学	1,200,000	補委	文科省
遺伝性血管性浮腫におけるブラジキニン分解酵素活性の解析と疾患概念の確立	大澤 勲	腎臓内科学講座	1,300,000	補委	文科省
消化管粘膜における免疫応答からみた低出生体重児に対するプロバイオティクスの有用性	清水 俊明	院・小児思春・病態学	1,100,000	補委	文科省
胎児発育における母体のインスリン抵抗性とリパーゼ活性の役割の解明	平山 哲	臨床検査医学講座	1,000,000	補委	文科省
小児周産期領域におけるESBL産生菌の疫学およびプロバイオティクスによる伝播予防	久田 研	小児科学講座	1,300,000	補委	文科省
乳癌治療中の免疫モニタリングによる治療効果の予測	堀本 義哉	乳腺・内分泌外科学	900,000	補委	文科省
改良型テロメスキャンを用いた大腸がん血中循環癌細胞の単離・機能解析と臨床応用	落合 匠	消外(下部消化管外科)	800,000	補委	文科省
CAGE法による新規大腸がん肺転移マーカーの同定	柳沼 行宏	消外(下部消化管外科)	1,100,000	補委	文科省
てんかん発作誘導が獲得するてんかん原性と慢性炎症～てんかん原性を予防する脳内環境	中島 円	院・脳神経外科学	1,100,000	補委	文科省
先天性正常圧水頭症の原因遺伝子の探索と水頭症の発現機序の解明	宮嶋 雅一	脳神経外科学講座	1,200,000	補委	文科省
海綿体神経損傷モデルにおけるオートファジーと神経栄養因子の分子相互作用の解明	久末 伸一	院・泌尿器外科学	1,100,000	補委	文科省
細菌性中耳炎におけるp38による中耳粘膜肥厚の分子制御とその治療	古川 正幸	耳鼻咽喉科学講座	1,500,000	補委	文科省
難聴モデルマウス前庭の形態・機能評価と前庭を標的とした遺伝子導入の検討	岡田 弘子	耳鼻咽喉科学講座	1,500,000	補委	文科省
アトピー眼症における組織線維化とナチュラルヘルパー細胞の制御	村上 晶	院・眼科学	1,400,000	補委	文科省
二分脊椎症における排便・排尿障害の病態解明と新規予防・治療法を目指した基礎研究	山高 篤行	院・小児外科・泌尿生殖器	1,100,000	補委	文科省
携帯型音楽プレーヤーによる無意識下の過大音刺激による蝸牛障害危険性の定量的評価	伊藤 麻美	耳鼻咽喉科学講座	1,300,000	補委	文科省
心血管疾患における心筋脂肪酸代謝異常を改善する食事プログラムの確立と臨床応用	宮崎 哲朗	循環器内科学講座	1,600,000	補委	文科省
社会的ストレスが情動障害に与える影響と漢方薬の効果	小林 弘幸	院・病院管理学	800,000	補委	文科省
パーキンソン病の分子病態を基盤としたバイオマーカーの開発	佐藤 栄人	神経学講座	2,300,000	補委	文科省
腸内細菌をターゲットとした脳血管障害の新たな病態解明と治療	山城 一雄	神経学講座	1,500,000	補委	文科省
ドラッグ・リポジショニングに立脚した原発性骨髄線維症の腫瘍性クローン選択的排除法	後藤 明彦	血液学講座	1,400,000	補委	文科省

血清遊離グリセロール濃度の変動要因の解明とトリグリセリド測定国際標準化	三井田 孝	院・臨床病態検査医学	1,500,000	補委	文科省
高齢者白血球細胞の脂肪酸代謝制御マーカーの探索と代謝・転写メカニズムの解明	田部 陽子	臨床検査医学講座	1,600,000	補委	文科省
高精度放射線治療における治療計画品質評価法、及び自動治療計画法の開発	杉本 聡	放射線治療学講座	2,600,000	補委	文科省
新材料を用いた終末期患者の臭気対策法—銅繊維による新しい消臭法の開発	井上 大輔	麻酔・ペインクリニック	1,300,000	補委	文科省
胃癌におけるガレクチン-3の機能解明と増殖制御療法への応用	芹澤 信子	消化器内科学講座	1,500,000	補委	文科省
脂肪性肝炎の代謝病態におけるリポドラフト構造変化と機能的役割の解明	内山 明	消化器内科学講座	1,700,000	補委	文科省
代謝性脂肪肝炎の基盤病態としての自然免疫・代謝関連と治療戦略	池嶋 健一	院・消化器内科学	1,600,000	補委	文科省
臨床応用にむけた非侵襲的脆弱プラーク評価指標の作成	藤本 進一郎	循環器内科学講座	1,600,000	補委	文科省
肺高血圧症に対する新規バイオマーカーの確立	小西 博広	循環器内科学講座	1,300,000	補委	文科省
包括的リハビリテーションの冠動脈粥腫親展抑制に関する研究	代田 浩之	院・循環器内科学	1,500,000	補委	文科省
次世代型テロメスキャンによる肺癌血中循環癌細胞の解析からウイルス治療薬への展開	十合 晋作	呼吸器内科学講座	1,300,000	補委	文科省
Gefitinib耐性における肺癌幹細胞の静止期維持機構の解明と耐性克服	高橋 和久	院・呼吸器内科学	1,300,000	補委	文科省
IgA腎症の病態におけるTLR/BAFF/APRILの役割の解明	鈴木 仁	腎臓内科学講座	1,400,000	補委	文科省
睡眠時無呼吸時の低酸素状況における腎脂質応答の検証	小林 敬	腎臓内科学講座	1,400,000	補委	文科省
レビー小体の形成機序の解明	久保 紳一郎	神経学講座	1,400,000	補委	文科省
ニューロモデュレーション治療の最適化を目指すための神経細胞活動の疾患横断的解析	下 泰司	神経学講座	2,900,000	補委	文科省
エピジェネティック制御破綻によるRUNX異常からのMDS/MPN分子発症機構解明	原田 浩徳	血液学講座	1,200,000	補委	文科省
粘膜免疫機構の発達と小児消化器疾患の病態に関する検討	大塚 宜一	小児科学講座	1,500,000	補委	文科省
運動処方による複雑先天性心疾患の運動耐容改善の試み	高橋 健	小児科学講座	1,700,000	補委	文科省
早産児における尿メタボローム解析の有用性についての検討	東海林 宏道	院・小児思春・病態学	1,100,000	補委	文科省
非ガウス分布拡散MRIを用いた正常圧水頭症の病態解析と治療反応性予測	神谷 昂平	放射線診断学講座	1,300,000	補委	文科省
CAGE結果を用いた血中microRNAの大腸がん抗がん剤感受性判定マーカー開発	高橋 玄	消外(下部消化管外科)	1,800,000	補委	文科省
改良テロメスキャンによる血中循環乳がん細胞の単離・機能解析と臨床応用	清水 秀穂	乳腺・内分泌外科学	2,400,000	補委	文科省
血中循環腫瘍DNAを用いた個別化大腸癌モニタリングシステムの構築	神山 博彦	消外(下部消化管外科)	1,800,000	補委	文科省
次世代拡散MRIおよび機能MRIを用いた言語機能獲得機序の解明	菅野 秀宣	脳神経外科学講座	1,300,000	補委	文科省
変形性膝関節症における滑膜を標的とした病態解明とその応用による疾患制御	石島 旨章	院・整形外科・運動器医学	1,300,000	補委	文科省
ヒトiPS細胞による多発性嚢胞腎組織発生モデルの開発	堀江 重郎	院・泌尿器外科学	1,800,000	補委	文科省
絨毛細胞特異的遺伝子欠損マウスを用いた胎盤の機能解析	板倉 敦夫	産婦人科学講座	1,800,000	補委	文科省
CAGE法を用いた子宮体癌におけるリンパ節転移予測マーカーの同定	寺尾 泰久	産婦人科学講座	1,000,000	補委	文科省

無細胞化神経へのシュワン細胞付加法としての端側神経縫合の実用性	林 礼人	形成外科学講座	2,500,000	補委	文科省
BHD症候群の新規診断指標の開発	瀬山 邦明	呼吸器内科学講座	600,000	補委	文科省
小児がん患者の身体活動能の評価と運動指導の効果	玉一 博之	小児科学講座	900,000	補委	文科省
原発不明癌の骨転移症例に対する血清あるいは尿を用いた原発巣の診断法の樹立	齋藤 剛	人体病理病態学講座	800,000	補委	文科省
New-timerマウスを用いた膵β細胞成熟化機構の解明	綿田 裕孝	院・代謝内分泌内科学	1,500,000	補委	文科省
ケロイド患者由来iPS細胞の樹立－新たな創薬の開発を目指して－	水野 博司	院・形成・再建外科学	700,000	補委	文科省
末梢血を用いて腫瘍性血小板増加症を診断する画期的診断法の確立	小松 則夫	院・血液内科学	900,000	補委	文科省
子宮内膜症の悪性化、浸潤能、治療抵抗性における線維芽細胞の役割	北出 真理	産婦人科学講座	1,000,000	補委	文科省
低血糖による動脈硬化促進機序の解明	後藤 広昌	代謝内分泌学講座	1,100,000	補委	文科省
真性赤血球増加症の診断確定のためのJAK2変異探索	森下 総司	輸血学研究室	500,000	補委	文科省
細胞極性喪失と癌細胞除去機構エントロシスにおけるオートファジーの役割の解明	稲見 義宏	消化器内科学講座	500,000	補委	文科省
炎症性腸疾患モデルマウスを用いたTreg移入療法法の検証(根本的治療の確立へ)	石川 大	消化器内科学講座	900,000	補委	文科省
血族婚のあるパーキンソン病における新規原因遺伝子探索	李 元哲	神経学講座	800,000	補委	文科省
新規alpha-synuclein発現調節modifier遺伝子の同定と機能解明	西岡 健弥	神経学講座	700,000	補委	文科省
習慣流産と関与するヒト子宮脱落膜細胞の子宮NK細胞とレチノイド代謝経路の解析	黒田 恵司	院・産婦人科学	300,000	補委	文科省
DMEKインジェクターの開発	山口 昌大	院・眼科学	1,100,000	補委	文科省
気胸検出を可能とする自作生体音響システムの改良と災害現場での応用	林 伸洋	救急・災害医学研究室	500,000	補委	文科省
成人病胎児期発症説からみた低出生体重児増加と若年女性の健康力に関する検討	鈴木 光幸	院・小児思春・病態学	700,000	補委	文科省
エコードップラー法による胎生期聴覚検査機器の開発と臨床応用	笠井 美里	耳鼻咽喉科学講座	1,200,000	補委	文科省
筋音図を用いた嚥下機能の定量的評価とバイオフィードバックへの試み	沖崎 貴子	耳鼻咽喉科学講座	800,000	補委	文科省
ケミカルジェネティクスに基づいた骨疾患治療薬の開発	笹澤 有紀子	神経学講座	1,400,000	補委	文科省
腎臓の発生に必須なSall1蛋白のポドサイト障害からの回復期・再生期における役割	細江 佳子	腎臓内科学講座	1,000,000	補委	文科省
脂肪細胞の褐色化における亜鉛シグナルの役割解明	福中 彩子	代謝内分泌学講座	1,000,000	補委	文科省
視線計測を用いた極早産児における社会的認知機能の発達的变化に関する検討	細澤 麻里子	小児科学講座	500,000	補委	文科省
カルシウムポンプ異常症ダリエー病の抗紫外線治療への試み	上條 麻弥	皮膚科学講座	1,300,000	補委	文科省
炎症性皮膚疾患の新規治療に向けた皮膚炎症におけるオートファジー機能解析	高木 敦	皮膚科学講座	900,000	補委	文科省
レビー小体型認知症早期診断に関する前方視的臨床研究	笠貫 浩史	精神医学講座	500,000	補委	文科省
がん幹細胞を標的とした放射線増感の研究	平井 崇久	放射線治療学講座	900,000	補委	文科省
ERとHER2のクロストークによる乳癌薬物治療抵抗性機序の解明	徳田 恵美	乳腺・内分泌外科学	1,200,000	補委	文科省

大腸癌発生進展における機能性RNAの機能解析	高橋 里奈	消外(下部消化管外科)	800,000	補委	文科省
変形性膝関節症に関連する滑膜の力学的負荷応答機序におけるパールカンの機能	二見 一平	整形外科科学講座	1,100,000	補委	文科省
発達期および老年期の脳内神経伝達からみた吸入麻酔薬の影響とその解析	菅澤 佑介	麻酔・ペインクリニック	1,000,000	補委	文科省
抗菌ペプチドの発現抑制は黄色ブドウ球菌による好酸球性副鼻腔炎の誘因である	倉野 香	耳鼻咽喉科学講座	1,200,000	補委	文科省
好酸球性副鼻腔炎から新規同定された真菌は炎症性サイトカインを分泌させる	廣津 幹夫	耳鼻咽喉科学講座	1,300,000	補委	文科省
コネキシン26変異を伴う遺伝性難聴病態におけるプログラム細胞死の解析	井下 綾子	耳鼻咽喉科学講座	1,400,000	補委	文科省
糖尿病脂肪組織由来幹細胞の細胞生物学的特性の解明	須田 俊一	形成外科学講座	800,000	補委	文科省
幹細胞と多血小板血漿の混合移植による骨再生を目指した最適多血小板血漿精製法の解明	田島 聖士	形成外科学講座	1,700,000	補委	文科省
糖尿病性潰瘍に対する慢性炎症を標的とした実用的細胞治療法の確立	田中 里佳	形成外科学講座	4,200,000	補委	文科省
運動強度に着目した異所性脂肪蓄積、インスリン抵抗性改善メカニズムの解明	竹野 景海	代謝内分泌学講座	700,000	補委	文科省
家族性拡張型心筋症モデルにおける運動療法の確立	杉原 匡美	臨床検査医学講座	1,500,000	補委	文科省
抗瘍剤抵抗性骨肉腫に対する新規治療法の開発	窪田 大介	整形外科科学講座	1,600,000	補委	文科省
Distinct G protein-coupled receptors signaling pathway in the serrated neoplasia pathway and the conventional adenoma-carcinoma sequence	村上 敬	消化器内科学講座	1,200,000	補委	文科省
胃底腺型胃癌の発癌機序の解明	上山 浩也	消化器内科学講座	1,000,000	補委	文科省
腹膜透析排液を用いた腹膜劣化の新規バイオマーカーの同定	出居 真由美	臨床検査医学講座	1,700,000	補委	文科省
熱蛍光薄膜体を用いた真の投与線量分布評価システムの開発	黒河 千恵	放射線治療学講座	2,100,000	補委	文科省
放射線治療用コーンビームCTの散乱線除去グリッドの開発	臼井 桂介	放射線治療学講座	2,500,000	補委	文科省
肝線維化に伴う脾腫は単なるうっ血なのか?:肝線維化進展と脾臓の免疫調節機能の関連	青山 友則	消化器内科学講座	1,400,000	補委	文科省
新規治療法を目指したオートファジー・カテプシンの糸球体硬化進展への関与の解明	高木 美幸	腎臓内科学講座	1,100,000	補委	文科省
光遺伝学とiPS細胞技術を応用したパーキンソン病の新規治療法の開発	大山 彦光	神経学講座	2,200,000	補委	文科省
オートファジーによる糖尿病発症・進展の抑制	小宮 幸次	代謝内分泌学講座	1,200,000	補委	文科省
細胞内シグナル伝達分子JAK2の変異特異的に活性化される転写因子の機能解析	枝廣 陽子	血液学講座	1,100,000	補委	文科省
副伝導路症候群実験モデルを用いたdyssynchronyの検討	福永 英生	小児科学講座	1,100,000	補委	文科省
ブタ肺静脈に対する薬剤溶出性ステント留置後の再狭窄における病理学的検討	古川 岳史	小児科学講座	1,100,000	補委	文科省
滑膜に発現するパールカンの調整による変形性膝関節症の骨棘制御	金子 晴香	整形外科科学講座	1,400,000	補委	文科省
GABA動態から見た脳成長過程に与える吸入麻酔薬の影響に関する研究	安藤 望	麻酔・ペインクリニック	1,000,000	補委	文科省
糖尿病勃起障害ラットモデルの低強度体外衝撃波治療有効性の分子メカニズムの解明	知名 俊幸	泌尿器科学講座	1,200,000	補委	文科省
粘表皮癌の各組織形態に基づいたキメラ融合遺伝子検出と新たな分子治療標的の同定	藤巻 充寿	耳鼻咽喉科学講座	1,800,000	補委	文科省
膠原病四肢潰瘍に対する新しい血管・組織再生治療の開発	播野 裕子	形成外科学講座	900,000	補委	文科省

脂肪組織由来幹細胞の機能解明と培養細胞シートの開発	飯田 秀雄	皮膚科学講座	900,000	補委	文科省
血液線維素溶解系による実質臓器の炎症性疾患の制御機構の解明とその臨床応用	田代 良彦	消外(下部消化管外科)	1,600,000	補委	文科省
複数の遺伝性パーキンソン病iPS細胞由来神経細胞におけるオートファジー異常の解明	石川 景一	神経学講座	1,200,000	補委	文科省
骨巨細胞腫のバイオマーカー・治療標的の開発と機能解析	大久保 武人	整形外科科学講座	1,200,000	補委	文科省
骨髄間葉系幹細胞の個体間差の解明および安全で効果的な骨髄液による骨再生治療の開発	本間 康弘	整形外科科学講座	1,200,000	補委	文科省
リソソームプロテアーゼのポドサイトにおける役割と慢性腎臓病の進展メカニズムの解明	野中 香苗	腎臓内科学講座	800,000	補委	文科省
ミトコンドリアの共生を規定する、排除と維持の監視メカニズムの解明	今居 譲	寄付・パーキンソン病病態解明研究	2,300,000	補委	文科省
ミトコンドリア病としてのパーキンソン病の共通発症機序の解明	今居 譲	寄付・パーキンソン病病態解明研究	6,200,000	補委	文科省
GVHDにおける炎症の慢性化と多臓器線維化の制御及び新規治療法開発の基盤研究	大沼 圭	寄付・免疫病・がん先端治療学	5,000,000	補委	文科省
アルツハイマー病のモデルマウスを用いたT細胞介在性慢性炎症機序の解明	田平 武	寄付・認知症診断・予防・治療学	1,200,000	補委	文科省
膵β細胞新生における遺伝子発現調節機構の解析と再生医療への応用	宮塚 健	寄付・分子糖尿病制御医学講座	500,000	補委	文科省
髄液マーカーを用いた変性型認知症の多施設大規模臨床解析	本井 ゆみ子	寄付・認知症診断・予防・治療学	1,500,000	補委	文科省
パーキンソン病原因遺伝子産物によるミトコンドリア維持機構の解明	柴 佳保里	寄付・多発性硬化症・神経難病	1,300,000	補委	文科省
脳深部刺激術における局所フィールド電位測定に基づく刺激プログラミング法の開発	梅村 淳	寄付・運動障害疾患病態研究	100,000	補委	文科省
心不全における睡眠時無呼吸症と水分シフトの関係性の解明	葛西 隆敏	寄付・心血管睡眠呼吸医学講座	1,700,000	補委	文科省
オートファジーに注目した脳内鉄蓄積病原因遺伝子の機能解析	古屋 徳彦	寄付・神経変性疾患病態治療	1,800,000	補委	文科省
ANSHINサポートプログラムによる未破裂脳動脈瘤患者の不安払拭とQOL改善検証	大石 英則	寄付・脳神経血管内治療学講座	1,200,000	補委	文科省
CD26分子の新型コロナウイルス感染症(MERS)への役割及び新規治療法開発	森本 幾夫	寄付・免疫病・がん先端治療学	1,400,000	補委	文科省
悪性中皮腫の細胞表面巨大分子複合体による病態制御機構の解明	大沼 圭	寄付・免疫病・がん先端治療学	1,400,000	補委	文科省
悪性中皮腫治療に向けたCD26による細胞運動・浮遊増殖能獲得メカニズムの解明	古宮 栄利子	寄付・免疫病・がん先端治療学	1,000,000	補委	文科省
生体神経組織のマイトファジーイメージング法の樹立とその応用	井下 強	寄付・多発性硬化症・神経難病	1,300,000	補委	文科省
CD26陽性CD8 T細胞を標的とした自己免疫疾患の病態解明と革新的治療法の開発	波多野 良	寄付・免疫病・がん先端治療学	1,000,000	補委	文科省
PPY細胞の細胞系譜制御機構の解明－新規β細胞起源の探索	原 朱美	寄付・先進糖尿病治療学講座	1,900,000	補委	文科省

計 193 件

(注)

- 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

番号	発表者氏名	発表者の所属	題名	雑誌名
1	Doe K, Nozawa K, Hirai T, Tsushima H,	膠原病・リウマチ内科学	Second-to-fourth Digit Ratio in Systemic Lupus Erythematosus.	J Rheumatol. 42: 826-828, 2015.
2	Hara R, Miyazawa H, Nishimura K,	膠原病・リウマチ内科学	A national survey on current use of mycophenolate mofetil for childhood-onset systemic lupus erythematosus in Japan.	Mod Rheumatol. 25: 858-864, 2015.
3	Honda D, Tsueshita K, Ohsawa I,	膠原病・リウマチ内科学	Clinical Significance of Renal Interstitial Fibrosis in Patients with Lupus Nephritis.	Juntendo Med J.61: 418-425, 2015.
4	Hotta A, Kuwatsuru R, Asahi K, Okada	膠原病・リウマチ内科学	Transcatheter Arterial Coil Embolization of Ruptured Common Hepatic Artery Aneurysm in a Patient with Behcet's	Case Rep Radiol. 2015: 790175, 2015.
5	Ishiyama K, Yashiro T, Nakano N,	膠原病・リウマチ内科学	Involvement of PU.1 in NFATc1 promoter function in osteoclast development.	Allergol Int. 64: 241-247, 2015.
6	Koike H, Akiyama K, Saito T, Sobue G;	膠原病・リウマチ内科学	Intravenous immunoglobulin for chronic residual peripheral neuropathy in eosinophilic granulomatosis with	J Neurol. 262: 752-759, 2015.
7	Matsuki Y, Atsumi T, Yamaguchi K,	膠原病・リウマチ内科学	Clinical features and pregnancy outcome in antiphospholipid syndrome patients with history of severe pregnancy complications.	Mod Rheumatol.25: 215-218, 2015.
8	Nakano S, Morimoto S, Suzuki S,	膠原病・リウマチ内科学	Immunoregulatory role of IL-35 in T cells of patients with rheumatoid arthritis.	Rheumatology. 54: 1498-1506, 2015.
9	Ohtsuji M, Lin Q, Nishikawa K, Ohtsuji N,	膠原病・リウマチ内科学	IL-6 signal blockade ameliorates the enhanced osteoclastogenesis and the associated joint destruction in a novel Fc	Mod Rheumatol. 25: 270-7, 2015.
10	Sada K, Yamamura M, Harigai M, Fujii	膠原病・リウマチ内科学	Different responses to treatment across classified diseases and severities in Japanese patients with microscopic	Arthritis Res Ther. 17: 305, 2015.
11	Sakai R, Cho SK, Nanki T, Watanabe K,	膠原病・リウマチ内科学	Head-to-head comparison of the safety of tocilizumab and tumor necrosis factor inhibitors in rheumatoid arthritis patients	Arthritis Res Ther. 17: 74, 2015.
12	Suzuki S, Morimoto S, Fujishiro M,	膠原病・リウマチ内科学	Inhibition of the insulin-like growth factor system is a potential therapy for rheumatoid arthritis.	Autoimmunity. 48: 251-258, 2015.
13	Tanaka M, Koike R, Sakai R, Saito K, Hirata S,	膠原病・リウマチ内科学	Pulmonary infections following immunosuppressive treatments during hospitalization worsen the short-term vital	Mod Rheumatol. 25: 609-614, 2015.
14	Tokai N, Ogasawara M, Gorai M,	膠原病・リウマチ内科学	Predictive value of bone destruction and duration of clinical remission for subclinical synovitis in rheumatoid arthritis patients.	Mod Rheumatol. 25: 540-545, 2015.
15	Tsuru T, Tanaka Y, Kishimoto M, Saito K,	膠原病・リウマチ内科学	Safety, pharmacokinetics, and pharmacodynamics of epratuzumab in Japanese patients with moderate-to-severe	Mod Rheumatol. 26: 87-93, 2015.
16	Yamazaki H, Sakai R, Koike R, Miyazaki Y,	膠原病・リウマチ内科学	Assessment of Risks of Pulmonary Infection During 12 Months Following Immunosuppressive Treatment for Active	J Rheumatol. 42: 614-622, 2015.
17	Yasuda S, Atsumi T, Shimamura S,	膠原病・リウマチ内科学	Surveillance for the use of mycophenolate mofetil for adult patients with lupus nephritis in Japan.	Mod Rheumatol. 25: 854-857, 2015.
18	Arima K, Ohta S, Takagi A, Shiraishi H,	皮膚科学・アレルギー学	Periostin contributes to epidermal hyperplasia in psoriasis common to atopic dermatitis	Allergology International, 2015;64:41-48
19	Smithrithee R, Niyonsaba F, Kiatsurayanon	皮膚科学・アレルギー学	Human β -defensin-3 increases the expression of interleukin-37 through CCR6 in human keratinocytes	J Dermatol Sci. 2015 ;77(1):46-53

20	Kyoko FURUSAWA, Toshio	皮膚科学・アレルギー学	Mucous membrane pemphigoid with esophageal stricture treated with balloon dilatation	J. Dermatol,2015;42(3):325-326
21	Ishii S, Hiruma M, Hayakawa Y, Sugita T,	皮膚科学・アレルギー学	Cutaneous Pseudallescheria boydii/Scedosporium apiospermum Complex (Molecular type: Scedosporium	Med Mycol J. 2015;56(4):E25-30. doi:
22	Suga Y, Tsuda T, Nagai M, Sakaguchi Y,	皮膚科学・アレルギー学	Lamellar ichthyosis with pseudoexon activation in the transglutaminase 1 gene.	J Dermatol. 2015 Jun;42(6):642-5. doi: 10.1111/1346-
23	Hayashi R, Inoue A, Suga Y, Aoki J, Shimomura Y.	皮膚科学・アレルギー学	Analysis of unique mutations in the LPAR6 gene identified in a Japanese family with autosomal recessive woolly	J Dermatol Sci. 2015 Jun;78(3):197-205.
24	Kamata Y, Tominaga M, Sakaguchi A,	皮膚科学・アレルギー学	Retinoid-related orphan receptor α is involved in induction of semaphorin 3A expression in normal epidermal	J Dermatol Sci, 2015 79(1), 84-86
25	Tsutsui- Takeuchi M, Ushio H, Fukuda	皮膚科学・アレルギー学	Roles of retinoic acid-inducible gene-like receptors(RLRs), Toll-like receptors(TLR)3 and 2'-5' oligoadenylate	Immunol Res, 2015 ;61(3):240-249
26	Kimura U, Yokoyama K, Hiruma M, Kano	皮膚科学・アレルギー学	Tinea faciei caused by Trichophyton mentagrophytes (molecular type Arthroderma benhamiae) mimics impetigo :	Med Mycol J. 2015;56(1):E1-5. doi:
27	Okamura K, Abe Y, Fukai K, Tsuruta D, Suga	皮膚科学・アレルギー学	Mutation analyses of patients with dyschromatosis symmetrica hereditaria : Ten novel mutations of the ADAR1 gene.	J Dermatol Sci. 2015 Jul;79(1):88-90. doi:
28	Kamijo M, Wada A, Mineki R, Sakanishi T,	皮膚科学・アレルギー学	Prostaglandin E receptor 4 inhibition restores UVB-induced downregulation of ATP2A2/SERCA2 in cultured normal	J Dermatol Sci. 2015 Oct 28. pii: S0923-
29	Hasegawa T, Sakamoto A, Wada A, Fukai	皮膚科学・アレルギー学	Keratinocyte progenitor cells reside in human subcutaneous tissue	PLoS One. 2015 Feb 25;10(2):e0118402.
30	Kamijo S, Nunomura S, Ra C, Kanaguchi Y,	皮膚科学・アレルギー学	Innate basophil IL-4 responses against allergens, endotoxin, and cytokines require the Fc receptor γ -chain	J Allergy Clin Immunol. 2015 Dec 15. pii: S0091-
31	Ko KC, Tominaga M, Kamata Y,	皮膚科学・アレルギー学	Possible Antipuritic mechanism of Cyclosporine A in Atopic Dermatitis	Acta Derm Venereol. 2015 Dec 15. doi:
32	Suzuki M, Hara M, Ichikawa S, Kamijo S,	皮膚科学・アレルギー学	Presensitization to Ascaris antigens promotes induction of mite-specific IgE upon mite antigen inhalation in mice	Allergol Int. 2015 Aug 12. pii: S1323-8930(15)00152-5.
33	Misaki K, Takamura-Enya T, Ogawa H,	皮膚科学・アレルギー学	Tumor-promoting activity of polycyclic aromatic hydrocarbons and their oxygenated or nitrated derivatives	Mutagenesis. 2015 Dec 9. pii: gev076. [Epub ahead of
34	Miyashita T, Morimoto S, Fujishiro M,	皮膚科学・アレルギー学	Inhibition of each module of connective tissue growth factor as a potential therapeutic target for rheumatoid arthritis	Autoimmunity. 2015 Nov 19:1-6. [Epub ahead of
35	Nakamura Y, Nakano N, Ishimaru K,	皮膚科学・アレルギー学	Inhibition of IgE-mediated allergic reactions by pharmacologically targeting the circadian clock	J Allergy Clin Immunol. 2015 Nov 7. pii: S0091-
36	Yashiro T, Kubo M, Ogawa H, Okumura K,	皮膚科学・アレルギー学	PU.1 Suppresses Th2 Cytokine Expression via Silencing of GATA3 Transcription in Dendritic Cells	PLoS One. 2015 Sep 11;10(9):e0137699.
37	Yamazaki S, Nakano N, Honjo A, Hara M,	皮膚科学・アレルギー学	The transcription factor Ehf is involved in TGF- β -induced suppression of Fc ϵ RI and c-Kit expression and Fc ϵ RI-mediated	J Immunol. 2015 Oct 1;195(7):3427-35.
38	Ando N, Nakamura Y, Aoki R, Ishimaru	皮膚科学・アレルギー学	Circadian gene clock regulates psoriasis-like-skin inflammation in mice	J Invest Dermatol. 2015 Dec;135(12):3001-
39	Umehara Y, Kamata Y, Tominaga M,	皮膚科学・アレルギー学	Cathelicidin LL-37 induced Semaphorin 3A expression in human epidermal keratinocytes : Implications for possible	J Invest Dermatol. 2015 Nov;135(11):2887-
40	Ishiyama K, Yashiro T, Nakano N,	皮膚科学・アレルギー学	Involvement of PU.1 in NFATc1 promoter function in osteoclast development	Allergol Int. 2015 Jul;64(3):241-7.
41	Nakano N, Nishiyama C, Yagita H, Hara	皮膚科学・アレルギー学	Notch signaling enhances Fc ϵ RI-mediated cytokine production by mast cells through direct and indirect mechanisms	J Immunol. 2015 ;194(9):4535-44.
42	Nishikado H, Fujimura T, Taka H, Mineki	皮膚科学・アレルギー学	Cystein protease antigens cleave CD123, the subunit of murine IL-3 receptor, on basophils and suppress IL-3-mediated	Biochem Biophys Res Commun. 2015 ; 460(2):261-6.

43	Iwabuchi K, Masuda H, Kaga N, Nakayama H, Suzuki S,	皮膚科学・アレルギー学	Properties and fuction of lactosylceramide from mouse neutrophils	Glycobiology. 2015 Jun;25(6):655-68.
44	Morimoto S, Fujishiro M,	皮膚科学・アレルギー学	Inhibition of the insulin-like growth factor system is a potential therapy for rheumatoid arthritis	Autoimmunity. 2015 Jun;48(4):251-8.
45	Yokokawa H, Fukuda H, Suzuki A,	総合診療科学	An association between serum uric acid levels/hyperuricemia and hypertension among 85,900 Japanese workers; Risk of	J Clin Hypertens (Greenwich). 2015. 18:53-59.
46	Fujibayashi K, Yokokawa H, Gunji T, Sasabe Suzuki A,	総合診療科学	Utility of 75-g oral glucose tolerance test results and hemoglobin a1c values for predicting the incidence of diabetes	Intern Med. 2015;54(7):717-23.
47	Uehara Y, Saita M, Inui A,	総合診療科学	Raltegravir and abacavir/lamivudine in Japanese treatment-naïve and treatment-experienced HIV-infected patients: a 48-	JJID 69: 33-38, 2015
48	Murai K, Culleton R, Hisaoka T, Endo	総合診療科学	Global distribution of polymorphisms associated with delayed Plasmodium falciparum parasite clearance following	Parasitol Int 2015. 64: 267-73. PMID: 25449286
49	Naito T, Torikai K, Mizooka M, Mitsumoto F,	総合診療科学	Relationship between causes of fever of unknown origin and inflammation markers: a multicenter collaborative retrospective	Intern Med, 2015; 54: 1989-1994.
50	Goto Y, Yokokawa H, Fukuda H, Naito	総合診療科学	Body mass index and waist circumference are independent risk factors for low vital capacity among Japanese participants of a	World Academy of Science, Engineering and
51	Hung CS, Su HW, Lee YL, Weng HW, Wang	総合診療科学	Seroprevalence, seroconversion, and toxoplasmosis risk factors among pregnant women in Taipei City, Taiwan.	Jpn J Infect Dis, 2015; 68: 312-317.
52	Fu CJ, Kao CY, Lee YL, Liao CW, Chen PC,	総合診療科学	Seroprevalence and Associated Risk Factors of Toxocariasis among College Students in Taipei City, Taiwan.	Iran J Parasitol, 2015; 10: 482-189.
53	Hirohide Yokokawa, Motoyuki Yuasa,	総合診療科学	Age- and Sex-Specific Impact of Health Literacy on Healthy Lifestyle Characteristics among Japanese Residents	Health, 2015;7(6): DOI: 10.4236/health.201
54	Hirohide Yokokawa, Hiroshi Fukuda,	総合診療科学	Association Between Serum Uric Acid Levels/Hyperuricemia and Hypertension Among 85,286 Japanese Workers	The Journal of Clinical Hypertension,
55	Nagako Kudo, Hirohide Yokokawa,	総合診療科学	Achievement of Target Blood Pressure Levels among Japanese Workers with Hypertension and Healthy Lifestyle	PLOS ONE, 2015; DOI:10.1371/iourn
56	Hirai Y, Asahata-Tago S, Ainoda Y, Fujita	総合診療科学	Edwardsiella tarda bacteremia. A rare but fatal water- and foodborne infection: Review of the literature and clinical cases	Can J Infect Dis Med Microbiol. 2015 Nov-
57	Hirai Y, Asahata S, Ainoda Y, Fujita T, Miura	総合診療科学	Candidemia Diagnosed from Peripheral Blood Smear: Case Report and Review of Literature 1954-2013.	Mycopathologia. 2015 Aug;180(1-2):111-6.
58	Asahata S, Hirai Y, Ainoda Y, Fujita T, Okada	総合診療科学	Fournier's gangrene caused by Listeria monocytogenes as the primary organism.	Can J Infect Dis Med Microbiol. 2015 Jan-
59	Hikone M, Ainoda Y, Tago S, Fujita T, Hirai	総合診療科学	Risk factors for recurrent hospital-acquired Clostridium difficile infection in a Japanese university hospital.	Clin Exp Gastroenterol. 2015 Jul 14;8:191-
60	Tago S, Hirai Y, Ainoda Y, Fujita T, Kikuchi K.	総合診療科学	Gram-negative rod bacteremia after cardiovascular surgery: Clinical features and prognostic factors.	J Microbiol Immunol Infect. 2015 Aug 4. pii:
61	Tago S, Hirai Y, Ainoda Y, Fujita T, Takamori M,	総合診療科学	Perianal tuberculosis: A case report and review of the literature.	World J Clin Cases. 2015;16;3(9):848-52.
62	Takahashi H, Kutasy B, Pes L, Paradisi F, Puri	総合診療科学	Decidual β -carotene-15,15'-oxygenase-1 and 2 (BCMO1,2) expression is increased in nitrofen model of congenital	Pediatr Surg Int. 2015 Jan;31(1):37-43. doi:
63	Takahashi T, Friedmacher F, Takahashi H,	総合診療科学	Kif7 expression is decreased in the diaphragmatic and pulmonary mesenchyme of nitrofen-induced congenital	J Pediatr Surg. 2015 Jun;50(6):904-7.
64	Kataoka Y, Yasuda S, Miyamoto Y,	臨床薬理学	Atheroma Progression in Obese Early-stage Diabetic Japanese Patients in Response to Glycemic Control: Sub-	J Atheroscler Thromb. 2015 Jul 23;22(7):697-705.
65	Hirano A, Ohara T, Takahashi A, Aoki M, Fuyuno	精神医学	A genome-wide association study of late-onset Alzheimer's disease in a Japanese population	Psychiatr Genet,2015;25(4):139-146

66	Sato K, Kirino E, Tanaka S	精神医学	A voxel-based morphometry study of the brains of university students majoring in music and in other non-music disciplines	Behavioural Neurol,2015;2015, 274919
67	Takeda M, Ohnuma T, Takeuchi M,	精神医学	Altered serum glyceraldehyde-derived advanced glycation end product (AGE) and soluble AGE receptor levels indicate	Neurosci Lett,2015; 23(593):51-55
68	Kondo D, Hino H, Shibuya K, Fujisawa K,	精神医学	An autopsied case of corticobasal degeneration showing severe cerebral atrophy over a protracted disease course	Neuropathology,2015;35(3):280-288
69	Nagata T, Kobayashi N, Ishii J,	精神医学	Association between DNA Methylation of the BDNF Promoter Region and Clinical Presentation in Alzheimer's Disease	Dement Geriatr Cogn Dis Extra,2015;5(1):64
70	Shibata N, Nagata T,Tagai K, Shinagawa S,	精神医学	Association between the catechol-O-methyltransferase polymorphism Val158Met and Alzheimer's disease in a	Int J Geriatr Psychiatry,2015;30(9):927-933
71	Nakamura T, Ohnuma T, Hanzawa R,	精神医学	Associations of common copy number variants in glutathione S-transferase mu 1 and D-dopachrome tautomerase-like	Am J Med Genet B Neuropsychiatr Genet,2015;168(7):
72	Chiba Y, Fujishiro H, Ota K, Kasanuki K,	精神医学	Clinical profiles of dementia with Lewy bodies with and without Alzheimer's disease-like hypometabolism	Int J Geriatr Psychiatry,2015;30(3):316-323
73	Yoshita M, Arai H, Arai H, Arai T, Asada T,	精神医学	Diagnostic accuracy of 123I-meta-iodobenzylguanidine myocardial scintigraphy in dementia with Lewy bodies:	PLoS One,2015;20;10(3): e0120540
74	Inoue T, Kohno K, Baba H, Takeshima M,	精神医学	Does temperature or sunshine mediate the effect of latitude on affective temperaments? A study of 5 regions in	J Affect Disord,2015;1(172): 141-145
75	H, Chung Y, Crespo-Facorro B, Elkis H,	精神医学	Early improvement predicts later response to antipsychotics in schizophrenia: a diagnostic test review Samara MT, Leucht	Am J Psychiatry,2015;172(7): 617-629
76	Winfried Häuser, Jacob Ablin, Mary-Ann	精神医学	Fibromyalgia	Nature Reviews Disease Primers Article
77	Kawai E, Shibata N, Nagata T, Shinagawa S,	精神医学	Genetic Association Between KIBRA Polymorphism and Alzheimer's Disease with in a Japanese Population	Neuromolecular Med,2015;17(2):209
78	Kasanuki K, Iseki E, Fujishiro H, Ando S,	精神医学	Impaired heart rate variability in patients with dementia with Lewy bodies: Efficacy of electrocardiogram as a supporting	Parkinsonism Relat Disord,2015;21(7):749-754
79	Murphy KE, Gysbers AM, Abbott SK, Spiro	精神医学	Lysosomal-associated membrane protein 2 isoforms are differentially affected in early Parkinson's disease	Mov Disord,2015;30(12): 1639-1647
80	Suenaga M, Furuta A, Wakabayashi K,	精神医学	Monocytic elastase-mediated apolipoprotein-E degradation: Potential involvement of microglial elastase-like	Biochim. Biophys. Acta-Mol. Cell Res.,2015;1854(8):
81	Kawano R, Ishida M, Kimura E, Matsumoto H,	精神医学	Pilot intervention study of a low-salt diet with monomagnesium di-L-glutamate as an umami seasoning in psychiatric inpatients	Psychogeriatrics, 2015;15(1):38-42
82	Fujishiro H, Nakamura S, Sato K, Iseki E.	精神医学	Prodromal dementia with Lewy bodies	Geriatr Gerontol Int,2015;15(7):817-826
83	Furuta A, Kikuchi H, Fujita H, Yamada D,	精神医学	Property of lysosomal storage disease associated with midbrain pathology in the central nervous system of Lamp-2-	Am J Pathol,2015;185(6): 1713-1723
84	Iwanami T, Maeshima H, Baba H,	精神医学	Psychomotor agitation in major depressive disorder is a predictive factor of mood-switching	J Affect Disord,2015;1(170): 185-189
85	Hatta K, Kishi Y, Wada K.	精神医学	Ramelteon for delirium in hospitalized patients	JAMA,2015; 314: 1071-1072
86	Nomoto H, Baba H, Satomura E, Maeshima H,	精神医学	Serum brain-derived neurotrophic factor levels and personality traits in patients with major depression	BMC Psychiatry,2015; 4(15):33
87	Kirino E, Imagawa H, Goto T, Montgomery	精神医学	Socio-demographics, Comorbidities, Healthcare Resource Use and Work Productivity in Japanese Patients with	PLoS One,2015; 10(7):e0132233
88	Asano T, Baba H, Kawano R, Takei H,	精神医学	Temperament and character as predictors of recurrence in remitted patients with major depression: A 4-year prospective	Psychiatry Res,2015;225(3):322-325

89	Fujita H, Yagishita N, Aratani S, Saito-	精神医学	The E3 ligase synoviolin controls body weight and mitochondrial biogenesis through negative regulation of PGC-1 β	EMBO J,2015;34(8):1042-1055
90	Arai H, Suzuki H, Yoshiyama T.	精神医学	Vanutide cridificar and the QS-21 adjuvant in Japanese subjects with mild to moderate Alzheimer's disease: results from two phase	Curr Alzheimer Res,12(3):242-54
91	Ota K, Murayama N, Kasanuki K,	精神医学	Visuo-perceptual assessments for differentiating dementia with Lewy bodies and Alzheimer's disease: illusory contours	Arch Clin Neuropsychol,2015; 30(3):256-263
92	Arai H, Umamura K, Ichimiya Y, Iseki	精神医学	WYP-BAP-E04056 Safety and Pharmacokinetics of Bapineuzumab in a Single Ascending Dose Study in Japanese	Geriatr Gerontol Int,2015;16(5):644-650
93	Sawa M, Suzuki S, Azuma M, Yoshizawa T.	病院管理学	Effect of inhabitation mouthwash solution containing chlorine dioxide (Pro Fresh) on oral malodor	Health, 2015; 7: 211-219
94	Otomi K, Ymaguchi T, Watanabe S,	病院管理学	Effects of yogurt containing lactobacillus gasserii OLL2716 on autonomic nerve activities and physiological functions	Health, 2015; 7: 397-405
95	Tomoko Yoshizawa, Yuko Tani, Takuji	病院管理学	Effects of Inhaled the Cyperi rhizoma and Perillae herba Essential Oil on Emotional States, Autonomic Nervous System and	Health, 2015; 7: 533-541
96	Hang Liu, Takuji Yamaguchi, Kenji Ryotokuji,	病院管理学	The Impact of Chronic Social Stress on Emotional Behavior in Mice and the Therapeutic Effect of Peripheral Mild-Heat	Health, 2015; 7: 1294-1305
97	Iba T, Saitoh D, Gando S, Thachil J.	救急・災害医学	The usefulness of antithrombin activity monitoring during antithrombin supplementation in patients with sepsis-	Thromb Res 2015;135(5):897-901.
98	Iba T, Nagakari K.	救急・災害医学	The effect of plasma-derived activated protein C on leukocyte cell-death and vascular endothelial damage.	Thromb Res 2015;135(5):963-9.
99	Miki T, Iba T	救急・災害医学	Kinetics of Circulating Damage-Associated Molecular Patterns in Sepsis.	J Immunol Res 2015;2015:424575.
100	Yuri M, Tabe Y, Tsuchiya K, Sadatsuki R,	救急・災害医学	Evaluation of Factor Xa-Specific Chromogenic Substrate Assays and the Determination of Pharmacokinetics of	Clin Appl Thromb Hemost. 2015.Jul 15.
101	Iba T, Hashiguchi N, Nagaoka I, Tabe	救急・災害医学	Heparins attenuated histone-mediated cytotoxicity in vitro and improved the survival in a rat model of histone-induced	Intensive Care Med Exp. 2015;3(1):36.
102	Yanagawa Y, Omori K, Obinata M,	救急・災害医学	Shizuoka Prefecture Disaster Drill Involving the Japanese and US Military.	Disaster Med Public Health Prep. 2015 Jun 4:1-2.
103	Omori K, Kondo A, Oode Y, Itoi A, Sakuraba K,	救急・災害医学	Analysis of patients with bodyboarding injuries transported by physician-staffed emergency helicopter.	J Emerg Trauma Shock. 2015 Jan-Mar;8(1):39-42.
104	Oode Y, Yanagawa Y, Omori K, Osaka	救急・災害医学	Analysis of patients with decompression illness transported via physician-staffed emergency helicopters.	J Emerg Trauma Shock. 2015 Jan-Mar;8(1):26-9.
105	Omori K, Ishikawa K, Obinata M,	救急・災害医学	Significance of the vacuum phenomenon in patients with trauma evaluated by whole-body computed tomography.	Am J Emerg Med. 2015 Feb;33(2):282-5.
106	Ishikawa K, Omori K, Obinata M,	救急・災害医学	A field survey of spinal cord injury in bodyboarders.	Am J Emerg Med. 2015 Jan;33(1):112-3.
107	19. Oode Y, Ohsaka H, Ishikawa K,	救急・災害医学	Prospective investigation on the significance of carboxyhemoglobin level in out-of-hospital cardiopulmonary arrest.	Jacobs J Intern Med 2015;1(2):010(1-4)
108	Chen Y, Bao Y, Zhang J, Woehrle T, Sumi	救急・災害医学	Inhibition of Neutrophils by Hypertonic Saline Involves Pannexin-1, CD39, CD73, and Other Ectonucleotidases. Shock.	Shock. 2015;44(3):221-7.
109	Ishihara T, Inoue Y, Nishiyama K,	救急・災害医学	Analysis of pseudoaneurysms in solid organs after blunt abdominal injury in pediatric age group treated at emergency	Emergency Med 2015, 6:1
110	Morikawa M, Inoue Y, Sumi Y, Kuroda Y.	救急・災害医学	Leukocyte deformability is a novel biomarker to reflect sepsis-induced disseminated intravascular coagulation.	Acute Medicine and Surg 2: 13-20, 2015.
111	Yoshimura J, Yamakawa K, Ogura H,	救急・災害医学	Benefit profile of recombinant human soluble thrombomodulin in sepsis-induced disseminated intravascular coagulation: a	Crit Care. 19:78, 2015.

112	Ohara K, Inoue Y, Sumi Y, Morikawa M.	救急・災害医学	Oxidative stress and heart rate variability in patients with vertigo.	Acute Medicine and Surg 2:163-168, 2015
113	Morita H, Arae K, Unno H, Miyauchi K.	眼科学	An Interleukin-33-Mast Cell-Interleukin-2 Axis Suppresses Papain-Induced Allergic Inflammation by Promoting Regulatory T	Immunity, 2015; 43(1): 175-186
114	Coppieters F, Todeschini AL, Fujimaki T.	眼科学	Hidden Genetic Variation in LCA9-Associated Congenital Blindness Explained by 5'UTR Mutations and Copy-Number	Hum Mutat, 2015; 36(12): 1188-96
115	Perusek L, Sahu B, Parmar T, Maeno H, Arai	眼科学	Di-retinoid-pyridinium-ethanolamine (A2E) Accumulation and the Maintenance of the Visual Cycle Are Independent of	J Biol Chem, 2015; 290(48):29035-29044
116	Matsuda A, Asada Y, Takakuwa K.	眼科学	DNA methylation analysis of human trabecular meshwork cells during dexamethasone stimulation.	Invest Ophthalmol Vis Sci, 2015; 56(6): 3801-3809
117	Asada Y, Nakae S, Ishida W, Hori K, Sugita J, Sudo	眼科学	Roles of Epithelial Cell-Derived Type 2-Initiating Cytokines in Experimental Allergic Conjunctivitis.	Invest Ophthalmol Vis Sci, 2015; 56(9): 5194-5202
118	Nakama T, Yoshida S, Ishikawa K.	眼科学	Inhibition of choroidal fibrovascular membrane formation by new class of RNA interference therapeutic agent targeting	Gene Therapy, 2015; 22(2): 127-137
119	Tamura H, Goto R, Akune Y, Hiratsuka Y.	眼科学	The Clinical Effectiveness and Cost-Effectiveness of Screening for Age-Related Macular Degeneration in Japan: A Markov	PLoS ONE, 2015; Jul 27, 10(7): e0133628
120	Kakigi C, Kasuga T, Wang SY, Singh K.	眼科学	Hypothyroidism and Glaucoma in The United States.	PLoS ONE, 2015; Jul 31, 10(7): e0133688
121	Ogura Y, Terasaki H, Gomi F, Yuzawa	眼科学	Efficacy and safety of intravitreal aflibercept injection in wet age-related macular degeneration: outcomes in the	Br J Ophthalmol, 2015; 99(1): 92-97
122	Iida A, Iwagawa T, Baba Y, Satoh S, Mochizuki Y.	眼科学	Roles of histone H3K27 trimethylase Ezh2 in retinal proliferation and differentiation.	Dev Neurobiol, 2015; 75(9): 947-960
123	Arai E, Baba Y, Iwagawa T, Kuribayashi H.	眼科学	Ablation of Kcnj10 expression in retinal explants revealed pivotal roles for Kcnj10 in the proliferation and development of Mü	Mol Vis, 2015; 21: 148-59
124	Amari Y, Hamanaka T, Futa R	眼科学	Pathologic investigation failure of trabeculectomy.	J Glaucoma, 2015; 24(4): 316-322
125	Takakuwa K, Hamanaka T, Mori K, Chin S.	眼科学	Atopic Glaucoma: Clinical and Pathophysiological Analysis.	J Glaucoma, 2015; 24(9): 662-668
126	Lee RY, Chen RI, Kasuga T, Cui QN, Porco	眼科学	The Effect of Cumulative Dissipated Energy on Changes in Intraocular Pressure After Uncomplicated Cataract Surgery by	J Glaucoma, 2015; Aug 27. [Epub ahead of print]
127	Yamaguchi M, Shima N, Kimoto M, Ebihara N.	眼科学	Markers for Distinguishing Cultured Human Corneal Endothelial Cells from Corneal Stromal Myofibroblasts.	Curr Eye Res, 2015; 40(12): 1211-1217
128	Okumura A, Arai E, Kitamura Y, Abe S, Ikeno M.	眼科学	Epilepsy phenotypes in siblings with Norrie disease.	Brain Dev, 2015; 37(10): 978-982
129	Okumura A, Arai E, Kitamura Y, Abe S, Ikeno M.	眼科学	Epilepsy phenotypes in siblings with Norrie disease.	Brain Dev, 2015; 37(10): 978-982
130	Kawasaki R, Akune Y, Hiratsuka Y.	眼科学	Cost-utility analysis of screening for diabetic retinopathy in Japan: a probabilistic Markov modeling study.	Ophthalmic epidemiology,2015; 22(1): 4-12
131	Sawada M, Hikoya A, Negishi T, Hotta	眼科学	Characteristics and surgical outcomes of consecutive exotropia of different etiologies.	Jpn J Ophthalmol. 59(5) :335-40. 2015
132	Inagaki K, Ohkoshi K, Ohde S.	眼科学	Comparative efficacy of pure yellow (577-nm) and 810-nm subthreshold micropulse laser photocoagulation combined with	Jpn J Ophthalmol, 2015; 59(1): 21-28
133	Inagaki K, Shuo T, Katakura K, Ebihara N.	眼科学	Sub-lethal photothermal stimulation with a micropulse laser induces heat shock protein expression in ARPE-19 cells.	Jpn J Ophthalmol, 2015; 729792. doi: 10.1155/2015/729
134	Serizawa S, Ohkoshi K, Minowa Y.	眼科学	Prognosis of patients with diabetic macular edema before Japanese approval of anti-vascular endothelial growth factor.	Jpn J Ophthalmol, 2015; 59(4): 244-251

135	Xu J, Hong J, Sun X, Liu Z, Mashaghi A.	眼科学	Combined Lacrimal Passage Probing and Tobramycin/Dexamethasone Ophthalmic Ointment Infiltration: A Minimally Invasive	Medicine (Baltimore), 2015; 94(36): e1483
136	Inomata T, Mashaghi A, Di Zazzo A, and	眼科学	Ocular surgical models for immune and angiogenic responses.	J Biol Methods, 2015; 2(3): e27
137	Yokoyama T, Kanbayashi K, Yamaguchi T	眼科学	Scleral buckling procedure with chandelier illumination for pediatric rhegmatogenous retinal detachment.	Clin Ophthalmol, 2015; 23(9): 169-73
138	Fusegi K, Yoritaka A, Hattori N, Mori	神経学	Automatic behavior in Parkinson's disease.	Parkinsonism Relat Disord. 2015 Jan;21(1):84-5.
139	Tanaka Y, Ueno Y, Shimada Y, Yamashiro K.	神経学	Paradoxical brain embolism associated with Kimura disease mimics watershed infarction.	J Stroke Cerebrovasc Dis. 2015
140	Asano T, Koike M, Sakata S, Takeda Y.	神経学	Possible involvement of iron-induced oxidative insults in neurodegeneration.	Neurosci Lett. 2015 Feb 19;588:29-35.
141	Yamashiro K, Funabe S, Tanaka R.	神経学	Primary aortic sarcoma: a rare but critical cause of stroke.	Neurology. 2015 Feb 17;84(7):755-6.
142	Kurosawa M, Matsumoto G, Kino Y, Okuno	神経学	Depletion of p62 reduces nuclear inclusions and paradoxically ameliorates disease phenotypes in Huntington's model	Hum Mol Genet. 2015 Feb 15;24(4):1092-105.
143	Kino Y, Washizu C, Kurosawa M, Oma Y, Hattori	神経学	Nuclear localization of MBNL1: splicing-mediated autoregulation and repression of repeat-derived aberrant proteins.	Hum Mol Genet. 2015 Feb 1;24(3):740-56.
144	Shimo Y, Nishina K, Hatano T, Hattori N.	神経学	Sensory tricks for isolated speech-induced lingual dystonia.	BMJ Case Rep. 2015 Mar 5;2015. No abstract
145	Ueno Y, Koike M, Shimada Y, Shimura H, Hira	神経学	L-carnitine enhances axonal plasticity and improves white-matter lesions after chronic hypoperfusion in rat brain.	J Cereb Blood Flow Metab. 2015 Mar;35(3):382-91.
146	Matsuo H, Tomiyama H, Satake W, Chiba	神経学	ABCG2 variant has opposing effects on onset ages of Parkinson's disease and gout.	Ann Clin Transl Neurol. 2015 Mar;2(3):302-6.
147	Funayama M, Ohe K, Amo T, Furuva N.	神経学	CHCHD2 mutations in autosomal dominant late-onset Parkinson's disease: a genome-wide linkage and sequencing study.	Lancet Neurol. 2015 Mar;14(3):274-82.
148	Suzuki R, Nozawa D, Futamura A.	神経学	Discovery and in vitro and in vivo profiles of N-ethyl-N-[2-[3-(5-fluoro-2-pyridinyl)-1H-pyrazol-1-yl]ethyl]-2-(2H-	Bioorg Med Chem. 2015 Mar 15;23(6):1260-75.
149	Kino Y, Washizu C, Kurosawa M, Yamada M.	神経学	FUS/TLS deficiency causes behavioral and pathological abnormalities distinct from amyotrophic lateral sclerosis.	Acta Neuropathol Commun. 2015 Apr 25;3:24.
150	Mitsui J, Matsukawa T, Sasaki H, Yabe I.	神経学	Variants associated with Gaucher disease in multiple system atrophy.	Ann Clin Transl Neurol. 2015 Apr;2(4):417-26.
151	Kawajiri S, Noda K, Ikeda A, Koinuma T.	神経学	Low dose of clonazepam is effective in the treatment of painless legs and moving toes syndrome: a case report.	Case Rep Neurol. 2015 Jan-Apr;7(1):59-62.
152	Ueno Y, Yamashiro K, Tanaka Y.	神経学	Rosuvastatin may stabilize atherosclerotic aortic plaque: transesophageal echocardiographic study in the EPISTEME	Atherosclerosis. 2015 Apr;239(2):476-82.
153	Noda K, Hattori N, Okuma Y.	神経学	Hemiballism with leg predominance caused by contralateral subthalamic haemorrhage.	BMJ Case Rep. 2015 Apr 9;2015.
154	Nishioka K, Oyama G, Yoshino H, Li Y, Ueno S,	神経学	High frequency of beta-propeller protein-associated neurodegeneration (BPAN) among patients with intellectual disability	Neurobiol Aging. 2015 May;36(5):2004.e9-
155	Miyamoto N, Shimura H, Ueno	神経学	Successful immune moderation treatment for progressive encephalomyelitis with rigidity and myoclonus.	Intern Med. 2015;54(2):219-21.
156	Nishikawa N, Shimo Y, Wada M, Hattori N.	神経学	Effects of aging and idiopathic Parkinson's disease on tactile temporal order judgment.	PLoS One. 2015;10(3):e0118331.
157	Kobayashi M, Tanaka R, Yamashiro K.	神経学	Pre-existing Mobile Cardiac Thrombus and the Risk of Early Recurrent Embolism after Intravenous Thrombolysis: A Case Report.	J Stroke Cerebrovasc Dis. 2015

158	Shimo Y, Nakajima A, Hattori N.	神経学	Dopamine agonist withdrawal syndrome in a patient with restless legs syndrome without impulse control disorder or drug	Neurol Sci. 2015 Jun;36(6):1021-3. No abstract
159	Tachibana Y, Obata T, Yoshida M, Hori	神経学	Analysis of normal-appearing white matter of multiple sclerosis by tensor-based two-compartment model of water diffusion.	Eur Radiol. 2015 Jun;25(6):1701-7.
160	Fuse A, Furuya N, Kakuta S, Inose A, Sato M.	神経学	VPS29-VPS35 intermediate of retromer is stable and may be involved in the retromer complex assembly process.	FEBS Lett. 2015 Jun 4;589(13):1430-6.
161	Vaikath NN, Majbour NK, Paleologou KE,	神経学	Generation and characterization of novel conformation-specific monoclonal antibodies for α -synuclein pathology.	Neurobiol Dis. 2015 Jul;79:81-99.
162	Fukae J, Higuchi MA, Yanamoto S, Fukuhara K.	神経学	Utility of the Japanese version of the 9-item Wearing-off Questionnaire.	Clin Neurol Neurosurg. 2015 Jul;134:110-5.
163	Takahashi M, Ikeda J, Tomida T, Hirata K,	神経学	Daytime symptoms of restless legs syndrome--clinical characteristics and rotigotine effectiveness.	Sleep Med. 2015 Jul;16(7):871-6.
164	Funayama M, Hattori N.	神経学	CHCHD2 and Parkinson's disease--authors' reply.	Lancet Neurol. 2015 Jul;14(7):682-3. No abstract
165	Fujimaki M, Kawajiri S, Ichikawa K,	神経学	Lymphomatoid Granulomatosis with Central Nervous System Involvement Successfully Treated with	CNS Neurosci Ther. 2015 Jul;21(7):610-2.
166	Matsumoto G, Shimogori T, Hattori N.	神経学	TBK1 controls autophagosomal engulfment of polyubiquitinated mitochondria through p62/SQSTM1 phosphorylation.	Hum Mol Genet. 2015 Aug 1;24(15):4429-42.
167	Yoritaka A, Kawajiri S, Yamamoto Y,	神経学	Randomized, double-blind, placebo-controlled pilot trial of reduced coenzyme Q10 for Parkinson's disease.	Parkinsonism Relat Disord. 2015 Aug;21(8):911-6.
168	Yokoyama K, Ogino M, Ishigaki Y,	神経学	[Palliative Care for Neurological Intractable Diseases and Home Medical Support].	Brain Nerve. 2015 Aug;67(8):1015-24. Japanese.
169	Ueno S, Sekimoto-Tsuboi S, Ishiguro Y,	神経学	Good's syndrome with opportunistic infection of the central nervous system: a case report.	BMC Neurol. 2015 Aug 25;15:150.
170	Yamashiro K, Tanaka R, Hoshino Y,	神経学	The prevalence and risk factors of cerebral microbleeds in patients with Parkinson's disease.	Parkinsonism Relat Disord. 2015 Sep;21(9):1076-81.
171	Imai Y, Kobayashi Y, Inoshita T, Meng	神経学	The Parkinson's Disease-Associated Protein Kinase LRRK2 Modulates Notch Signaling through the Endosomal Pathway.	PLoS Genet. 2015 Sep;11(9):e1005503
172	Noda K, Kawajiri S, Tomizawa Y, Hattori N.	神経学	Pisa syndrome in progressive supranuclear palsy: A case report.	Parkinsonism Relat Disord. 2015 Sep;21(9):1115-6.
173	Tanaka R, Yamashiro K, Okuma Y,	神経学	Effects of Pioglitazone for Secondary Stroke Prevention in Patients with Impaired Glucose Tolerance and Newly	J Atheroscler Thromb. 2015;22(12):1305-
174	Yokoyama K, Tomizawa Y, Hattori N.	神経学	[QoL in MS and guide for patients' education].	Nihon Rinsho. 2015 Sep;73 Suppl 7:247-52.
175	Noda K, Nakajima S, Sasaki F, Ito Y,	神経学	Middle Cerebral Artery Occlusion Presenting as Upper Limb Monochorea.	J Stroke Cerebrovasc Dis. 2015
176	Wang L, Aasly JO, Annesi G, Bardien S, Bozi	神経学	Large-scale assessment of polyglutamine repeat expansions in Parkinson disease.	Neurology. 2015 Oct 13;85(15):1283-92.
177	Bhidayasiri R, Jitkritisadakul O, Boonrod N,	神経学	What is the evidence to support home environmental adaptation in Parkinson's disease? A call for multidisciplinary	Parkinsonism Relat Disord. 2015 Oct;21(10):1127-
178	Matsumoto SE, Motoi Y, Ishiguro K,	神経学	The twenty-four kDa C-terminal tau fragment increases with aging in tauopathy mice: implications of prion-like properties.	Hum Mol Genet. 2015 Nov 15;24(22):6403-16.
179	Noda K, Tosaka Y, Ishiguro Y, Kawajiri S.	神経学	Delayed chorea after recovery from severe akinetic-rigid parkinsonism caused by extrapontine myelinolysis.	J Neurol Sci. 2015 Nov 15;358(1-2):498-500. No
180	Bhidayasiri R, Hattori N, Jeon B, Chen RS, Lee	神経学	Asian perspectives on the recognition and management of levodopa 'wearing-off' in Parkinson's disease.	Expert Rev Neurother. 2015;15(11):1285-

181	Tomizawa Y, Okuzumi A, Shiotsuki H,	神経学	A Patient with the GLA p.E66Q Mutation Exhibiting Vascular Parkinsonism and Bilateral Pulvinar Lesions.	Intern Med. 2015;54(19):2503-6.
182	Kamagata K, Hatano T, Okuzumi A,	神経学	Neurite orientation dispersion and density imaging in the substantia nigra in idiopathic Parkinson disease.	Eur Radiol. 2015 Oct 29. [Epub ahead of print]
183	Nomoto M, Kubo S, Nagai M, Yamada T,	神経学	A Randomized Controlled Trial of Subcutaneous Apomorphine for Parkinson Disease: A Repeat Dose and	Clin Neuropharmacol. 2015 Nov-
184	Ogaki K, Koga S, Heckman MG, Fiesel FC, Ando	神経学	Mitochondrial targeting sequence variants of the CHCHD2 gene are a risk for Lewy body disorders.	Neurology. 2015 Dec 8;85(23):2016-25.
185	Ueno S, Tsuboi S, Fujimaki M, Eguchi H.	神経学	Acute psychosis as an initial manifestation of hypothyroidism: a case report.	J Med Case Rep. 2015 Nov 17;9:264.
186	Tomizawa Y, Hoshino Y, Sasaki F, Kurita	神経学	Diagnostic Utility of Splenic Lesions in a Case of Legionnaires' Disease due to Legionella pneumophila Serogroup 2.	Intern Med. 2015;54(23):3079-82.
187	Hatano T, Kurita N, Kobayashi M, Hattori N.	神経学	Teaching Video NeuroImages: Re-emergent jaw tremor in Parkinson disease.	Neurology. 2015 Dec 8;85(23):e181. No abstract
188	Ueno Y, Tanaka R, Yamashiro K, Shimada Y,	神経学	Impact of BNP on cryptogenic stroke without potential embolic sources on transesophageal echocardiography.	J Neurol Sci. 2015 Dec 15;359(1-2):287-92.
189	Ning L, Xu Z, Furuya N, Nonaka R.	神経学	Perlecan inhibits autophagy to maintain muscle homeostasis in mouse soleus muscle.	Matorix Biol. 2015;48:26-35
190	Wren MC, Zhao J, Liu CC, Murray ME,	神経学	Frontotemporal dementia-associated N279K tau mutant disrupts subcellular vesicle trafficking and induces cellular	Mol Neurodegener. 2015;10(1):46.
191	Fujioka S, Sanchez Contreras MY,	神経学	Three sib-pairs of autopsy-confirmed progressive supranuclear palsy.	Parkinsonism Relat Disord.2015;21:101-5.
192	Ogaki K, Koga S, Aoki N, Lin W, Suzuki K,	神経学	Adult-onset cerebello-brainstem dominant form of X-linked adrenoleukodystrophy presenting as multiple system atrophy:	Neuropathology. 2015;36(1):64-76.
193	Wimmer, V.C., Harty, R.C., Richards, K.L.,	神経学	Sodium channel beta1 subunit localizes to axon initial segments of excitatory and inhibitory neurons and shows regional	J Comp Neurol, 523, 814-30. 2015
194	Yoshita M, Arai H, Arai H, Arai T, Asada T,	神経学	Diagnostic Accuracy of 123I-Meta-Iodobenzylguanidine Myocardial Scintigraphy in Dementia with Lewy	PLoS One. 10:e0120540, 2015
195	Kondo T, Mizuno Y; Japanese	神経学	A long-term study of istradefylline safety and efficacy in patients with Parkinson disease.	Clin Neuropharmacol. 38:41-46, 2015
196	Labbe C, Ogaki K, Lorenzo-Betancor O,	神経学	Exonic Re-Sequencing of the Chromosome 2q24.3 Parkinson's Disease Locus.	PLoS One.10:e0128586,2015
197	Ogawa M, Shidara H, Oka K, Kurosawa M,	神経学	Cysteine residues in Cu,Zn-superoxide dismutase are essential to toxicity in Caenorhabditis elegans model of	Biochem Biophys Res Commun, 463(4):1196-202.
198	Zheng DM, Bian Z, Furuya N, Oliva Trejo JA,	神経学	A treadmill exercise reactivates the signaling of the mammalian target of rapamycin (mTor) in the skeletal muscles of	Biochem. Biophys. Res. Commun. 2015;456:519-26
199	頼高朝子、木原武士、宮澤仁朗。	神経学	アルツハイマー型認知症の早期診断ツールとしてのMe-CDT memory entailed clock drawing test	平成26年度順天堂精神医学研究所紀要、157-160、2015
200	Wang H-C, Zhang T, Kuerban B, Jin	神経学	Autophagy is involved in oral rAAV/Aβ vaccine-induced Aβ clearance in APP/PS1 transgenic mice.	Neurosci Bull. 31(4):491-504, 2015
201	Hayashi Y, Nagaoka M, Takagi T,	神経学	Effectiveness of interdisciplinary team conference to manage skeletal related events in rehabilitation for patients with	Juntendo medical journal, 2015, 61(4): 426-436
202	Labbe C, Ogaki K, Lorenzo-Betancor O,	神経学	Role for the microtubule-associated protein tau variant p.A152T in risk of α-synucleinopathies.	Neurology. 2015;85(19):1680-6.
203	Lorenzo-Betancor O, Ogaki K, Soto-	神経学	DNAJC13 p.Asn855Ser mutation screening in Parkinson's disease and pathologically confirmed Lewy body	Eur J Neurol. 2015;22(9):1323-5.

204	Fiesel FC, Caulfield TR, Moussaud-	神経学	Structural and Functional Impact of Parkinson Disease-Associated Mutations in the E3 Ubiquitin Ligase Parkin.	Hum Mutat. 2015;36(8):774-86.
205	Fujioka S, Sanchez Contreras MY,	神経学	Three sib-pairs of autopsy-confirmed progressive supranuclear palsy.	Parkinsonism Relat Disord.21:101-5,2015.
206	Furukawa Y, Kish SJ.	神経学	Parkinsonism in GTP cyclohydrolase 1-deficient DOPA-responsive dystonia.	Brain 2015;138:e351
207	Payer DE, Guttman M, Kish SJ, Tong J,	神経学	[11C]-(+)-PHNO PET imaging of dopamine D2/3 receptors in Parkinson's disease with impulse control disorders.	Mov Disord 2015;30:160-166.
208	Furukawa Y.	神経学	GTP cyclohydrolase 1-deficient dopa-responsive dystonia.	GeneReviews (National Center for Biotechnology
209	Tong J, Ang LC, Williams B, Furukawa Y,	神経学	Low levels of astroglial markers in Parkinson's disease: relationship to α -synuclein accumulation.	Neurobiol Dis 2015;82:243-253.
210	Nishizaki Y, Yamagami S, Sasano H, Sai E,	神経学	Cerebral infarction in an elderly patient during dabigatran treatment.	General Med 2015;16:41-44.
211	Nishizaki Y, Yamagami S, Kitami M, Sai E,	神経学	Chronic aortic dissection presenting as aphasia.	J General Family Med 2015;16:288-291.
212	Ishigaki Y.	神経学	Home Respiratory Management : From COPD to neurological Diseases.	Jaoan Medical Association Journal, 58
213	Miura Y, Devaux JJ, Fukami Y, Manso C,	神経学	Contactin-1 IgG4 associates to chronic inflammatory demyelinating polyneuropathy with sensory ataxia.	Brain 138:1484-91, 2015
214	Vallabhajosula S, Haq IU, Hwynn N, Oyama G,	神経学	Low-frequency versus high-frequency subthalamic nucleus deep brain stimulation on postural control and gait in Parkinson's	Brain Stimulation, 8(1):64-75, 2015
215	Fiesel FC, Caulfield TR, Moussaud-	神経学	Structural and Functional Impact of Parkinson Disease-Associated Mutations in the E3 Ubiquitin Ligase Parkin.	Hum Mutat. 2015;36(8):774-86.
216	Murata M, Hasegawa K, Kanazawa I,	神経学	Zonisamide improves wearing-off in Parkinson's disease: A randomized, double-blind study.	Mov Disord 30:1343-1350, 2015
217	Ohta E, Nihira T, Uchino A, Imaizumi Y,	神経学	I2020T mutant LRRK2 iPSC-derived neurons in the Sagamihara family exhibit increased Tau phosphorylation through the	Hum Mol Genet. 24(17):4879-900, 2015
218	Mizutani J, Fukuoka M, Suzuki N,	神経学	Corrective surgery for Parkinson's (PD) deformity following deep brain stimulation (DBS) - Is DBS a last resort?	Scoliosis 10(Suppl): O55, 2015
219	Ohba T, Yoshino Y, Ishisaka M, Abe N, Tsuruma	神経学	Japanese Huperzia serrata extract and the constituent, huperzine A, ameliorate the scopolamine-induced cognitive impairment	Bioscience, Biotechnology, Biochemistry,
220	Miyamoto N, Maki T, Shindo A, Liang AC,	神経学	Astrocytes Promote Oligodendrogenesis after White Matter Damage via Brain-Derived Neurotrophic Factor.	J Neurosci. 2015 Oct 14;35(41):14002-8
221	Maki T, Takahashi Y, Miyamoto N,	神経学	Adrenomedullin promotes differentiation of oligodendrocyte precursor cells into myelin-basic-protein expressing	Stem Cell Res. 2015 May 9;15(1):68-74.
222	Ito Y, Kawano H, Kanai F, Nakamura E,	脳神経外科学	Establishment of Tsc2-deficient rat embryonic stem cells	International Journal of Oncology 46:
223	Etminan N, Brown RD, Beseoglu K,	脳神経外科学	The unruptured intracranial aneurysm treatment score: a multidisciplinary consensus.	Neurology 85(9): 881-9, 2015
224	Kageyama H, Miyajima M, Ogino I,	脳神経外科学	Panventriculomegaly with a wide foramen of Magendie and large cisterna magna	J Neurosurg 2015 Dec 4 1-9
225	Kawano H, Ito Y, Kanai F, Nakamura E,	脳神経外科学	Aberrant differentiation of Tsc2-deficient teratomas associated with activation of the mTORC1-TFE3 pathway	Oncology Reports 34: 2251-2258, 2015
226	Kazui H, Miyajima M, Mori E, Ishikawa	脳神経外科学	Lumboperitoneal shunt surgery for idiopathic normal pressure hydrocephalus (SINPHONI-2): an open-label randomised	Lancet Neurol 14(6): 585-594, 2015

227	Komuro Y, Shimizu A, Shimoji K,	脳神経外科学	Posterior Cranial Vault Distraction Osteogenesis with Barrel Stave Osteotomy in the Treatment of Craniosynostosis	Neurol Med Chir (Tokyo) 55(8): 617-623, 2015
228	Miyajima M, Nakajima M, Ogino I,	脳神経外科学	An autopsy case of long-standing overt ventriculomegaly in adults (LOVA) – neuropathological investigation–	J Hydrocephalus 7: 6-10, 2015
229	Mizutani J, Fukuoka M, Suzuki N,	脳神経外科学	Corrective surgery for Parkinson's disease (PD) deformity following Deep Brain Stimulation (DBS) – Is DBS a last resort?	Scoliosis 10 (Suppl 1) O55, 2015
230	Mori K, Fujii K, Tomura S, Ueno H, Wada K,	脳神経外科学	Canine double hemorrhage model of experimental subarachnoid hemorrhage	Acta neurochirurgica. Supplement 120:
231	Mori K, Ueno H, Otani N, Tomura S, Wada K,	脳神経外科学	Extradural Optic Canal Opening via Trans-superior Orbital Fissure Approach for Treatment of Traumatic Optic Nerve	Journal of head trauma rehabilitation 30
232	Mori K, Wada K, Osada H, Otani N, Tomiyama A,	脳神経外科学	Proposed New Treatment Approach for Unruptured Cerebral Aneurysms: Based on the Outcome of 240 Consecutive Keyhole	Surgery for Cerebral Stroke 43 (1), 04/2015
233	Moriya M, Miyajima M, Nakajima M,	脳神経外科学	Impact of cerebrospinal fluid shunting for idiopathic normal pressure hydrocephalus on the amyloid cascade	PLoS One; 30; 10 (3), 2015 March
234	Nagatani K, Takeuchi S, Wada K, Mori K,	脳神経外科学	Treatment of spontaneous intracranial hypotension with intravenous Factor XIII administration: initial clinical experience.	Turk Neurosurg ; 25 (1): 69-72, 2015
235	Nakajima M, Miyajima M, Ogino I, Akiba	脳神経外科学	Cerebrospinal fluid biomarkers for prognosis of long-term cognitive treatment outcomes in patients with idiopathic normal	J Neurol Sci; 357 (1-2): 88-95, 2015
236	Nakajima M, Miyajima M, Ogino I, Sugano	脳神経外科学	Use of External Lumbar Cerebrospinal Fluid Drainage and Lumboperitoneal Shunts with Strata NSC Valves in	Neurosurgery; 83 (3): 387-393, 2015
237	Nishioka K, Nakajima M	脳神経外科学	Beneficial therapeutic effects of spinal cord stimulation in advanced cases of Parkinson's disease with intractable	Neuromodulation; 18 (8): 751-753, 2015
238	Otani N, Wada K, Kumagai K, Takeuchi S,	脳神経外科学	Surgical removal of the solitary metastasis of renal cell carcinoma in the third ventricle using an interhemispheric	Asian J Neurosurg 10 (1) :138-140, 2015
239	Schulz M, Kimura T, Akiyama O,	脳神経外科学	Endoscopic and Microsurgical Treatment of Sylvian Fissure Arachnoid Cysts– Clinical and Radiological Outcome	World Neurosurg; Aug; 84(2): 327-336, 2015
240	Shimoji T, Tominaga D, Shimoji K,	脳神経外科学	Analysis of pre- and post-operative symptoms of patients with mild trigonocephaly using several developmental	Childs Nerv Syst 31(3) 433-440, March 2015
241	Teramoto S, Tokugawa J, Nakao Y,	脳神経外科学	Caudate haemorrhage caused by pseudoaneurysm of accessory middle cerebral artery	BMJ Case Rep 2015 Dec 30, 2015
242	Tokugawa J, Cho N, Suzuki H, Sugiyama N,	脳神経外科学	Novel classification of the posterior auricular artery based on angiographical appearance	PLoS One 2015 June 1 10 (6)
243	Tsutsumi S, Ito M, Ogino I, Izumi H, Arai H,	脳神経外科学	Malignant Peripheral Nerve Sheath Tumor Manifesting as Severe Buttock Pain	Turk Neurosurg; 25 (6): 967-970, 2015
244	Tsutsumi S, Ogino I, Miyajima M, Ito	脳神経外科学	Cerebrospinal fluid drainage through the diploic and spinal epidural veins.	J Anat; 227(3): 297-301, 2015
245	Tsutsumi S, Kitamura T, Kudo K, Nonaka	脳神経外科学	Progressive neuro-Behcet disease followed by massive intracerebral hemorrhage	Neurosurgical Emergency; 20: 100-102, 2015
246	Tsutsumi S, Kudo K, Nonaka S, Suzuki T, Ito	脳神経外科学	Cavernous angioma suspected as cause of recurrent painful ophthalmoplegia	Neurosurgical Emergency; 20: 103-106, 2015
247	Tsutsumi S, Nakamura M, Tabuchi T,	脳神経外科学	The superior ophthalmic vein delineation with high-resolution magnetic resonance imaging	Surg Radiol Anat; 37(1) :75-80, 2015
248	Ueno H, Tomiyama A, Yamaguchi H,	脳神経外科学	Augmentation of invadopodia formation in temozolomide-resistant or adopted glioma is regulated by c-Jun terminal kinase-	Biochem Biophys Res Commun 2015 Dec 4; 468(1-2)
249	Umemura A, Miyata M, Oka Y, Okita K,	脳神経外科学	Five-Year Outcomes of Bilateral Subthalamic Nucleus Stimulation in Japanese Patients with Parkinson's	Advances in Parkinson's Disease; 4: 21-27,

250	Wada K, Mori K, Toyooka T, Otani N, Fujii K,	脳神経外科学	Safe fronto-orbital-zygomatic osteotomy using a diamond-coated threadwire saw in orbito-zygomatic craniotomy	Asian J Neurosurg; 10 (3) :250-252, 2015
251	Wada K, Nawashiro H, Ohkawa H,	脳神経外科学	Feasibility of the combination of 3D CTA and 2D CT imaging guidance for clipping microsurgery of anterior communicating	Br J Neurosurg 29:229-236, 2015
252	Wada K, Otani N, Toyooka T, Osada H,	脳神経外科学	Intracranial Revascularization Using a Superficial Temporal Artery Trunk as a Donor Vessel with a Short Interposed Graft	Surgery for Cerebral Stroke; 43(43): 201-206,
253	Yokoi H, Tsutsumi S, Kohno N	脳神経外科学	Schwannoma of the nasal septum presenting as a multicentric neuronal tumour	B-NET 11(2):141-145, 2015
254	Fukuda H, Hidaka T, Takagi-Akiba M,	解剖学・生体構造科学	Podocin is translocated to cytoplasm in puromycin aminonucleoside nephrosis rats and in poor prognosis patients with IgA	Cell Tissue Res, 2015;360(2):391-400
255	Hayashi A, Labbe D, Natori Y, Kudo H, Sakai	解剖学・生体構造科学	Our experience and anatomical study of modified lengthening temporalis myoplasty for established facial paralysis.	J Plast Reconstr Aesthet Surg, 2015;68(1):63-70
256	Ichimura K, Miyazaki N, Sadayama S,	解剖学・生体構造科学	Three-dimensional architecture of podocytes revealed by block-face scanning electron microscopy.	Sci Rep, 2015;5:8993
257	Machida S, Kudo H, Sakai T.	解剖学・生体構造科学	Diversity of arterial branches in the crural and foot region as correlated with the relative thickness of the fibular and	Juntendo Med J, 2015;6:294-301
258	Kobayashi N, Ueno T, Ohashi K, Yamashita H,	解剖学・生体構造科学	Podocyte injury-driven intracapillary plasminogen activator inhibitor type 1 accelerates podocyte loss via uPAR-	Am J Physiol Renal Physiol, 2015;308(6):F614-
259	Saito K, Shiino T, Kurihara H, Harita Y, Hattori	解剖学・生体構造科学	Afadin regulates RhoA/Rho-associated protein kinase signaling to control formation of actin stress fibers in kidney	Cytoskeleton, 2015;72(3):146-56
260	Akaike K, Kurisaki-Arakawa A, Hara	人体病理病態学	Distinct clinicopathological features of NAB2-STAT6 fusion gene variants in solitary fibrous tumor with emphasis on the	Hum Pathol, 2015 Mar;46(3):347-56.
261	Hara K, Saito T, Hayashi T, Yimit A, Takahashi M,	人体病理病態学	A mutation spectrum that includes GNAS, KRAS and TP53 may be shared by mucinous neoplasms of the appendix.	Pathol Res Pract, 2015 Sep;211(9):657-64.
262	Toda-Ishii M, Akaike K, Kurisaki-	人体病理病態学	Sarcomatous transformation of EGFR and TP53 mutation-positive metastatic adenocarcinoma of the lungs, masquerading	Int J Clin Exp Pathol, 2015 Mar 1;8(3):3270-8.
263	Watanobe I, Ito Y, Akimoto E, Sekine Y,	人体病理病態学	Laparoscopic resection of an intra-abdominal esophageal duplication cyst: a case report and literature review.	Case Rep Surg. 2015;2015:940768.
264	Ogura K, Amano M, Matsumoto T, Sakaguchi A,	人体病理病態学	Occult Breast Lobular Carcinoma with Numerous Circulating Tumor Cells in Peripheral Blood.	Case Rep Pathol. 2015;2015:135684.
265	Azami S, Aoki Y, Ogura K, Kojima K, Matsumoto T.	人体病理病態学	Application of returned cell block method (cell block from a Papanicolaou staining smear on a glass slide) for the evaluation of	Diag Cytopathol, in press;2015
266	Lee S-Y, Saito T, Mitomi H, Hidaka Y,	人体病理病態学	Mutation spectrum in the Wnt/ β -catenin signaling pathway in gastric fundic gland-associated neoplasms/polyps.	Virchow Arch, 2015;467:27-38,
267	Honma H, Kusunoki T, Kidokoro Y,	人体病理病態学	A case of sphenoid sinus metastasis from prostatic adenocarcinoma.	JJ Otolaryn. 2015; 1(5):025,
268	Kusunoki T, Homma H, Kidokoro Y,	人体病理病態学	A case of laryngeal cancer associated with dermatomyositis.	Clinics and Practice, 2015; 5:818,
269	Kusunoki T, Homma H, Kidokoro Y,	人体病理病態学	A case of maxillary bone metastasis from lung cancer.	Clinics and Practice, 2015; 5:819,
270	Murakami T, Mitomi H, Saito T, Takahashi M,	人体病理病態学	Distinct Wnt/ β -catenin signaling activation in the serrated neoplasia pathway and the adenoma-carcinoma	Mod Pathol. 2015, 28:146-158.
271	Saito T, Mitomi H, Imamhasan A, Hayashi T,	人体病理病態学	PTCH1 mutation is a frequent event in oesophageal basaloid squamous cell carcinoma.	Mutagenesis. 2015, 30:297-301.
272	Takagi T, Katagiri H, Kim Y, Suehara Y,	人体病理病態学	Skeletal metastasis of unknown primary origin at the initial visit: A retrospective analysis of 286 cases.	PLoS One. 2015, 10:e0129428.

273	Akaike K, Toda-Ishii M, Suehara Y, Mukaijara K.	人体病理病態学	TERT promoter mutations are a rare event in gastrointestinal stromal tumors.	SpringerPlus. 2015, 4:836.
274	Ishii M, Kim Y, Suehara Y, Kawasaki T, Shimanuki Y,	人体病理病態学	The Recognition of Locomotive Syndrome in 2014: A Cross-Sectional Study in the Orthopaedic Outpatients in Tokyo.	Brit J Med Med Res 2015. 14207
275	Mitomi F, Fukumura Y,	人体病理病態学	Alteration of Delta-like ligand 1 and Notch 1 receptor in various placental disorders with special reference to early	Hum Pathol 2015 46: 1129-37
276	Watanabe S.Hashimoto E.Ikejima K.Uto	消化器内科学	Evidence-based clinical practice guidelines for nonalcoholic fatty liver disease/nonalcoholic steatohepatitis.	Journal of Gastroenterology,2015;50:4:364-377
277	Watanabe S.Hashimoto E.Ikejima K.Uto	消化器内科学	Evidence-based clinical practice guidelines for nonalcoholic fatty liver disease/nonalcoholic steatohepatitis.	Hepatology Research,2015;45:4:363-377
278	Nagahara A.Asaka D.Hojo M.Sasaki	消化器内科学	Difference in efficacy of proton pump inhibitor between new-onset and recurrent gastroesophageal reflux disease: Result	Hippokratia,2015;19:1:53-56
279	Nagahara A.Miwa H.Asaka	消化器内科学	Pre-treatment prediction of symptom response to proton pump inhibitor therapy.	J Gastroenterol Hepatol,2015;30:1:25-30
280	Nagahara A.Asaka D.Hojo M.Sasaki	消化器内科学	Difference in efficacy of proton pump inhibitor between new-onset and recurrent gastroesophageal reflux disease: Result	HIPPOKRATIA,2015;5:19:1:53-56
281	Serizawa N. Tian J.Fukada H.Baghy K.Scott	消化器内科学	Galectin 3 regulates HCC cell invasion by RhoA and MLCK activation.	Laboratory investigation,2015;95:10:1145-1156
282	Asaka D.Nagahara A.Shimada	消化器内科学	Risk factors for osteoporosis in Japan: is it associated with <i>Helicobacter pylori</i> ?	Therapeutics and Clinical Risk Management,2015;
283	Shimada Y.Nagahara A.Hojo	消化器内科学	Upper gastrointestinal mucosal injury and symptoms in elderly low-dose aspirin users.	Gastroenterol Res Pract,2015;2015:
284	Ritsuno H.Sakamoto N.Osada T.Goto	消化器内科学	Large superficial tumor of the colon involving a diverticulum removed by endoscopic submucosal	Gastrointest Endosc,2015;82:4:751
285	Matsumoto K.Nagahara A.Matsumoto	消化器内科学	Optimization of Deep Sedation with Spontaneous Respiration for Therapeutic Endoscopy Combining	Gastroenterol Res Pract,2015;
286	Ito T.Nagahara A.Osada T.Kato J.Ueyama	消化器内科学	Efficacy of recombinant human soluble thrombomodulin in patients with sepsis and disseminated intravascular coagulation	Biomed Rep,2015;3:4:457-460
287	Ito T.Okubo H.Kokubu S.Miyazaki	消化器内科学	Radiofrequency ablation combined with chemolipiodolization in a porcine liver:Comparison of the pharmacokinetic	Hepatology Research,2015;45:5:589-594
288	Murakami T.Yao T.Mitomi H.Morimoto	消化器内科学	Clinicopathologic and immunohistochemical characteristics of gastric adenocarcinoma with enteroblastic differentiation: a	Gastric Cancer,2015;
289	Takashi Murakami, Hiroyuki Mitomi,	消化器内科学	Distinct WNT/ β -catenin signaling activation in the serrated neoplasia pathway and the adenoma-carcinoma	Modern Pathology (2015) 28, 146-158
290	Morinaga M.Kon K.Saito H.Arai K.Kusama	消化器内科学	Sodium 4-phenylbutyrate prevents murine dietary steatohepatitis caused by trans-fatty acid plus fructose.	J Clin Biochem Nutr,2015;57:3:183-191
291	Lee SY.Saito T.Mitomi H.Hidaka	消化器内科学	Mutation spectrum in the Wnt/ β -catenin signaling pathway in gastric fundic gland-associated neoplasms/polyps.	Virchows Arch,2015;467:1:27-38
292	Haga Keiichi.Chiba A.Shibuya	消化器内科学	MAIT cells are activated and accumulated in the inflamed mucosa of ulcerative colitis.	J Gastroenterol Hepatol,2015;21:
293	Ueyama M.Nishida N.Korenaga	消化器内科学	The impact of PNPLA3 and JAZF1 on hepatocellular carcinoma in non-viral hepatitis	J Gastroenterol.,2015;
294	Obayashi N.Ohtsuka Y.Hosoi K.Ikuse	消化器内科学	Comparison of Gene Expression Between Pediatric and Adult Gastric Mucosa with <i>Helicobacter pylori</i> Infection.	Helicobacter,2015;
295	Kumagai E.Korenaga K.Korenaga	消化器内科学	Appropriate use of virtual touch quantification and FibroScan® M and XL probes according to the skin	J Gastroenterol,2015;

296	Nishizaki Y, Yamagami S, Hayakawa	消化器内科学	Esophageal ulcer of unknown origin complicated by left atrial myxoma.	Intern Med, 2015; 54:11:13 65-1367
297	Kagawa T, Hirose S, Arase Y, Oka A, Anzai	消化器内科学	No Contribution of the ABCB11 p.444A Polymorphism in Japanese Patients with Drug-Induced Cholestasis	Drug Metab Dispos, 2015; 43: 691-697
298	Murakami T, Yao T, Mitomi H, Morimoto T,	消化器内科学	Clinicopathologic and immunohistochemical characteristics of gastric adenocarcinoma with enteroblastic differentiation: a study	Gastric Cancer. 2015 Apr 18.
299	Ito T, Okubo H, Kokubu S, Miyazaki A,	消化器内科学	Radiofrequency ablation combined with chemolipiodolization in a porcine liver: Comparison of the pharmacokinetic	Hepatol Res. 2015 May; 45(5):589-94. doi:
300	Konishi H, Miyauchi K, Kasai T, Tsuboi	循環器内科	Impact of lipoprotein(a) as residual risk on long-term outcomes in patients after percutaneous coronary intervention.	Am J Cardiol, 2015; 115(2) :157-160
301	Tanno J, Nakano S, Kasai T, Ako J, Nakamura S,	循環器内科	Increase in ultrasonic intensity of blood speckle across moderate coronary artery stenosis is an independent predictor of	PLoS One, 2015; 10:e0116727
302	Ariyama M, Kato R, Matsumura M, Yoshimoto H,	循環器内科	Left atrial appendage wall-motion velocity associates with recurrence of nonparoxysmal atrial fibrillation after	Echocardiography, 2015; 32(2):272-280
303	Kasai T, Yumino D, Redolfi S, Su MC,	循環器内科	Overnight effects of obstructive sleep apnea and its treatment on stroke volume in patients with heart failure.	Can J Cardiol, 2015; 31(7):832-838
304	Sumida K, Hoshino J, Suwabe T, Kasai	循環器内科	Sleep-disordered breathing in patients with polycystic liver and kidney disease referred for transcatheter arterial embolization.	Clin J Am Soc Nephrol, 2015; 10(6):949-956
305	Ogita M, Miyauchi K, Kasai T, Doi S,	循環器内科	Impact of preprocedural high-sensitive C-reactive protein levels on long-term clinical outcomes of patients with stable	J Cardiol, 2015; 66(1):15-21
306	Nishimura A, Kasai T, Tamura H, Yamato A,	循環器内科	Relationship between sleep disordered breathing and diabetic retinopathy: Analysis of 136 patients with diabetes.	Diabetes Res Clin Pract., 2015; 109(2):306-311
307	Konishi H, Miyauchi K, Tsuboi S, Ogita	循環器内科	Impact of the HAS-BLED score on long-term outcomes after percutaneous coronary intervention.	Am J Cardiol, 2015; 116(4):527-531
308	Momomura S, Seino Y, Kihara Y, Adachi H,	循環器内科	Adaptive servo-ventilation therapy for patients with chronic heart failure in a confirmatory, multicenter, randomized,	Circ J, 2015; 79(5) :981-990
309	Nakano S, Kasai T, Tanno J, Sugi K, Muramatsu T,	循環器内科	The effect of adaptive servo-ventilation on dyspnoea, haemodynamic parameters and plasma catecholamine concentrations in	Eur Heart J Acute Cardiovasc Care., 2015; 4(4):305-315
310	Ogita M, Miyauchi K, Tsuboi S, Shitara	循環器内科	Impact of combined C-reactive protein and high-density lipoprotein cholesterol levels on long-term outcomes in patients with	Am J Cardiol, 2015; 116(7):999-1002
311	Naito R, Miyauchi K, Ogita M, Tsuboi	循環器内科	Comparison of long-term clinical outcomes between sirolimus- and paclitaxel-eluting stents in real-world clinical practice.	Heart Vessels., 2015; 30(6):746-751
312	Naito R, Miyauchi K, Ogita M, Tsuboi	循環器内科	Clinical outcomes following percutaneous coronary intervention before and after introduction of drug-eluting stent.	Cardiovasc Interv Ther. , 2015; 30(4):338-346
313	Inoshita A, Saito T, Inoshita H, Kasai T, Iizuka	循環器内科	Postoperative Nasal Packing Might Contribute to Nocturnal Desaturation for Patients with Low Body Mass Index or Low	J Otol Rhinol. 2015; S1(1): 1
314	Chiang SJ, Daimon M, Miyazaki S,	循環器内科	When and how aortic stenosis is first diagnosed: A single-center observational study.	J Cardiol. 2015 Nov 18. pii: S0914-5087(15)
315	Kawata T, Daimon M, Miyazaki S,	循環器内科	Coronary microvascular function is independently associated with left ventricular filling pressure in patients with	Cardiovasc Diabetol. 2015 Aug 5; 14:98
316	Naito R, Miyauchi K, Konishi H,	循環器内科	Clinical outcomes following percutaneous coronary intervention before and after introduction of drug-eluting stent.	Cardiovascular Intervention and Therapeutics,
317	Naito R, Miyauchi K	循環器内科	Is an appropriate revascularization selected for unprotected left main coronary artery	Circ J, 2015; 79: 1201
318	Naito R, Miyauchi K, Konishi H,	循環器内科	Comparing Mortality between Coronary Artery Bypass Grafting and Percutaneous Coronary Intervention	Heart Vessels 2015, Epub ahead of print

319	Naito R, Miyachi K, Konishi H.	循環器内科	Appropriate level of low density lipoprotein cholesterol for secondary prevention of coronary artery disease.	J Atheroscler Thromb, 2015, Epub ahead of print
320	Naito R, Miyachi K, Konishi H.	循環器内科	Temporal trends in the Clinical Outcomes after Percutaneous Coronary Intervention from 1984 to 2010 –Report from the	Circ J, 2015; 80: 93
321	Naito R, Miyachi K, Konishi H.	循環器内科	Early Definite Stent Thrombosis with Everolimus-eluting Stents.	Clinical Case Reports 2015; 3: 854
322	Naito R, Miyachi K, Konishi H.	循環器内科	Gender difference in long-term clinical outcomes following percutaneous coronary intervention during 1984 – 2008	Atherosclerosis, 2015; 247: 105
323	Dohi T, Maehara A, Witzenbichler B, Rinaldi MI.	循環器内科	Etiology, Frequency, and Clinical Outcomes of Myocardial Infarction After Successful Drug-Eluting Stent	Circ Cardiovasc Interv 2015; 8(12)
324	Ueno Y, Yamashiro K, Tanaka Y.	循環器内科	Rosuvastatin may stabilize atherosclerotic aortic plaque: transesophageal echocardiographic study in the EPISTEME	Atherosclerosis, 2015; 239: 476-82
325	Konishi H, Miyachi K, Kasai T, Tsuboi	循環器内科	Impact of Lipoprotein(a) as Residual Risk on Long-Term Outcomes in Patients After Percutaneous Coronary Intervention	Am J Cardiol, 2015; 115: 157-60
326	Kurano M, Suzuki A, Inoue A, Tokuhara Y.	循環器内科	Possible Involvement of Minor Lysophospholipids in the Increase in Plasma Lysophosphatidic Acid in Acute	Arterioscler Thromb Vasc Biol, 2015; 32: 463-70
327	Konishi H, Miyachi K, Kasai T, Tsuboi	循環器内科	Long-term Effect of β -blocker in ST-segment Elevation Myocardial Infarction in Patients with Preserved Left Ventricular	Heart and Vessels, 2015; 9-Jan
328	Sai E, Shimada K, Miyachi K, Masaki Y.	循環器内科	Increased cystatin C levels as a risk factor of cardiovascular events in patients with preserved estimated glomerular filtration	Heart and Vessels, 2015; 12-Apr
329	Mizuno A, Miyachi K, Nishizaki Y.	循環器内科	Impact of the augmentation time ratio on direct measurement of central aortic pressure in the presence of coronary artery	Hypertens Res, 2015; 38: 684-9
330	Dohi T, Maehara A, Brener SJ, G�n�reux P.	循環器内科	Utility of peak creatine kinase-MB measurements in predicting myocardial infarct size, left ventricular dysfunction,	Am J Cardiol, 2015; 115: 563-70
331	Dohi T	循環器内科	Do statins have a specific drug effect beyond low-density lipoprotein-cholesterol-lowering in the secondary	Circ J, 2015; 79: 49-50
332	Dohi T, Maehara A, Moreno PR, Baber U.	循環器内科	The relationship among extent of lipid-rich plaque, lesion characteristics, and plaque progression/regression in patients with	Eur Heart J Cardiovasc Imaging, 2015; 16:
333	Goto K, Zhao Z, Matsumura M, Dohi T.	循環器内科	Mechanisms and Patterns of Intravascular Ultrasound In-Stent Restenosis Among Bare Metal Stents and First- and Second-	Am J Cardiol, 2015; 116: 1351-7
334	Kurano M, Dohi T, Nojiri T, Kobayashi T.	循環器内科	Blood levels of serotonin are specifically correlated with plasma lysophosphatidylserine among the glycerol-	BBA Clin. 2015 Aug 20;4:92-8.
335	Fujimoto S, Kondo T, Yamamoto H.	循環器内科	Development of new risk score for pre-test probability of obstructive coronary artery disease based on coronary CT	Heart Vessels, 2015;30: 563-571
336	Fujimoto S, Kondo T, Takamura K.	循環器内科	Plaque Characteristics of Consecutive 31 Cases Which Cause Acute Myocardial Infarction on Coronary Computed	J Jpn Coron Assoc, 2015;21: 287-295
337	Fujimoto S, Kondo T, Kumamaru KK.	循環器内科	Prognostic Value of Coronary Computed Tomography (CT) Angiography and Coronary Artery Calcium Score Performed	J Am Heart Assoc, 2015 4:e00226437
338	Ohmura H, Mita T, Taneda Y, Sugawara M.	循環器内科	SPIRITS-J Study Investigators. Efficacy and safety of sitagliptin in Japanese patients with type 2 diabetes	J Clin Med Res 7: 211-219, 2015
339	Miyazaki S, Agricola E, Panoulas VF.	循環器内科	Influence of baseline ejection fraction on the prognostic value of paravalvular leak after transcatheter aortic valve	Int J Cardiol. 2015;190:277-81
340	Miyazaki T, Latib A, Panoulas VF.	循環器内科	Comparison of 2-year outcomes between zotarolimus-eluting and everolimus-eluting new-generation cobalt-chromium alloy	Catheter Cardiovasc Interv. 2015
341	Chiang SJ, Daimon M, Miyazaki S.	循環器内科	When and how aortic stenosis is first diagnosed: A single-center observational study.	J Cardiol. 2015 Nov 18. [Epub ahead of print]

342	Kawata T, Daimon M, Miyazaki S,	循環器内科	Coronary microvascular function is independently associated with left ventricular filling pressure in patients with	Cardiovasc Diabetol. 2015 Aug 5;14:98
343	Naito R, Miyauchi K, Konishi H,	循環器内科	Clinical outcomes following percutaneous coronary intervention before and after introduction of drug-eluting stent.	Cardiovascular Intervention and Therapeutics.
344	Naito R, Miyauchi K	循環器内科	Is an appropriate revascularization selected for unprotected left main coronary artery disease	Circ J, 2015; 79(6): 1201-1203
345	Naito R, Miyauchi K, Konishi H,	循環器内科	Comparing Mortality between Coronary Artery Bypass Grafting and Percutaneous Coronary Intervention	Heart Vessels. 2015 (Epub ahead of print)
346	Naito R, Miyauchi K, Konishi H,	循環器内科	Comparison of long-term clinical outcomes between sirolimus- and paclitaxel-eluting stents in real-world clinical practice.	Heart Vessels. 2015; 30(6): 746-751
347	Koga J, Nakano T, Dahlman JE, Figueiredo JL,	循環器内科	Macrophage Notch Ligand Delta-Like 4 Promotes Vein Graft Lesion Development: Implications for the Treatment of Vein	Arterioscler Thromb Vasc Biol. 2015
348	Ricchiuto P, Iwata H, Yabusaki K,	循環器内科	mIMT-visHTS: A novel method for multiplexing isobaric mass tagged datasets with an accompanying visualization high	J Proteomics. 2015 Oct 14;128:132-40. doi:
349	Takahashi M, Miyazaki S, Myojo M, Sawaki	循環器内科	Impact of the distance from the stent edge to the residual plaque on edge restenosis following everolimus-eluting stent	PLoS One. 2015 Mar 16;10(3):e0121079
350	Ryota Hashimoto, Youichi Katoh,	循環器内科	Bone marrow-derived regenerated smooth muscle cells have ion channels and properties characteristics of vascular	J Stem Cell Res Ther 2015;5:1-7.
351	Miho Nishitani Yokoyama, Miyauchi K,	循環器内科	Effects of phase II comprehensive cardiac rehabilitation on coronary plaque volume after acute coronary syndrome.	Int Heart J. 2015;56:597-604.
352	Konishi H, Miyauchi K, Kasai T, Tsuboi	循環器内科	Long-term effect of b-blocker in ST-segment elevation myocardial infarction in patients with preserved left ventricular	Heart Vessels. 2015; January (9)
353	Akita K, Isoda K, Shimada K, Daida H	循環器内科	Dipeptidyl-peptidase-4 inhibitor, alogliptin, attenuates arterial inflammation and neointimal formation after injury in	J Am Heart Assoc. 2015; 4: e001469
354	Konishi H, Miyauchi K, Tsuboi S, Ogita	循環器内科	Impact of the HAS-BLED Score on Long-Term Outcomes After Percutaneous Coronary Intervention	Am J Cardiol. 2015; 116: 527-531
355	Naito R, Miyauchi K, Konishi H,	循環器内科	Comparing mortality between coronary artery bypass grafting and percutaneous coronary intervention with drug-eluting	Heart Vessels. 2015; Sep (28)
356	Naito R, Miyauchi K, Ogita M, Tsuboi	循環器内科	Clinical outcomes following percutaneous coronary intervention before and after introduction of drug-eluting stent	Cardiovasc Interv Ther. 2015; 30: 338-46
357	Dai Y, Takagi A, Konishi H, Miyazaki T,	循環器内科	Long-term outcomes of rotational atherectomy in coronary bifurcation lesions.	Exp Ther Med. 2015 Dec;10(6):2375-
358	Sai E, Shimada K, Yokoyama T, Sato S, Nishizaki	循環器内科	Evaluation of myocardial triglyceride accumulation assessed by 1H-magnetic resonance spectroscopy in apparently	Intern Med. 54:367-373;2015
359	Akita K, Isoda K, Shimada K, Daida H.	循環器内科	Dipeptidyl-peptidase-4 inhibitor, alogliptin, attenuates arterial inflammation and neointimal formation after injury in	J Am Heart Assoc. 4:e001469;2015.
360	Yoshihara T, Shimada K, Fukao K, Sai E,	循環器内科	Omega 3 polyunsaturated fatty acids suppress the development of aortic aneurysms through the inhibition of	Circ J. 79:1470-1478;2015
361	Alshahi H, Shimada K, Miyauchi K,	循環器内科	Elevated Circulating Levels of Inflammatory Markers in Patients with Acute Coronary Syndrome.	Int J Vasc Med.
362	Nishitani- Yokoyama M, Miyauchi K,	循環器内科	Effects of phase II comprehensive cardiac rehabilitation on coronary plaque volume after acute coronary syndrome.	Int Heart J. 56:597-604.2015
363	Dai Y, Takagi A, Konishi H, Miyazaki T,	循環器内科	Long-term outcomes of rotational atherectomy in coronary bifurcation lesions.	Exp Ther Med. 10:2375-2383;2015.
364	Fukuda K, Onda T, Kimura Y, Miura S,	循環器内科	An adult case of polysplenia syndrome associated with sinus node dysfunction, dextrocardia, and systemic venous	Intern Med 54:1071-1074, 2015

365	Tomiki Y, Suzuki T, Tambara K, Nojima M,	循環器内科	Residents' career choice process - A questionnaire survey after the revision of clinical training system - second report -.	Juntendo Med Journal 61:57-61, 2015
366	Lipinski MJ, Baker NC, Escárciga RO,	循環器内科	Comparison of conventional and high-sensitivity troponin in patients with chest pain: a collaborative meta-analysis.	Am Heart J. 2015 Jan;169(1):6-16.e6. doi:
367	Inoue K	循環器内科	The Cardioprotective Role of Pentraxin 3	J Atheroscler Thromb. 22 (4), 2015 p.335-337
368	Satomi Shiota, Masako Ichikawa,	呼吸器内科学	Practical surrogate marker of pulmonary dysanapsis by simple spirometry.	BMC Fam Pract. 2015 26;16(1):41.
369	Wakuda K, Kenmotsu H, Naito T,	呼吸器内科学	Efficacy of Rechallenge Chemotherapy in Patients With Sensitive Relapsed Small Cell	Am J Clin Oncol .2015 38(1): 28-32.
370	Yagishita S, Horinouchi H, Katsui Taniyama	呼吸器内科学	Epidermal growth factor receptor mutation is associated with longer local control after definitive	Int J Radiat Oncol Biol Phys. 2015 Jan 1;91(1):140-8.
371	Kenmotsu H, Naito T, Mori K, Ko R, Ono A,	呼吸器内科学	Effect of platinum-based chemotherapy for non-small cell lung cancer patients with interstitial lung cancer	Cancer Chemother Pharmacol, 2015. 75(3): 521-6
372	Miura S, Kaira K, Kaira R, Akamatsu H,	呼吸器内科学	The efficacy of amrubicin on central nervous system metastases originating from small-cell lung cancer: a case series of	Invest New Drugs.2015 33(3): 755-60.
373	Fujita Y, Yagishita S, Hagiwara K,	呼吸器内科学	The clinical relevance of the miR-197/CKS1B/STAT3-mediated PD-L1 network in chemoresistant non-small-cell	Mol Ther. 2015 Apr;23(4):717-27.
374	Gupta N, Meraj R, Tanase D, James LE,	呼吸器内科学	Accuracy of chest high-resolution computed tomography in diagnosing diffuse cystic lung diseases.	Eur Respir J. 2015 Oct;46(4):1196-9.
375	Horinouchi H, Yamamoto N, Fujiwara Y,	呼吸器内科学	Phase I study of ipilimumab in phased combination with paclitaxel and carboplatin in Japanese patients with non-small-cell	Invest New Drugs. 2015 Aug;33(4):881-9.
376	Ichikawa M, Kodama Y, Yoshimi K,	呼吸器内科学	Effects of transdermal tulobuterol on dyspnea and respiratory function during exercise in patients with chronic	J Thorac Dis. 2015 Apr;7(4):687-96.
377	Ko R, Kenmotsu H, Hisamatsu Y, Akamatsu H,	呼吸器内科学	The effect of gefitinib in patients with postoperative recurrent non-small cell lung cancer harboring mutations of the	Int J Clin Oncol. 2015 20(4):668-73.
378	Kumasaka T, Hoshika Y, Kobavashi E,	呼吸器内科学	A Model of Lymphangiomiomatosis in a Three-Dimensional Culture System.	Lymphat Res Biol. 2015 Dec; 13(4):248-52.
379	Shukuya T, Ko R, Mori K, Kato M, Yagishita S,	呼吸器内科学	Prognostic factors in non-small cell lung cancer patients who are recommended to receive single-agent chemotherapy	Cancer Chemother Pharmacol. 2015 Oct; 76(4):771-6.
380	Shukuya T, Yamanaka T, Seto T, Daga H,	呼吸器内科学	Nedaplatin plus docetaxel versus cisplatin plus docetaxel for advanced or relapsed squamous cell carcinoma of the lung	Lancet Oncol 2015; 16(16): 1630-8.
381	Hishida T, Tsuboi M, Shukuya T,	呼吸器内科学	Multicenter observational cohort study of post-operative treatment for completely resected non-small-cell lung cancer of	Jpn J Clin Oncol.2015 45(5): 499-501.
382	Sekiya M, Yoshimi K, Muraki K,	呼吸器内科学	Do respiratory comorbidities limit the diagnostic usefulness of ultrasound-guided needle aspiration for subpleural lesions?	Respir Investig. 2015 May;53(3):98-103.
383	Ando K, Kuraishi H, Nagaoka T, Tsutsumi T,	呼吸器内科学	Potential role of CT metrics in chronic obstructive pulmonary disease with pulmonary hypertension	Lung 2015; 193(6): 911-918.
384	Fujita Y, Yagishita S, Takeshita F,	呼吸器内科学	Prognostic and therapeutic impact of RPN2-mediated tumor malignancy in non-small-cell lung cancer.	Oncotarget. 2015 Feb 20;6(5):3335-45.
385	Iwakami S, Fujii M, Tsutsumi T, Sekimoto Y, Jo	呼吸器内科学	Autoimmune pulmonary alveolar proteinosis with primary lung cancer in a patient of very advanced years.	Geriatr Gerontol Int.2015 15: 666-667.
386	Tajima K, Yae T, Javaid S, Tam O, Comaills V,	呼吸器内科学	SETD1A modulates cell cycle progression through a miRNA network that regulates p53 target genes.	Nature Commun 2015 23;6:8257.
387	Yagishita S, Fujita Y, Kitazono S, Ko	呼吸器内科学	Chemotherapy-Regulated microRNA-125-HER2 Pathway as a Novel Therapeutic Target for Trastuzumab-Mediated Cellular	Mol Cancer Ther. 2015 Jun;14(6):1414-23.

388	Iida T, Shiba M, Yohino I, Miyaoka E.	呼吸器内科学	Surgical intervention for non-small-cell lung cancer patients with pleural carcinomatosis results from the Japanese	Journal of Thoracic Oncology.2015 10(7):1076-1082.
389	Itoigawa Y, Harada N, Harada S.	呼吸器内科学	TWEAK enhances TGF-beta-induced epithelial-mesenchymal transition in BEAS-2B human bronchial epithelial cells.	Respir Research 2015 8;16:48.
390	Sugano K, Okuyama T, Iida S, Komatsu H.	呼吸器内科学	Medical decision-making incapacity among newly diagnosed older patients with hematological malignancy receiving first	PLoS One. 2015 Aug 21;10(8)
391	Ebana H, Otsuji M, Mizobuchi T, Kurihara M.	呼吸器内科学	Pleural Covering Application for Recurrent Pneumothorax in a Patient with Birt-Hogg-Dubé Syndrome.	Ann Thorac Cardiovasc Surg. 2015 Sep 11
392	Fujimoto Y, Togo S, Tulafu M, Shimizu K.	呼吸器内科学	Variation in the expression levels of predictive chemotherapy biomarkers in histological subtypes of lung	Int J Clin Exp Pathol. 2015 Sep 1;8(9):10523-33.
393	Harada S, Harada N, Itoigawa Y.	呼吸器内科学	Evaluation of switching low dose inhaled corticosteroid to pranlukast for step-down therapy in well-controlled patients with	J Asthma. 2015 Sep 1:1-27.
394	Wakida K, Watanabe Y, Kumasaka T.	呼吸器内科学	Lymphangioleiomyomatosis in a Male.	Ann Thorac Surg. 2015 Sep;100(3):1105-7.
395	Yagishita S, Horinouchi H, Sunami KS.	呼吸器内科学	Impact of KRAS mutation on response and outcome of patients with stage III non-squamous non-small cell lung cancer.	Cancer Sci. 2015 Oct;106(10):1402-7.
396	Adachi K, Miki Y, Saito R, Hata S, Yamauchi M.	呼吸器内科学	Intracrine steroid production and mammalian target of rapamycin pathways in pulmonary lymphangioleiomyomatosis.	Hum Pathol. 2015 Nov;46(11):1685-93.
397	Asao T, Nokihara H, Yoh K, Niho S, Goto	呼吸器内科学	Phase II study of amrubicin at a dose of 45 mg/m2 in patients with previously treated small-cell lung cancer.	Jpn J Clin Oncol 2015; 45: 941-946.
398	Mizugaki H, Yamamoto N, Nokihara H.	呼吸器内科学	A phase I study evaluating the pharmacokinetics and preliminary efficacy of veliparib (ABT-888) in combination with	Cancer Chemother Pharmacol. 2015 Nov;76(5):1063-72.
399	Kamachi, F., T. Isshiki, N. Harada, H.	呼吸器内科学	ICOS promotes group 2 innate lymphoid cell activation in lungs.	Biochem Biophys Res Commun 2015 463: 739-745.
400	Y. Tosaka, A. Kanazawa, F. Ikeda, M. Iida, J.	代謝内分泌内科学	Switching from Twice-Daily Basal Insulin Injections to Once-Daily Insulin Degludec Injection for Basal-Bolus Insulin Regimen	Int J Endocrinol, 2015; 2015: 176261
401	H. Iida, T. Ogihara, M. Min, A. Hara, Y. Kim,	代謝内分泌内科学	Expression mechanism of tryptophan hydroxylase 1 in mouse islets during pregnancy.	Journal of molecular endocrinology,
402	E. Sai, K. Shimada, T. Yokoyama, S.	代謝内分泌内科学	Evaluation of myocardial triglyceride accumulation assessed on 1H-magnetic resonance spectroscopy in apparently	Intern Med, 2015; 54(4): 367-373
403	M. Takagi, H. Uno, R. Nishi, M. Sugimoto, S.	代謝内分泌内科学	ATM Regulates Adipocyte Differentiation and Contributes to Glucose Homeostasis.	Cell Rep, 2015; 10(6): 957-67
404	S. Arakawa, T. Watanabe, H. Sone, Y.	代謝内分泌内科学	The factors that affect exercise therapy for patients with type 2 diabetes in Japan: a nationwide survey.	Diabetol Int, 2015; 6(1): 19-25
405	H. Ohmura, T. Mita, Y. Taneda, M. Sugawara, H.	代謝内分泌内科学	Efficacy and Safety of Sitagliptin in Japanese Patients With Type 2 Diabetes.	J Clin Med Res,2015; 7(4): 211-219
406	T. Watanabe, Y. Tamura, S. Kakehi, T.	代謝内分泌内科学	Effects of sitagliptin on ectopic fat contents and glucose metabolism in type 2 diabetic patients with fatty liver: A pilot	Journal of Diabetes Investigation, 2015; 6(2): 164-172
407	R. Matsuba, K. Sakai, M. Imamura, Y.	代謝内分泌内科学	Replication Study in a Japanese Population to Evaluate the Association between 10 SNP Loci, Identified in European Genome-	PLoS One, 2015; 10(5): e0126363
408	J. Weng, S. Soegondo, O. Schnell, W.	代謝内分泌内科学	Efficacy of acarbose in different geographical regions of the world: analysis of a real-life database.	Diabetes Metab Res Rev, 2015; 31(2):155-167
409	S. Teramukai, Y. Okuda, S. Mivazaki, R.	代謝内分泌内科学	Dynamic prediction model and risk assessment chart for cardiovascular disease based on on-treatment blood pressure and	Hypertens Res, 2015; 39(2): 113-118
410	M. Tanimoto, A. Kanazawa, T. Hirose, T.	代謝内分泌内科学	Comparison of sitagliptin with nateglinide on postprandial glucose and related hormones in drug-naive Japanese patients	J Diabetes Investig, 2015; 6(5): 560-566

411	R. Tanaka, K. Yamashiro, Y. Okuma, H. S. Sasaki, T. Miyatsuka, T. Matsuoka, M. Y. Osonoi, T. Mita, T. Osonoi, M. Saito, A. Y. Nishida, M. Rardin, C. Carrico, W. He, K. Nakajima, T. Mita, Y. Osonoi, K. Azuma, T. T. Kawata, M. Daimon, S. Miyazaki, R. S. Kakehi, Y. Tamura, K. Takeno, Y. P. D. Home, M. P. Dain, N. Freemantle, R. K. Fujimaki, T. Ogihara, D. Morris, H. Oda, M. Enomoto, H. Yoshii, T. Mita, H. Sanke, A. Jeong KH, Asanuma K, Lydia A, Takagi Stuchlova	代謝内分泌内科学	Effects of Pioglitazone for Secondary Stroke Prevention in Patients with Impaired Glucose Tolerance and Newly	J Atheroscler Thromb, 2015; 22(12):1305-1316
412	S. Sasaki, T. Miyatsuka, T. Matsuoka, M. Y. Osonoi, T. Mita, T. Osonoi, M. Saito, A. Y. Nishida, M. Rardin, C. Carrico, W. He, K. Nakajima, T. Mita, Y. Osonoi, K. Azuma, T. T. Kawata, M. Daimon, S. Miyazaki, R. S. Kakehi, Y. Tamura, K. Takeno, Y. P. D. Home, M. P. Dain, N. Freemantle, R. K. Fujimaki, T. Ogihara, D. Morris, H. Oda, M. Enomoto, H. Yoshii, T. Mita, H. Sanke, A. Jeong KH, Asanuma K, Lydia A, Takagi Stuchlova	代謝内分泌内科学	Activation of GLP-1 and gastrin signalling induces in vivo reprogramming of pancreatic exocrine cells into beta cells in	Diabetologia, 2015; 58(11): 2582-2591
413	Y. Osonoi, T. Mita, T. Osonoi, M. Saito, A. Y. Nishida, M. Rardin, C. Carrico, W. He, K. Nakajima, T. Mita, Y. Osonoi, K. Azuma, T. T. Kawata, M. Daimon, S. Miyazaki, R. S. Kakehi, Y. Tamura, K. Takeno, Y. P. D. Home, M. P. Dain, N. Freemantle, R. K. Fujimaki, T. Ogihara, D. Morris, H. Oda, M. Enomoto, H. Yoshii, T. Mita, H. Sanke, A. Jeong KH, Asanuma K, Lydia A, Takagi Stuchlova	代謝内分泌内科学	Poor sleep quality is associated with increased arterial stiffness in Japanese patients with type 2 diabetes mellitus.	BMC Endocr Disord, 2015; 15: 29
414	Y. Nishida, M. Rardin, C. Carrico, W. He, K. Nakajima, T. Mita, Y. Osonoi, K. Azuma, T. T. Kawata, M. Daimon, S. Miyazaki, R. S. Kakehi, Y. Tamura, K. Takeno, Y. P. D. Home, M. P. Dain, N. Freemantle, R. K. Fujimaki, T. Ogihara, D. Morris, H. Oda, M. Enomoto, H. Yoshii, T. Mita, H. Sanke, A. Jeong KH, Asanuma K, Lydia A, Takagi Stuchlova	代謝内分泌内科学	SIRT5 Regulates both Cytosolic and Mitochondrial Protein Malonylation with Glycolysis as a Major Target.	Molecular Cell, 2015; 59(2): 321-332
415	K. Nakajima, T. Mita, Y. Osonoi, K. Azuma, T. T. Kawata, M. Daimon, S. Miyazaki, R. S. Kakehi, Y. Tamura, K. Takeno, Y. P. D. Home, M. P. Dain, N. Freemantle, R. K. Fujimaki, T. Ogihara, D. Morris, H. Oda, M. Enomoto, H. Yoshii, T. Mita, H. Sanke, A. Jeong KH, Asanuma K, Lydia A, Takagi Stuchlova	代謝内分泌内科学	Effect of Repetitive Glucose Spike and Hypoglycaemia on Atherosclerosis and Death Rate in Apo E-Deficient Mice.	Int J Endocrinol, 2015; 2015: 406394
416	T. Kawata, M. Daimon, S. Miyazaki, R. S. Kakehi, Y. Tamura, K. Takeno, Y. P. D. Home, M. P. Dain, N. Freemantle, R. K. Fujimaki, T. Ogihara, D. Morris, H. Oda, M. Enomoto, H. Yoshii, T. Mita, H. Sanke, A. Jeong KH, Asanuma K, Lydia A, Takagi Stuchlova	代謝内分泌内科学	Coronary microvascular function is independently associated with left ventricular filling pressure in patients with	Cardiovasc Diabetol, 2015; 14; 98
417	S. Kakehi, Y. Tamura, K. Takeno, Y. P. D. Home, M. P. Dain, N. Freemantle, R. K. Fujimaki, T. Ogihara, D. Morris, H. Oda, M. Enomoto, H. Yoshii, T. Mita, H. Sanke, A. Jeong KH, Asanuma K, Lydia A, Takagi Stuchlova	代謝内分泌内科学	Increased intramyocellular lipid/impaired insulin sensitivity is associated with altered lipid metabolic genes in muscle of high	Am J Physiol Endocrinol Metab, 2015; 310(1):
418	P. D. Home, M. P. Dain, N. Freemantle, R. K. Fujimaki, T. Ogihara, D. Morris, H. Oda, M. Enomoto, H. Yoshii, T. Mita, H. Sanke, A. Jeong KH, Asanuma K, Lydia A, Takagi Stuchlova	代謝内分泌内科学	Four-year evolution of insulin regimens, glycaemic control, hypoglycaemia and body weight after starting insulin therapy in type	Diabetes Res Clin Pract, 2015; 108(2): 350-359
419	K. Fujimaki, T. Ogihara, D. Morris, H. Oda, M. Enomoto, H. Yoshii, T. Mita, H. Sanke, A. Jeong KH, Asanuma K, Lydia A, Takagi Stuchlova	代謝内分泌内科学	SET7/9 Enzyme Regulates Cytokine-induced Expression of Inducible Nitric-oxide Synthase through Methylation of	J Biol Chem, 2015; 290(27): 16607-16618
420	M. Enomoto, H. Yoshii, T. Mita, H. Sanke, A. Jeong KH, Asanuma K, Lydia A, Takagi Stuchlova	代謝内分泌内科学	Relationship between dietary pattern and cognitive function in elderly patients with type 2 diabetes mellitus.	J Int Med Res, 2015; 43(4): 506-517
421	Jeong KH, Asanuma K, Lydia A, Takagi Stuchlova	腎臓内科学	Combination therapy with telmisartan and oxalocalcetriol suppresses the progression of murine adriamycin nephropathy	Nephron.129: 143-154, 2015
422	Stuchlova Horynova M, Vrablikova A.	腎臓内科学	N-Acetylgalactosaminide α 2,6-sialyltransferase II is a candidate enzyme for sialylation of galactose-deficient IgA1,	Nephrol Dial Transplant, 30: 234-238, 2015
423	Sasaki Y, Shimizu Y, Suzuki Y, Sonoda Y,	腎臓内科学	TWEAK/Fn14 system and crescent formation in IgA nephropathy	BMC Nephrol, 16:27, doi: 10.1186/s12882-
424	Sonoda Y, Gohda T, Suzuki Y, Omote K,	腎臓内科学	Circulating TNF receptors 1 and 2 are associated with the severity of renal interstitial fibrosis in IgA nephropathy	PLoS One, 10: e0122212, 2015
425	Takeda M, Ohnuma T, Takeuchi M,	腎臓内科学	Altered serum glyceraldehyde-derived advanced glycation end product (AGE) and soluble AGE receptor levels indicate	Neurosci Lett, 23: 51-55, 2015
426	Suzuki Y, Suzuki H, Yasutake J, Tomino Y	腎臓内科学	Paradigm shift in activity assessment of IgA nephropathy-optimizing the next generation of diagnostic and therapeutic	Expert Opinion on Biological Therapy, 15: 583-93, 2015
427	Fukuda H, Hidaka T, Takagi-Akiba M,	腎臓内科学	Podocin is translocated to cytoplasm in puromycin aminonucleoside nephrosis rats and in poor-prognosis patients with IgA	Cell Tissue Res, 360: 391-400, 2015
428	Ohsawa I, Honda D, Nagamachi S, Hisada A,	腎臓内科学	Clinical manifestations, diagnosis, and treatment of hereditary angioedema: survey data from 94 physicians in Japan	Ann Allergy Asthma Immunol, 114: 492-8, 2015
429	Suzuki Y, Yasutake J, Suzuki H, Hiura	腎臓内科学	Novel lectin-independent approach to detect galactose-deficient IgA1 in IgA Nephropathy	Nephrol Dial Transplant, 30: 1315-1321, 2015
430	Yang Gyun K, Alvarez M, Suzuki H, Hirose	腎臓内科学	Pathogenic Role of a Proliferation-Inducing Ligand (APRIL) in Murine IgA Nephropathy	PLoS One, 10: e0137044, 2015
431	Hamada C, Honda K, Kawanishi K,	腎臓内科学	Morphological characteristics in peritoneum in patients with neutral peritoneal dialysis solution	J Artif Organs, 18: 243-250, 2015
432	Nishizawa Y, Mizuiri S, Yorioka N,	腎臓内科学	Determinants of coronary artery calcification in maintenance hemodialysis patients	J Artif Organs, 18: 251-256, 2015
433	Liu C, Kanamaru Y, Watanabe T, Tada N,	腎臓内科学	Targeted IgA Fc Receptor I (Fc α RI) Therapy in the Early Intervention and Treatment of Pristane Induced Lupus	Clin Exp Immunol, 181: 407-416, 2015

434	Yamahatsu A, Hamada C, Kaneko K, Io H.	腎臓内科学	Long-term outcome of encapsulating peritoneal sclerosis (EPS) patients in a single center	Clin Exp Nephrol, 19: 961-967, 2015
435	Diciolla M, Binetti G, Noia TD, Pesce F,	腎臓内科学	Patient Classification and Outcome Prediction in IgA Nephropathy	Computers in Biology and Medicine, 1: 278-
436	Juan Wang, Asanuma K, Hidaka T, Sasaki	腎臓内科学	Newly Identified Molecules Related to Podocyte Injury Induced by Adriamycin	Juntendo Medical Journal, 61: 34-40, 2015
437	Honda D, Tsueshita K, Ohsawa I,	腎臓内科学	Clinical significance of renal interstitial fibrosis in patients with lupus nephritis	Juntendo Medical Journal, 61: 418-425, 2015
438	Hisada A, Shimamoto M, Ohsawa I, Honda	腎臓内科学	Clinical and histological characteristics in patients with non-IgA mesangioproliferative glomerulonephritis	Juntendo Medical Journal, 61: 41-48, 2015
439	Io H, Aizawa M, Funabiki K, Horikoshi S,	腎臓内科学	Impact of anaemia treatment for left ventricular remodelling prior to initiation of dialysis in chronic kidney disease patients:	Nephrology, 20 Suppl 4:7-13, 2015
440	Kato T, Takashima A, Kasamatsu T,	産婦人科学	Clinical tumor diameter and prognosis of patients with FIGO stage IB1 cervical cancer (COG0806-A).	Gynecol Oncol. 2015 137:34-9
441	Ujihira T, Ikeda K, Suzuki T, Yamaga R, Sato	産婦人科学	MicroRNA-574-3p, identified by microRNA library-based functional screening, modulates tamoxifen response in	Sci Rep. 2015, 6;5:7641
442	Nishioka E, Hirayama S, Ueno T,	産婦人科学	Relationship between maternal thyroid-stimulating hormone (TSH) elevation during pregnancy and low birth weight: A	Early Hum Dev. 2015 ;91:181-5
443	Kitagawa, R, Katsumata, N, Shibata, T,	産婦人科学	Paclitaxel Plus Carboplatin Versus Paclitaxel Plus Cisplatin in Metastatic or Recurrent Cervical Cancer: The Open-	Clin Oncol. 2015 1;33:2129-35
444	Makino S, Takeda S, Kobayashi T,	産婦人科学	National survey of fibrinogen concentrate usage for post-partum hemorrhage in Japan: Investigated by the Perinatology	J Obstet Gynaecol Res. 2015;41:1155-60.
445	Murakami M, Kobayashi T, Kubo T, Hata T,	産婦人科学	Experience with recombinant activated factor VII for severe post-partum hemorrhage in Japan, investigated by	J Obstet Gynaecol Res. 2015;41:1161-8
446	Shimanuki Y, Mitomi H, Fukumura Y,	産婦人科学	Alteration of Delta-like ligand 1 and Notch 1 receptor in various placental disorders with special reference to early onset	Hum Pathol. 2015 Aug;46(8):1129-37
447	Ikuma S, Sato T, Sugiura- Ogasawara M,	産婦人科学	Preimplantation Genetic Diagnosis and Natural Conception: A Comparison of Live Birth Rates in Patients with Recurrent	PLoS One. 2015 Jun 17;10(6):e0129958.
448	Yamada H, Tabe Y, Ishii K, Terao Y, Yamashita Y,	産婦人科学	Clinical Performance Evaluation of a High-Risk Human Papillomavirus Genotyping Test "Clinichip HPV" Using Cervical	Clin Lab. 2015;61:851-5.
449	Takeda, J, Kikuchi, I, Kono, A, Ozaki, R,	産婦人科学	Efficacy of short-term training for acquisition of basic laparoscopic skills.	GMIT 2015 In press
450	Hara K, Fukumura Y, Saito T, Arakawa	産婦人科学	A giant cord hemangioma with extramedullary hematopoiesis and elevated maternal serum human chorionic	Diagn Pathol. 2015, 4;10:154
451	Tanaka A, Nagayoshi M, Takemoto Y,	産婦人科学	Fourteen babies born after round spermatid injection into human oocytes	Proc Natl Acad Sci U S A. 2015 24;112:14629-34
452	Suzuki S, Takeuchi T, Okano T,	産婦人科学	Problems of Perinatal Mental Health Care in Tokyo, Japan.	J Clin Med Res. 2015;7:1013
453	Sone M, Nakajima Y, Woodhams R,	産婦人科学	Interventional radiology for critical hemorrhage in obstetrics: Japanese Society of Interventional Radiology (JSIR)	Jpn J Radiol. 2015;33:233-40.
454	Nakagawa K, Kwak-Kim J, Ota K, Kuroda	産婦人科学	Immunosuppression with Tacrolimus Improved Reproductive Outcome of Women with Repeated Implantation Failure	Am J Reprod Immunol. 2015; 73: 353-61.
455	Horimoto Y, Arakawa A, Tanabe M,	産婦人科学	Menstrual cycle could affect Ki67 expression in estrogen receptor-positive breast cancer patients.	J Clin Pathol. 2015; 68(10): 825-9
456	Tanaka A, Nagayoshi M, Takemoto Y,	産婦人科学	Fourteen babies born after round spermatid injection into human oocytes.	Proc Natl Acad Sci U S A. 2015;112(47):1462

457	Takemoto Y, Ota T, Aoki Y, Ogura K,	産婦人科学	Carcinosarcoma of the fallopian tube with disappearance of carcinoma cells by neoadjuvant chemotherapy: case study.	Eur J Gynaecol Oncol. 2015;36:618-22.
458	Nakagami H, Kajihara T, Yoshimasa K,	産婦人科学	Amniotic components in the uterine vasculature and their role in amniotic fluid embolism.	J Obstet Gynaecol Res. 2015; 41: 870-5
459	Tamaru S, Mizuno Y, Tochigi H,	産婦人科学	MicroRNA-135b suppresses extravillous trophoblast-derived HTR-8/SVneo cell invasion by directly down regulating	Biochem Biophys Res Commun 2015; 461: 421-426
460	Baba Y, Yamada T, Obata-Yasuoka M,	産婦人科学	Urinary protein-to-creatinine ratio in pregnant women after dipstick testing: prospective observational study.	BMC Pregnancy Childbirth. 2015; 15:331.
461	Sato K, Kajihara T, Miki A, Hirabayashi E,	産婦人科学	Differential diagnosis of pelvic cystic lesions caused by hemorrhage from inflammatory abscess using CT attenuation	Nagoya J Med Sci. 2015;77:563-9.
462	Shirane S, Araki M, Morishita S, Edahiro Y,	血液内科学	JAK2, CALR, and MPL mutation spectrum in Japanese patients with myeloproliferative neoplasms.	Haematologica, 2015; 100(2):e46-48
463	Ando M, Nishimura T, Yamazaki S,	血液内科学	A Safeguard System for Induced Pluripotent Stem Cell-Derived Rejuvenated T Cell Therapy.	Stem Cell Reports, 2015 Oct 13; 5(4):597-608
464	Hirokawa M, Sawada K, Fujiishima N,	血液内科学	Long-term outcome of patients with acquired chronic pure red cell aplasia (PRCA) following immunosuppressive	British journal of haematology, 2015; 169(6):879-886
465	Harada-Shirado K, Ikeda K, Ogawa K,	血液内科学	Dysregulation of the MIRLET7/HMGA2 axis with methylation of the CDKN2A promoter in myeloproliferative neoplasms.	British journal of haematology, 2015; 168(3):338-349
466	Morishita S, Takahashi K, Araki M,	血液内科学	Melting curve analysis after T allele enrichment (MelcaTle) as a highly sensitive and reliable method for detecting the	PloS one, 2015; 10(3):e0122003
467	Yasuda H, Fujiwara N, Ishizaki Y,	血液内科学	Ironemia attributed to vitamin B12 deficiency in post-pancreaticoduodenectomy patients.	Pancreatology, 2015; 15(1):81-83
468	Togami K, Kitaura J, Uchida T, Inoue	血液内科学	A C-terminal mutant of C/EBPalpha (C/EBPalpha-C) down-regulates Csf1r, a potent accelerator in the progression of	Exp Hematol, 2015; 43(4): 300-308
469	Kummalue T, Inoue T, Miura Y, Narusawa M,	血液内科学	Ribosomal protein L11 and retinol dehydrogenase 11 induced erythroid proliferation without erythropoietin in UT-	Exp Hematol, 2015; 43(5):414-423
470	Ohsaka A, Hirota-Komatsu S, Araki M,	血液内科学	Platelet-derived growth factor receptors form complexes with neuropilin-1 during megakaryocytic differentiation of	Biochemical and biophysical research
471	Shirane S, Araki M, Morishita S, Edahiro Y,	血液内科学	Consequences of the JAK2V617F allele burden for the prediction of transformation into myelofibrosis from polycythemia vera	Int J Hematol, 2015; 101(2):148-153
472	Jang JH, Harada H, Shibayama H, Shimazaki R,	血液内科学	A randomized controlled trial comparing darbepoetin alfa doses in red blood cell transfusion-dependent patients with low-	Int J Hematol, 2015; 102(4): 401-412
473	Ichikawa K, Narita Y, Ota Y, Komatsu N,	血液内科学	nervous system involvement successfully treated with cyclophosphamide,	Int J Clin Exp Pathol, 2015; 8(4):4220-4226
474	Ichikawa K, Aritaka N, Ogura K,	血液内科学	Utility of immunohistochemistry with an antibody against MYC at the initial diagnosis of follicular lymphoma, grade 3A,	Int J Clin Exp Pathol, 2015; 8(6):7559-7564
475	Yasuda H, Tsutsui M, Tanaka M,	血液内科学	Accurate flow cytometric gating of the large lymphocyte region is a powerful screening method for detecting hairy cell	Intern Med, 2015; 54(10):1287-1289
476	Inoue D, Kitaura J, Matsui H, Hou	血液内科学	SETBP1 mutations drive leukemic transformation in ASXL1-mutated MDS	Leukemia, 2015;29(4): 847-857
477	Hirano T, Yoshikawa R, Harada H,	血液内科学	Long noncoding RNA, CCDC26, controls myeloid leukemia cell growth through regulation of KIT expression	Mol Cancer, 2015;14(1): 90
478	Fujimaki M, Kawajiri S, Ichikawa K,	血液内科学	Lymphomatoid granulomatosis with central	CNS Neurosci Ther, 2015;21(7):610-
479	Moriya S, Komatsu S, Yamasaki K,	血液内科学	Targeting the integrated networks of aggresome formation, proteasome, and autophagy potentiates ER stress-mediated	Int J Oncol. 2015 Feb;46(2):474-86.

480	Numata T, Okubo Y, Uchiyama M,	血液内科学	Adult case of Langerhans cell histiocytosis.	J Dermatol. 2015 Jan;42(1):107-8.
481	Takagi M, Uno H, Nishii R, Sugimoto M,	小児思春期発達・病態学	ATM regulates adipocyte differentiation and contributes to glucose homeostasis	Cell Rep,2015;10:957-67.
482	Tajiri H, nishi J, Ushijima K, Shimizu T, Ishige	小児思春期発達・病態学	A role for fosfomycin treatment in children for prevention of haemolytic-uraemic syndrome accompanying Shiga toxin-	Int J Antimicrob Agents,2015;46:586-9.
483	Ohtomo Y, Umino D, Takada M,	小児思春期発達・病態学	Gradual tapering of desmopressin leads to better outcome in nocturnal enuresis.	Pediatr Int,2015;57:656-8.
484	Arai K, Funayama R, Takahashi M,	小児思春期発達・病態学	Validation of predictive equations for resting energy expenditure in Japanese pediatric Crohn's disease patients:	Pediatr Int,2015;57:290-4.
485	Ishikura K, Matsumoto S, Sako M, Tsuruga	小児思春期発達・病態学	Clinical practice guideline for pediatric idiopathic nephrotic syndrome 2013: medical therapy.	Clin Exp Nephrol,2015;19:6-33.
486	Kaku Y, Ohtsuka Y, Komatsu Y, Ohta T, Nagai T,	小児思春期発達・病態学	Clinical practice guideline for pediatric idiopathic nephrotic syndrome 2013: general therapy.	Clin Exp Nephrol,2015;19:34-53.
487	Suzuki M, Saito N, Naritaka N, Nakano S,	小児思春期発達・病態学	Scoring system for the prediction of severe acute pancreatitis in children.	Pediatr Int,2015;57:113-8.
488	Komatsu H, Inui A, Fujisawa T, Takano T, Taiiri	小児思春期発達・病態学	Transmission route and genotype of chronic hepatitis B virus infection in children in Japan between 1976 and 2010:	Hepatol Res,2015;45:629-37.
489	Yamamoto T, Shimojima K, Sangu N,	小児思春期発達・病態学	Single Nucleotide Variations in CLCN6 Identified in Patients with Benign Partial Epilepsies in Infancy and/or Febrile	PLoS One,2015;10:1-11.
490	Matsunaga N, Hisata K, Shimizu T.	小児思春期発達・病態学	An investigation into the vancomycin concentration in the cerebrospinal fluid due to vancomycin intraventricular	Medicine,2015;94:e922.
491	Tanaka N, Takigiku K, Takahashi K,	小児思春期発達・病態学	Assessment of the developmental change in the left atrial volume using real time three-dimensional echocardiography.	Echocardiography,2015;32:1131-9.
492	Murano Y, Nishizaki N, Endo A, Ikeda	小児思春期発達・病態学	Evaluation of kidney dysfunction and angiotensinogen as an early novel biomarker of intrauterine growth restricted	Pediatr Res,2015;78:678-82.
493	Nakahara E, Sakuma H, Kimura-Kuroda	小児思春期発達・病態学	A diagnostic approach for identifying anti-neuronal antibodies in children with suspected autoimmune encephalitis.	J Neuroimmunol,2015;15:285:150-5.
494	Sawada R, Kamei H, Hakuno F, Takahashi S,	小児思春期発達・病態学	In vivo loss of function study reveals the short stature homeobox-containing (shox) gene plays indispensable roles in early	Dev Dyn,2015;244:146-56.
495	Naritaka N, Suzuki M, Sato H, Takei H,	小児思春期発達・病態学	Profile of bile acids in fetal gallbladder and meconium using liquid chromatography-tandem.	Clinica Chimica Acta,2015;446:76-81.
496	Yamazaki S, Nakano N, Honjo A, Hara M.	小児思春期発達・病態学	The Transcription Factor Ehf Is Involved in TGF-beta-Induced Suppression of Fc epsilon RI and c-Kit Expression and Fc	J Immunol,2015;195:3427-35.
497	Koh K, Hamada A, Hamada Y, Yanase M,	麻酔科学	Possible involvement of activated locus coeruleus-noradrenergic neurons in pain-related sleep disorders.	Neurosci Lett. 2015;589:200-6
498	Okazaki T, Okawada M, Koga H, Miyano	麻酔科学	Safety of surgery for neonatal congenital diaphragmatic hernia as reflected by arterial blood gas monitoring:	Pediatr Surg Int. 2015;31(10):899-904
499	Saito T, Hasegawa-Moriyama M,	麻酔科学	Resolution of inflammation by resolvin d1 is essential for peroxisome proliferator-activated receptor- gamma-mediated analgesia	Anesthesiology. 2015;123(6):1420-1434
500	Kawagoe I, Inada E, Ishikawa S, Matsunaga T,	麻酔科学	Perioperative management of carinal pneumonectomy: a retrospective review of 13	J Anesth. 2015;29(3):446-9
501	Asahina Teruya, Miyasaka Katsuyuki	麻酔科学	Pulseless pulse oximetry.	Chest. 2015;148(6):e190
502	Yoshida K, Nishizawa D, Ichinomiya T,	麻酔科学	Prediction formulas for individual opioid analgesic requirements based on genetic polymorphism analyses.	PLoS One. 2015; 10(1): e0116885.

503	Nishizawa D, Kasai S, Hasegawa J,	麻醉科学	Association between the rs1465040 single-nucleotide polymorphism close to the transient receptor potential subfamily C	J Pharmacol Sci. 2015; 127(3): 391-3.
504	Nishizawa D, Kasai S, Hasegawa J,	麻醉科学	Associations between the orexin (hypocretin) receptor 2 gene polymorphism Val308Ile and nicotine dependence in	Mol Brain. 2015; 8: 50.
505	Mizuno J, Takahashi T	麻醉科学	Factors that increase external pressure to the fibular head region, but not medial region, during use of a knee crutch/leg	Therapeutics and Clinical Risk Management,
506	Ushida T, Shibata M, Kitahara M,	麻醉科学	The effect of guidance for home exercise and activities of daily living on female adolescents experiencing adverse events	Pain Res Manag.2015; 16: pii: 17124
507	Liu H,Yamaguchi T, Ryotokuji K, Otani S,	麻醉科学	The impact of chronic social stress on emotional behavior in mice and the therapeutic effect of peripheral mild-heat	Health, 2015; 7, 1294-1305
508	Hasegawa- Moriyama M, Nakahara M,	麻醉科学	The effects of glucose load on catabolism during remifentanyl-based anesthesia in patients with diabetes mellitus: A	Open Journal of Anesthesiology,2015;5:155-162.
509	Sugiura M, Mitaka C, Haraguchi G,	麻醉科学	Polymyxin B-immobilized fiber column hemoperfusion mainly helps to constrict peripheral blood vessels in treatment for	J Intensive Care 2015;3:14-20
510	Nagasaka H, Hirayama S, Takuwa M,	臨床病態検査医学	ApoE4 determines the reduction in LDL-C after GH replacement therapy in children with an idiopathic GH deficiency.	J Clin Endocrinol Metab, 2015; 100(9): 3494-3501
511	Nishioka E, Hirayama S, Ueno T,	臨床病態検査医学	High maternal TSH concentration in late pregnancy is an independent predictor of a low birth weight infant.	Early Hum Dev, 2015; 91(3): 181-185
512	Ashihara E, Munaka T, Kimura S,	臨床病態検査医学	Isopentenyl pyrophosphate secreted from zoledronate-stimulated myeloma cells, activates the chemotaxis of $\gamma \delta$ T cells.	Biochem Biophys Res Commun, 2015; 463(4): 650-
513	Tabe Y, Yamamoto T, Maenou I, Nakai	臨床病態検査医学	Performance evaluation of the digital cell imaging analyzer DI-60 integrated into the fully automated Sysmex XN hematology	Clin Chem Lab Med, 2015; 53(2): 281-289
514	Tabe Y, Kojima K, Yamamoto S, Sekihara K,	臨床病態検査医学	Ribosomal biogenesis and translational flux inhibition by the selective inhibitor of nuclear export (SINE) XPO1 antagonist	PLoS One, 2015; 10(9): e0137210
515	Mukaida H, Matsushita S, Inotani T, Futaki	臨床病態検査医学	Peripheral circulation evaluation with Near-Infrared Spectroscopy in skeletal muscle during cardiopulmonary bypass.	Perfusion, 2015; 30(8): 653-659
516	Harada M, Benito J, Yamamoto S,	臨床病態検査医学	The novel combination of dual mTOR inhibitor AZD2014 and pan-PIM inhibitor AZD1208 inhibits growth in acute myeloid	Oncotarget, 2015; 6(35):37930-34947
517	Yokoo M, Kubota Y, Motoyama K,	臨床病態検査医学	2-hydroxypropyl- β -cyclodextrin acts as a novel anticancer agent.	PLoS One, 2015; 10(11): e0141946
518	Yamada H, Tabe Y, Terao Y, Yamashita Y,	臨床病態検査医学	Clinical performance evaluation of a high-risk human papillomavirus genotyping test "Clinichip HPV" using cervical scrape	Clin Lab, 2015; 61(7): 851-855
519	Yokoo M, Kubota Y, Tabe Y, Kimura S,	臨床病態検査医学	Comparative study of the anti-leukemic effects of imatinib mesylate, Glivec TM tablet and its generic formulation.	Biol Pharm Bull, 2015; 38(3): 411-416
520	Yamada H, Tabe Y, Watanabe K, Morishita S, Yuri	臨床病態検査医学	Harmonization of quantitative BCR-ABL measurements using the secondary reference material anchored to the WHO	Int J Lab Hematol., 2015; 37(2): e29-33
521	Kajiyama Y, Iwanuma Y, Tomita N,	上部消化管外科学	Relational topographical anatomy between right bronchial artery and thoracic duct	Esophagus, 2015;12:398-400
522	Sawada G, Niida A, Hirata H, Komatsu H, Uchi	上部消化管外科学	An Integrative Analysis to Identify Driver Genes in Esophageal Squamous Cell Carcinoma.	PLoS One. 2015 Oct 14;10(10):e0139808
523	Machida M, Kajiyama Y, Kojima K,	上部消化管外科学	Comparison of Laparoscopy-Assisted Distal Gastrectomy and Open Distal Gastrectomy for Early Gastric Cancer	Juntendo Medical Journal, 2015;61:158-165
524	Tomoaki Ito, Hiroshi Maekawa,	上部消化管外科学	Risk factors for postoperative complications in patients on maintenance hemodialysis who undergo abdominal	Asian Journal of Surgery, in press
525	Hiroshi Maekawa*, Tomoaki Ito,	上部消化管外科学	Clinicopathological Significance of Fatty Acid Synthase Expression in Carcinoma of the Ampulla of Vater	J Gastrointest Dig Syst 2015, 5:1

526	Hiroshi Maekawa, Hajime Orita,	上部消化管外科学	Recurrence of gastric cancer invading the main pancreatic duct: A case report	Int J Case Rep Images 2015;6(6):361-365.
527	Hiroshi Maekawa, Hajime Orita,	上部消化管外科学	Rectosigmoid cancer recurrence surgically treated for bilateral pulmonary thromboembolism and liver metastases: A	nt J Case Rep Images 2015;6(8):502-506.
528	Hara K, Saito T, Hayashi T, Yimit A, Takahashi M,	下部消化管外科学	A mutation spectrum that includes GNAS, KRAS and TP53 may be shared by mucinous neoplasms of the appendix.	Pathol Res Pract. 2015 Sep;211(9):657-664
529	Munakata S, Tashiro Y, Nishida C, Sato	下部消化管外科学	Inhibition of plasmin protects against colitis in mice by suppressing matrix metalloproteinase 9-mediated cytokine	Gastroenterology, 2015
530	Heissig B, Eiamboonsert S, Salama Y,	下部消化管外科学	Cancer therapy targeting the fibrinolytic system.	Adv Drug Deliv Rev. 2015.doi:10.1016/i.
531	Heissig B, Dhahri D, Eiamboonsert S,	下部消化管外科学	Role of mesenchymal stem cell-derived fibrinolytic factor in tissue regeneration and cancer progression.	Cellular and molecular life sciences. 2015.
532	Kawano S, Kojima M, Higuchi Y,	下部消化管外科学	Assessment of elasticity of colorectal cancer tissue, clinical utility, pathological and phenotypical relevance	Cancer Sci, 2015; 106(9): 1232-1239
533	Kiichi Sugimoto, Kazuhiro Sakamoto,	下部消化管外科学	Proposal of new classification for Stage III colon cancer based on the lymph node ratio: Analysis of 4172 patients from multi-	Ann Surg Oncol, 2015; 22(2): 528-534
534	Tomiki Y, Suzuki T, Tambara K, Nojima M,	下部消化管外科学	Residents' career choice process- A questionnaire survey after the revision of clinical training systems - Second report -	Juntendo Medical Journal 2015;61:57-61
535	Tomiki Y, Kawai M, Takehara K, Tashiro Y,	下部消化管外科学	Clinical pathway to discharge 3 days after colorectal ESD.	Dig Endosc. 2015 Sep;27:679-86. doi:
536	Tomiki Y, Ono S, Aoki J, Takahashi R,	下部消化管外科学	Treatment of internal hemorrhoids by endoscopic sclerotherapy with aluminum potassium sulfate and tannic acid.	Diagn Ther Endosc. 2015;2015:517690.
537	Masaya Kawai, Kazuhiro Sakamoto,	下部消化管外科学	Single-incision laparoscopic colostomy or ileostomy for unresectable colorectal cancer	Juntendo Medical Journal, 61, 2, 2015
538	Hiroshi Maekawa, Tomoaki Ito,	下部消化管外科学	Clinicopathological significance of fatty acid synthase expression in carcinoma of the ampulla of Vater	Journal of Gastroenterology and Digestive
539	Mizuno T, Hara K, Kawasaki S.	肝・胆・膵外科学	Advanced segmental atrophy of the liver with marked elastosis	Surgery 157:826-827, 2015
540	Ishizaki Y, Yoshimoto J, Sugo H, Imamura	肝・胆・膵外科学	Hypertrophy of the left liver in patients with large tumors in the right liver	World J Surg 39;2031-6, 2015
541	Oguro S, Esaki M, Kishi Y, Nara S, Shimada K,	肝・胆・膵外科学	Optimal indications for additional resection of the invasive cancer-positive proximal bile duct margin in cases of advanced	Ann Surg Oncol. 2015 Jun;22(6):1915-24.
542	Oguro S, Ino Y, Shimada K, Hatanaka Y,	肝・胆・膵外科学	Clinical significance of tumor-infiltrating immune cells focusing on BTLA and Cbl-b in patients with gallbladder cancer.	Cancer Sci. 2015 Sep 23. [Epub ahead of print]
543	Takeharu Enomoto, Natsuko Sasaki, Satoshi Koizumi,	消化器・低侵襲外科学	Surveillance of Surgical Site Infection:Development of an Effective System.	Journal of St. Marianna University;6(1):63-
544	Hiroshi Nakano, Shinjiro	消化器・低侵襲外科学	Usefulness of Intraoperative Measurement of Portal Venous Pressure for Confirming the Most Appropriate Hepatectomy in	Journal of St. Marianna University;6(1):55-
545	Shinya Mikami, Tetsu Fukunaga, Takeharu	消化器・低侵襲外科学	Bochdalek Hernia in Adults:	Report of Two Cases and Review of the Literature.
546	Shinya Mikami,Junichi Tsuchiya,	消化器・低侵襲外科学	Cardiac Metastasis From Ascending Colon Cancer:	A Case Report and Review of the Literature Journal
547	Ryoji Makizumi, Tsukasa Shimamura,	消化器・低侵襲外科学	Short-Term Outcomes of Laparoscopic Surgery for Synchronous Gastric and Colorectal	Journal of St. Marianna University;6(2):273
548	Shinya Mikami, Tetsu Fukunaga, Takeharu	消化器・低侵襲外科学	Surgical Management of Spontaneous Esophageal Rupture	An Evaluation Journal of St. Marianna

549	Saito M.	乳腺・内分泌外科学	Juntendo Research Profiles.Department of Breast and Endocrine Surgery (Breast Center).	Juntendo Medical Journal. 2015;61(4):444-
550	Kanematsu M, Futamura M, Takata M,	乳腺・内分泌外科学	Clinical significance of glycoprotein nonmetastatic B and its association with HER2 in breast cancer.	Cancer Medicine. 2015;4(9):1344-55. doi:
551	Horimoto Y, Arakawa A, Tanabe M,	乳腺・内分泌外科学	Menstrual cycle could affect Ki67 expression in estrogen receptor-positive breast cancer patients.	J Clin Pathol. 2015;68(10):825-9. doi:10.1136/iclinpa
552	Sai S, Vares G, Kim EH, Karasawa K,	乳腺・内分泌外科学	Carbon ion beam combined with cisplatin effectively disrupts triple negative breast cancer stem-like cells in vitro.	Mol Cancer. 2015(14):166. doi:
553	Okumura Y, Nishimura R, Nakatsukasa K,	乳腺・内分泌外科学	Change in estrogen receptor, HER2, and Ki-67 status between primary breast cancer and ipsilateral breast cancer tumor	Eur J Surg Oncol. 2015;4:41(4):548-52. doi:
554	Fukuda T, Tanabe M, Kobayashi K,	乳腺・内分泌外科学	Combination chemotherapy with mitomycin C and methotrexate is active against metastatic HER2-negative breast cancer	Springerplus. 2015;(4):376. doi:10.1186/s4006
555	Sakai T, Nishimura S, Ogiya A, Tanabe	乳腺・内分泌外科学	Four types of ipsilateral breast tumor recurrence (IBTR) after breast-conserving surgery: Classification of IBTR based on	Pathol Int. 2015;Mar20:65(3):113-8.
556	Shimizu H, Horimoto Y, Arakawa A,	乳腺・内分泌外科学	Application of a 70-Gene Expression Profile to Japanese Breast Cancer Patients.	Breast Care (Basel).2015;10(2):118-22. doi:
557	Y Horimoto, A Arakawa, N Harada-Shoii, H	乳腺・内分泌外科学	Low FOXA1 expression predicts good response to neo-adjuvant chemotherapy resulting in good outcomes for luminal	British Journal of Cancer. 2015;112:345-
558	Makita M, Sakai T, Kataoka A, Kitagawa D,	乳腺・内分泌外科学	Decreased hormonal sensitivity after childbirth rather than the tumor size influences the prognosis of very young	Springerplus. 2015;4:365. doi:10.1186/s4006
559	Ogiya A, Iwase T, Kitagawa D, Nakashima E,	乳腺・内分泌外科学	Non-sentinel lymph node analysis with one-step nucleic acid amplification in breast cancer patients.	The Breast.2015;24:476-480.
560	Taira F, Horimoto Y, Saito M.	乳腺・内分泌外科学	Tumor lysis syndrome following trastuzumab for breast cancer: a case report and review of the literature.	Breast Cancer. 2015; 22:664-668. doi:10.1007/s1228
561	Naoki Sakakibara, Rei Kansaku,	心臓血管外科学	One-Year Outcome of Endovenous Micropulsed Laser Ablation for Incompetent Great Saphenous Vein	Journal of Vascular Surgery: Venous and Lymphatic
562	Martin ST, Kato TS, Farr M, McKeen JT,	心臓血管外科学	Similar survival in patients following heart transplantation receiving induction therapy using daclizumab vs. basiliximab.	Circ J. 79:368-74, 2015
563	Estibaliz Castillero; Hirokazu Akashi;	心臓血管外科学	MYOSTATIN INHIBITION IMPROVES CARDIAC GLUCOSE METABOLISM IN A MURINE MODEL OF HEART FAILURE	J Am Coll Cardiol. 2015;65(10_S)
564	Cavarocchi, NC, Wallace S, Hong EY, Tropea A,	心臓血管外科学	A cost-reducing extracorporeal membrane oxygenation (ECMO) program model: a single institution experience.	Perfusion 2015;30(2):148-153.
565	Khawaja T, Greer C, Thadani SR,	心臓血管外科学	Increased regional epicardial fat volume associated with reversible myocardial ischemia in patients with suspected	J Nucl Cardiol. 22(2):325-33, 2015
566	Kishio Kuroda, Tomoko S Kato, Atsushi Amano	心臓血管外科学	Hypertensive cardiomyopathy: A clinical approach and literature review	World journal of Hypertension,2015 May 23;5(2):41-52
567	Zizola C, Kennel PJ, Akashi H, Ji R, Castillero E,	心臓血管外科学	Activation of PPAR delta signaling improves skeletal muscle oxidative metabolism and endurance function in an	Am J Physiol Heart Circ Physiol. 2015 May
568	Kuwaki K, Inaba H, Yamamoto T, Dohi S,	心臓血管外科学	Performance of the EuroSCORE II and the Society of Thoracic Surgeons Score in patients undergoing aortic valve	The Journal of Cardiovascular Surgery, 2015
569	Yuichiro Sato, Tomoko S Kato, Atsumi Oishi	心臓血管外科学	Preoperative factors associated with postoperative requirements of renal replacement therapy following cardiac	American Journal of cardiology,2015 Jul 15;116(2):294-300
570	Farr M, Mitchell J, Lippel M, Kato TS, Jin Z,	心臓血管外科学	Combination of liver biopsy with MELD-XI scores for post-transplant outcome prediction in patients with advanced heart	J Heart Lung Transplant. 34:873-82, 2015
571	Estibaliz Castillero, Hirokazu Akashi,	心臓血管外科学	Attenuation of the Unfolded Protein Response and Endoplasmic Reticulum Stress after Mechanical Unloading in	American Journal of Physiology - Heart and Circulatory

572	Kato TS, Armstrong HF, Schulze PC,	心臟血管外科学	Left and Right Ventricular Functional Dynamics Determined by Echocardiograms Before and After Lung Transplantation.	Am J Cardiol. 116:652-9, 2015
573	Peigh G, Cavarocchi N, Keith S, Hirose	心臟血管外科学	Simple new risk score model for adult cardiac extracorporeal membrane oxygenation: simple cardiac ECMO score	J Surg Res 2015;198(2):273-279.
574	Peigh G, Cavarocchi N, Hirose H	心臟血管外科学	Saving life and brain with extracorporeal cardiopulmonary resuscitation: A single-center analysis of in-hospital cardiac	J Thorac Cardiovasc Surg 2015;150(5):1344-
575	Wu C, Kato TS, Ji R, Zizola C, Brunjes DL,	心臟血管外科学	Supplementation of l-Alanyl-l-Glutamine and Fish Oil Improves Body Composition and Quality of Life in Patients With	Circ Heart Fail. 8:1077-87, 2015
576	Kato TS, Iwamura T, Endo D, Yokoyama Y,	心臟血管外科学	Left atrial appendage closure reduces the incidence of postoperative cerebrovascular accident in patients undergoing cardiac	Circ J. 79:2591-7, 2015
577	Kato TS, Ono S, Kajimoto K, Kuwaki K,	心臟血管外科学	Early introduction of tolvaptan after cardiac surgery: a renal sparing strategy in the light of the renal resistive index	J Cardiothorac Surg. 10:143, 2015
578	Marc Najjar, Isaac George, Hirokazu Akashi,	心臟血管外科学	Feasibility and safety of continuous retrograde administration of Del Nido cardioplegia: a case series	Journal of Cardiothoracic Surgery 2015,
579	Hirokawa M, Daimon M, Lee SL, Nakao T,	心臟血管外科学	Early menopause does not influence left ventricular diastolic dysfunction: A clinical observational study in healthy subjects.	J Cardiol 2015, in press. (accepted on Dec 13, 2015)
580	Kato TS, Di Tullio M, Qian M, Wu M,	心臟血管外科学	Clinical and Echocardiographic Factors Associated With New-Onset Atrial Fibrillation in Heart Failure – Subanalysis	Circ J. 80(3):619, 2015
581	Tanaka D, Pitcher HT, Cavarocchi N,	心臟血管外科学	Migrated Avalon Veno-venous extracorporeal membrane oxygenation cannula: How to adjust without	J Cardiac Surg 2015;30(11):865-868.
582	Suzuki K, Watanabe S, Mizusawa J,	呼吸器外科学	Japan Lung Cancer Surgical Study Group (JCOG LCSSG).Predictors of non-neoplastic lesions in lung tumours showing	Interact Cardiovasc Thorac Surg. 2015;21(2):218-23.
583	Matsunaga T, Suzuki K, Imashimizu K,	呼吸器外科学	Body Mass Index as a Prognostic Factor in Resected Lung Cancer: Obesity or Underweight, Which Is the Risk Factor?	Thorac Cardiovasc Surg. 2015 Oct;63(7):551-7.
584	Fukui M, Suzuki K, Matsunaga T, Oh S, Takamochi	呼吸器外科学	Distribution of interstitial pneumonia: a new radiological predictor of 90-day mortality after resection of lung cancer.	Surg Today. 2015 Mar 5. [Epub ahead of print]
585	Fukui M, Suzuki K, Matsunaga T, Oh S, Takamochi	呼吸器外科学	Outcomes of lung cancer resection for patients with combined pulmonary fibrosis and emphysema.	Surg Today. 2015 Aug 15. [Epub ahead of print]
586	Hattori A, Maeyashiki T, Matsunaga T,	呼吸器外科学	Predictors of pathological non-invasive lung cancer with pure-solid appearance on computed tomography to identify possible	Surgery Today 2015 [Epub ahead of print].
587	Hattori A, Matsunaga T, Takamochi K,	呼吸器外科学	The oncological outcomes of segmentectomy in clinical-T1b lung adenocarcinoma with a solid-dominant	Surgery Today 2015 [Epub ahead of print].
588	Hattori A, Takamochi K, Matsunaga T,	呼吸器外科学	Oncological outcomes of sublobar resection for clinical-stage IA high-risk non-small cell lung cancer patients with a	Gen Thorac Cardiovasc Surg 2015 [Epub ahead
589	Hiroyasu Ueno, Aritoshi Hattori, Takeshi	呼吸器外科学	Is lower zone mediastinal nodal dissection always mandatory for lung cancer in the lower lobe?	Surgery Today, 2015, 45:1390-1395 DOI 10.
590	Yoshiki Koza, Kazuya Takamochi,	呼吸器外科学	Long-term survival after superior vena cava resection and reconstruction for bulky local recurrence from lung cancer	Interact Cardiovasc Thorac Surg. 2015 Oct;21(4):545-7.
591	Koga H, Okawada M, Doi T, Miyano G,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Refining the intraoperative measurement of the distal intrapancreatic part of a choledochal cyst during laparoscopic repair	Pediatr Surg Int, 2015; 31: 991-994
592	Okazaki T, Okawada M, Koga H, Miyano	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Safety of surgery for neonatal congenital diaphragmatic hernia as reflected by arterial blood gas monitoring:	Pediatr Surg Int, 2015; 31: 899-904
593	Okawada M, Shibuya S, Doi T, Miyano G,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Ureteric patency after Deflux® injection for the treatment of vesicoureteric reflux in children confirmed by a novel epidural	Pediatr Surg Int. 2015 Oct;31(10):977-82
594	Miyano G, Yamoto M, Morita K,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Laparoscopic Toupet fundoplication for gastroesophageal reflux: a series of 131 neurologically impaired pediatric cases at a	Pediatr Surg Int, 2015; 31(10): 925-929

595	Nakazawa-Tanaka N, Miyahara K,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Three- and four-dimensional analysis of altered behavior of enteric neural crest derived cells in the Hirschsprung's disease	Pediatr Surg Int. 2015 Nov 6
596	Takahashi T, Friedmacher F, Julia Zimmer,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Mesenchymal expression of the FRAS1/FREM2 gene unit is decreased in the developing fetal diaphragm of nitrofen-	Pediatr Surg Int. 2015 Oct;30
597	Takahashi T, Friedmacher F, Takahashi H,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Disruption of copper-dependent signaling pathway in the nitrofen-induced congenital diaphragmatic hernia.	Pediatr Surg Int. 2015 Jan;31(1):31-5
598	Sueyoshi R, Koga H, Suzuki K, Miyano G,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Surgical intervention for congenital pulmonary airway malformation (CPAM) patients with preoperative pneumonia and	Pediatr Surg Int. 2015 Dec;32.4:347-351
599	Ochi T, Seo S, Yazaki Y, Okawada M, Doi	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Traction-assisted dissection with soft tissue coverage is effective for repairing recurrent urethrocutaneous fistula	Pediatr Surg Int, 2015; 31: 203-207
600	Nakamura H, Koga H, Okazaki T, Urao M,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Does pneumoperitoneum adversely affect growth, development and liver function in biliary atresia patients after laparoscopic	Pediatr Surg Int, 2015; 31: 45-51
601	Seo S, Ochi T, Yazaki Y, Okawada M, Doi	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Soft tissue interposition is effective for protecting the neourethra during hypospadias surgery and preventing	Pediatr Surg Int. 2015 Mar;31(3):297-303
602	Suda K, Sueyoshi R, Okawada M,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Completely intramural bronchogenic cyst of the cervical esophagus in a neonate.	Pediatr Surg Int. 2015 Jul;31(7):683-7
603	Shibuya S, Takamizawa S, Hatata T,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Extraosseous Ewing sarcoma in the mesentery: the first report of cases in children	Pediatr Surg Int. 2015; 31(10): 995-999
604	Pandya KA, Koga H, Okawada M,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Vaginal anomalies and atresia associated with imperforate anus: diagnosis and surgical management.	J Pediatr Surg. 2015 Mar;50(3):431-7.
605	Miyano G, Koga H, Okawada M, Doi T, Sueyoshi	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Rectal mucosal dissection commencing directly on the anorectal line versus commencing above the dentate line in	J Pediatr Surg, 2015; 28: 536-539
606	Takahashi T, Friedmacher F, Takahashi H,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Kif7 expression is decreased in the diaphragmatic and pulmonary mesenchyme of nitrofen-induced congenital	J Pediatr Surg. 2015 Jun;50(6):904-7
607	Suda K, Koga H, Okawada M, Doi T, Miyano G,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	The effect of preoperative urinary tract infection on postoperative renal function in prenatally diagnosed ureteropelvic junction	J Pediatr Surg. 2015 Dec;50(12):2068-
608	Okuyama H, Koga H, Ishimaru T,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Current practice and outcomes of thoracoscopic esophageal atresia and tracheoesophageal fistula repair: A	J Laparoendosc Adv Surg Tech A. 2015; 25: 441-444
609	Miyano G, Yamoto M, Kaneshiro M,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Diaphragmatic eventration in children; laparoscopy versus thoracoscopic plication.	J Laparoendosc Adv Surg Tech A, 2015; 25(4): 331-
610	Miyano G, Fukuzawa H, Morita K,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Laparoscopic repair of malrotation. What are the indications in neonates and children?	J Laparoendosc Adv Surg Tech A, 2015; 25(2): 155-
611	Esposito C, Miyano G, Caione P,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Retroperitoneoscopic heminephrectomy in duplex kidney in infants and children: results of a multicentric survey	J Laparoendosc Adv Surg Tech A, 2015; 25(10): 864-
612	Miyano G, Morita K, Kaneshiro M,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Laparoscopic Toupet fundoplication performed on a 1.8kg infant using air seal intelligent flow system and anchor port;	Asian J Endosc Surg, 2015; 8(3): 357-360
613	Miyano G, Nouse H, Morita K, Kaneshiro M,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Laparoscopic suture repair of idiopathic gastric perforation in Duchenne muscular dystrophy.	Afr J Pediatr Surg, 2015; 12(3): 197-199
614	Miyano G, Morita K, Kaneshiro M,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Unilateral pulmonary agenesis associated with esophageal atresia and tracheoesophageal fistula: A case report	Afr J Pediatr Surg, 2015; 12(1): 86-88
615	Esposito C, Escolino M, Miyano G,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	A comparison between laparoscopic and retroperitoneoscopic approach for partial nephrectomy in children with duplex	World J Urol, 2015; 17
616	Takahashi T, Friedmacher F, Takahashi H,	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Lysyl Oxidase expression is decreased in the developing diaphragm and lungs of nitrofen-induced congenital diaphragmatic	Eur J Pediatr Surg. 2015 Feb;25(1):15-9
617	Takahashi T, Friedmacher F, Puri P.	小兒外科・小兒泌尿生殖器外科学	Decreased leukemia inhibitory factor and -receptor expression during airway branching morphogenesis in nitrofen-	The Journal of Japanese Society of Pediatric Surgeons.

618	Tsujimura A, Fukuhara S, Soda T.	泌尿器外科学	Histological Evaluation of Human Benign Prostatic Hyperplasia Treated by Dutasteride: A Study by Xenograft Model	Urology, 2015: 85: 274e1-8
619	Tsujimura A, Wakumoto Y, Fujita K.	泌尿器外科学	Meeting report: the Juntendo-Catholic University Symposium in Urology 2014.	Juntendo Medical Journal, 2015: 61: 108-110
620	Abdelhamed A, Hisasue S, Shirai M, Matsushita K.	泌尿器外科学	Testosterone replacement alters the size of visceral fat cell but does not improve intracavernous pressure in aged male rats.	Research and Reports in Urology, 2015: 7: 35-40
621	Takao T, Tsujimura A, Kiuchi H.	泌尿器外科学	Improvement of nocturia and sleep disturbance by silodosin in male patients with lower urinary tract symptoms.Int J	Int J Urol, 2015: 22: 236-238
622	Taniguchi H, Iwamoto T, Ichikawa T.	泌尿器外科学	Outcomes from Seminal Tract Re-anastomoses for Obstructive Azoospermia: A nation-wide Japanese survey.	Int J Urol, 2015: 22: 213-218
623	Yokoyama O, Tsujimura A, Akino H, Segawa	泌尿器外科学	Add-on anticholinergic therapy for residual nocturia in patients with lower urinary tract symptoms receiving α 1-blocker	World J Urol, 2015: 33: 659-667
624	Sato Y, Shinka T, Nozawa S, Yoshiike M.	泌尿器外科学	Y chromosome haplogroup D2a1 is significantly associated with high levels of luteinizing hormone in Japanese men.	Andrology, 2015: 3: 520-525
625	Okuda H, Kiuchi H, Takao T, Miyagawa Y.	泌尿器外科学	A novel transcriptional factor Nkap1 is a germ cell-specific suppressor of Notch signaling and is indispensable for	PLoS One, 2015: Apr 14;10(4):e0124293
626	Sato Y, Tajima A, Tsunematsu K, Nozawa S.	泌尿器外科学	Lack of replication of four candidate SNPs implicated in human male fertility traits: a large-scale population-based study.	Hum Reprod, 2015: 30: 1505-1509
627	Sato Y, Tajima A, Tsunematsu K, Nozawa S.	泌尿器外科学	An association study of four candidate loci for human male fertility traits with male infertility.	Hum Reprod, 2015: 30: 1510-1514
628	Tanaka H, Tsujimura A, Miyagawa Y.	泌尿器外科学	Genetic variation in the testis-specific poly(A) polymerase beta (PAPOLB) gene among Japanese males.	The Open Reprod Sci, 2015: J 7: 1-4
629	Saito K, Hisasue S, Ide H, Aoki H, Muto S.	泌尿器外科学	The impact of increased bladder blood flow on storage symptoms after holmium laser enucleation of the prostate.	PLoS One, 2015: Jun 19;10(6):e0129111
630	Miyamoto T, Koh E, Tsujimura A.	泌尿器外科学	SIN3A mutations are rare in men with azoospermia.	Andrologia, 2015: 47: 1083-1085
631	Ide H, Yamagishi S, Lu Y, Sakamaki K.	泌尿器外科学	Circulating pigment epithelium-derived factor (PEDF) is associated with pathological grade of prostate cancer.	Anticancer Res. 2015 Mar;35(3):1703-8
632	Muto S, Abe H, Noguchi T, Sugiura S.	泌尿器外科学	Maintenance monotherapy with gemcitabine after standard platinum-based chemotherapy in patients with advanced	Int J Urol. 2015 May;22(5):490-4. doi:
633	Masafumi Otsuka, Masayoshi	泌尿器外科学	Primary Retroperitoneal Tumor with Unexpected Gingival Involvement.	Intern Med., 2015 Jan; 54(14): 1787-90
634	Kakutani S, Fukuhara H, Taguchi S.	泌尿器外科学	Combination of docetaxel, ifosfamide, and cisplatin (DIP) as a potential salvage chemotherapy for metastatic urothelial	Jpn J Clin Oncol., 2015 Mar; 45(3):281-5
635	H Kume, T Kawai, Masayoshi	泌尿器外科学	Intermittent docetaxel therapy is feasible for castration resistant prostate cancer.	Mol Clin Oncol., 2015 Mar; 3(2):303-307
636	Kanatani A, Nakagawa T, Kawai T, Naito	泌尿器外科学	Adjuvant chemotherapy is possibly beneficial for locally advanced or node positive bladder cancer.	Clin Genitourin Cancer., 2015 Apr; 13(2):e107-112
637	Maekawa S., Nagata Masayoshi.	泌尿器外科学	Resection of bulky chromophobe renal cell carcinoma resolved severe idiopathic thrombocytopenic purpura: a case report.	Int J Urol, 2015 Dec;22(12):1167-9
638	Amr Abdelhamed, Shin-ichi	泌尿器外科学	Testosterone replacement alters the cell size in visceral fat but not in subcutaneous fat in hypogonadal aged male rats as a	Research and Reports in Urology, 2015; 7: 35-40
639	Isotani S, Shimoyama H, Yokota I, China Bernhard J-C,	泌尿器外科学	Feasibility and accuracy of computational robot-assisted partial nephrectomy planning by virtual partial nephrectomy	International Journal of Urology. 2015 Mar
640	Isotani S, Matsugasumi T.	泌尿器外科学	Personalized 3D printed model of kidney and tumor anatomy: a useful tool for patient education.	World J Urol. 2015 Jul 11.

641	Isotani S, Shimoyama H, Yokota I, Noma	泌尿器外科学	Novel prediction model of renal function after nephrectomy from automated renal volumetry with preoperative multidetector	Clin Exp Nephrol. 2015 Jan 25.
642	Shimizu T, Toma H, Shibahara R, Tsunoyama K,	泌尿器外科学	Clinical and pathological analyses of chronic vascular rejection after kidney transplantation.	Nephrology (Carlton). 2015 Jul;20 Suppl 2:20-
643	Omae K, Kondo T, Takagi T, Morita S,	泌尿器外科学	Renal sinus exposure as an independent factor predicting asymptomatic unruptured pseudoaneurysm formation detected in the	Int J Urol. 2015 Apr;22(4):356-61. doi:
644	Ishida H, Kondo T, Shimizu T, Nozaki T,	泌尿器外科学	Postoperative rebound of antiblood type antibodies and antibody-mediated rejection after ABO-incompatible living-related	Transpl Int. 2015 Mar;28(3):286-96. doi:
645	Kawano H*, Ito Y, Kanai F, Nakamura E.	泌尿器外科学	Aberrant differentiation of Tsc2-deficient teratomas associated with activation of the mTORC1-TFE3 pathway.	Oncol Rep. 2015 Nov;34(5):2251-8.
646	Ito Y, Kawano H, Kanai F, Nakamura E.	泌尿器外科学	Establishment of Tsc2-deficient rat embryonic stem cells.	Int J Oncol. .2015 May;46(5):1944-52.
647	Kawano H, Muto S, Ohmoto Y, Iwata F, Fujiki	泌尿器外科学	Exploring urinary biomarkers in autosomal dominant polycystic kidney disease.	Clin Exp Nephrol. 2015 Oct;19(5):968-73..
648	Muto S, Kawano H, Higashihara E, Narita I,	泌尿器外科学	The effect of tolvaptan on autosomal dominant polycystic kidney disease patients: a subgroup analysis of the	Clin Exp Nephrol. 2015 Oct;19(5):867-77
649	Nakajima A, Lu Y, Kawano H, Horie S, Muto S.	泌尿器外科学	Association of arginine vasopressin surrogate marker urinary copeptin with severity of autosomal dominant polycystic	Clin Exp Nephrol. 2015 Feb 27.
650	Nakajima A, Ide H, Kitamura K, Muto S,	泌尿器外科学	Rare case of temporally spontaneous regression og retroperitoneal paraganglioma.	Int. J. Urol, doi; 10. 1111/iju. 12724, 2015
651	Kaneko K, Nishii S, Izumi Y, Yasuda M,	泌尿器外科学	Proteomic Analysis after Sequential Extraction of Matrix Proteins in Urinary Stones Composed of Calcium Oxalate	Anal Sci. 2015;31(9):935-42.
652	Kawano H, Ito Y, Kanai F, Nakamura E.	泌尿器外科学	Aberrant differentiation of Tsc2-deficient teratomas associated with activation of the mTORC1-TFE3 pathway.	Oncol Rep. 2015 Nov;34(5):2251-8.
653	Isotani S, Horiuchi A, Koja M, Noguchi T,	泌尿器外科学	Autoimmune hemolytic anemia associated with renal urothelial cancer: A case report and literature review.	BMC Urol. 2015 Jul 28;15:75.
654	Saito K, Hisasue S, Ide H, Aoki H, Muto S,	泌尿器外科学	The Impact of Increased Bladder Blood Flow on Storage Symptoms after Holmium Laser Enucleation of the Prostate.	PLoS One. 2015 Jun 19;10(6):e0129111.
655	Yoshida K, Yokomizo A, Matsuda T,	泌尿器外科学	The Advantage of a Ureteroscopic Navigation System with Magnetic Tracking in Comparison with Simulated Fluoroscopy	J Endourol. 2015 Sep;29(9):1059-64.
656	Chapman AB, Devuyt O, Eckardt KU,	泌尿器外科学	Autosomal-dominant polycystic kidney disease (ADPKD): executive summary from a Kidney Disease: Improving Global	Kidney Int. 2015 Jul;88(1):17-27.
657	Isotani S, Shimoyama H, Yokota I, China	泌尿器外科学	Feasibility and accuracy of computational robot-assisted partial nephrectomy planning by virtual partial nephrectomy	Int J Urol. 2015 May;22(5):439-46.
658	Abdelhamed A, Hisasue S, Shirai M, Matsushita K,	泌尿器外科学	Testosterone replacement alters the cell size in visceral fat but not in subcutaneous fat in hypogonadal aged male rats as a	Res Rep Urol. 2015 Mar 5;7:35-40.
659	Ide H, Yamagishi S, Lu Y, Sakamaki K,	泌尿器外科学	Circulating pigment epithelium-derived factor (PEDF) is associated with pathological grade of prostate cancer.	Anticancer Res. 2015 Mar;35(3):1703-8.
660	Ito Y, Kawano H, Kanai F, Nakamura E.	泌尿器外科学	Establishment of Tsc2-deficient rat embryonic stem cells.	Int J Oncol. 2015 May;46(5):1944-52.
661	Muto S, Abe H, Noguchi T, Sugiura S,	泌尿器外科学	Maintenance monotherapy with gemcitabine after standard platinum-based chemotherapy in patients with advanced	Int J Urol. 2015 May;22(5):490-4.
662	Nakajima A, Ide H, Kitamura K, Muto S,	泌尿器外科学	Rare case of temporally spontaneous regression of retroperitoneal paraganglioma.	Int J Urol. 2015 Apr;22(4):421-2.
663	Nakajima A, Lu Y, Kawano H, Horie S, Muto S.	泌尿器外科学	Association of arginine vasopressin surrogate marker urinary copeptin with severity of autosomal dominant polycystic	Clin Exp Nephrol. 2015 Dec;19(6):1199-

664	Kimura M, Muto S, Horie S.	泌尿器外科学	Opportunities for targeted focal treatment in Japan.	Curr Opin Urol. 2015 May;25(3):225-9.
665	Muto S, Kawano H, Higashihara E, Narita I,	泌尿器外科学	The effect of tolvaptan on autosomal dominant polycystic kidney disease patients: a subgroup analysis of the	Clin Exp Nephrol. 2015 Oct;19(5):867-77.
666	Isotani S, Shimoyama H, Yokota I, Noma	泌尿器外科学	Novel prediction model of renal function after nephrectomy from automated renal volumetry with preoperative multidetector	Clin Exp Nephrol. 2015 Oct;19(5):974-81.
667	Kawano H, Muto S, Ohmoto Y, Iwata F, Fujiki	泌尿器外科学	Exploring urinary biomarkers in autosomal dominant polycystic kidney disease.	Clin Exp Nephrol. 2015 Oct;19(5):968-73.
668	Fukasawa K, Kagaya S, Maruyama S.	泌尿器外科学	A novel compound, NK150460, exhibits selective antitumor activity against breast cancer cell lines through activation of aryl	Mol Cancer Ther. 2015 Feb;14(2):343-54.
669	Kondo T, Nakazawa H, Oya M, Kimura	泌尿器外科学	Clinical efficacy and prognostic factors of tumor progression in Japanese patients with advanced renal cell carcinoma treated	Jpn J Clin Oncol. 2015 Mar;45(3):274-80.
670	Shirane S, Araki M, Morishita S, Edahiro Y, Takei	輸血・幹細胞制御学	JAK2, CALR, and MPL mutation spectrum in Japanese patients with myeloproliferative neoplasms.	Haematologica. 2015;100:e46-8
671	Morishita S, Takahashi K, Araki M,	輸血・幹細胞制御学	Melting curve analysis after T allele enrichment (MelcaTle) as a highly sensitive and reliable method for detecting the	PLoS One. 2015;10:e0122003.
672	Shirane S, Araki M, Morishita S, Edahiro Y,	輸血・幹細胞制御学	Consequences of the JAK2V617F allele burden for the prediction of transformation into myelofibrosis from polycythemia vera	Int J Hematol. 2015;101:148-53.
673	Ohsaka A, Hirota-Komatsu S, Araki M,	輸血・幹細胞制御学	Platelet-derived growth factor receptors form complexes with neuropilin-1 during megakaryocytic differentiation of	Biochem Biophys Res Commun. 2015;459:443-9.
674	Yasuda H, Tsutsui M, Tanaka M, Araki	輸血・幹細胞制御学	Accurate flow cytometric gating of the large lymphocyte region is a powerful screening method for detecting hairy cell	Intern Med. 2015;54:1287-9.
675	Yamada H, Tabe Y, Watanabe K, Morishita S, Yuri	輸血・幹細胞制御学	Harmonization of quantitative BCR-ABL measurements using the secondary reference material anchored to the WHO	Int J Lab Hematol 2015;37(2):e29-33.
676	Tabé Y, Yamamoto T, Maenou I, Nakai	輸血・幹細胞制御学	Performance evaluation of the digital cell imaging analyzer DI-60 integrated into the fully automated Sysmex XN hematology	Clin Chem Lab Med 2015;53(2):281-9.
677	Yasuda H, Tsutsui M, Tanaka M, Araki	輸血・幹細胞制御学	Accurate flow cytometric gating of the large lymphocyte region is a powerful screening method for detecting hairy cell	Intern Med 2015;54(10):1287-9.
678	Yamada H, Tabe Y, Ishii K, Terao Y, Yamashita Y,	輸血・幹細胞制御学	Clinical Performance Evaluation of a High-Risk Human Papillomavirus Genotyping Test "Clinichip HPV" Using Cervical	Clin Lab 2015;61(7):851-5.
679	9. Ohsaka A, Ohsawa T, Nakamura Y,	輸血・幹細胞制御学	Evaluation of compliance with electronic pretransfusion check for blood administration at the bedside: a 10.5-year	ISBT Science Series 2015;10(2):65-72.
680	10. Nakamura Y, Ohsawa T, Furuta Y, Tokida	輸血・幹細胞制御学	Successful identification of anti-f alloantibody in a non-transfused male patient employing ID-Micro Typing System	J Blood Disord Transfus 2015;6:6.
681	Okazaki T, Okawada M, Koga H, Mivano	疼痛制御学	Safety of surgery for neonatal congenital diaphragmatic hernia as reflected by arterial blood gas monitoring:	Pediatr Surg Int. 2015;31(10):899-904
682	Saito T, Hasegawa-Moriyama M,	疼痛制御学	Resolution of inflammation by resolvin d1 is essential for peroxisome proliferator-activated receptor- γ -mediated analgesia	Anesthesiology. 2015;123(6):1420-1434
683	Kawagoe I, Inada E, Ishikawa S, Matsunaga T,	疼痛制御学	Perioperative management of carinal pneumonectomy: a retrospective review of 13	J Anesth. 2015;29(3):446-9
684	Yoshida K, Nishizawa D, Ichinomiya T,	疼痛制御学	Prediction formulas for individual opioid analgesic requirements based on genetic polymorphism analyses.	PLoS One. 2015; 10(1): e0116885.
685	Nishizawa D, Kasai S, Hasegawa J,	疼痛制御学	Association between the rs1465040 single-nucleotide polymorphism close to the transient receptor potential subfamily C	J Pharmacol Sci. 2015; 127(3): 391-3.
686	Nishizawa D, Kasai S, Hasegawa J,	疼痛制御学	Associations between the orexin (hypocretin) receptor 2 gene polymorphism Val308Ile and nicotine dependence in	Mol Brain. 2015; 8: 50.

687	Ushida T, Shibata M, Kitahara M.	疼痛制御学	The effect of guidance for home exercise and activities of daily living on female adolescents experiencing adverse events	Pain Res Manag.2015; 16: pii: 17124
688	Liu H,Yamaguchi T, Ryotokuji K, Otani S.	疼痛制御学	The impact of chronic social stress on emotional behavior in mice and the therapeutic effect of peripheral mild-heat	Health, 2015; 7, 1294-1305
689	Anzai, T., Fukunaga, I., Hatakeyama, K.,	耳鼻咽喉科学	Deformation of the Outer Hair Cells and the Accumulation of Caveolin-2 in Connexin 26 Deficient Mice.	PloS one,2015, 10, e0141258
690	Kamiya K.	耳鼻咽喉科学	Inner ear cell therapy targeting hereditary deafness by activation of stem cell homing factors	Frontiers in pharmacology 2015 6, 2
691	Iizuka, T., Kamiya, K., Gotoh, S.,	耳鼻咽喉科学	Perinatal Gjb2 gene transfer rescues hearing in a mouse model of hereditary deafness.	Human molecular genetics,2015, 24, 3651-3661
692	Misawa, S., and Kusunoki, T	耳鼻咽喉科学	Comparative bactericidal activity of four fluoroquinolones against Pseudomonas aeruginosa isolated from chronic	BMC ear, nose, and throat disorders ,2015,15,
693	Kazusaku Kamiya, Ichiro Fukunaga, Kaori	耳鼻咽喉科学	Connexin26 regulates assembly and maintenance of cochlear gap junction macromolecular complex for normal	AIP Conference Proceedings 2015,1703,
694	Kusunoki, T., Homma, H., Kidokoro, Y.,	耳鼻咽喉科学	A Case of Maxillary Bone Metastasis from Lung Cancer.	Clinics and practice ,2015,5, 819
695	Kusunoki, T., Homma, H., Kidokoro, Y.,	耳鼻咽喉科学	A Case of Laryngeal Cancer Associated with Dermatomyositis.	Clinics and practice ,2015,5, 818
696	Matsumoto, F., Fujimaki, M., Ohba, S.,	耳鼻咽喉科学	Relationship between insulin-like growth factor-1 receptor and human papillomavirus in patients with	Head & neck ,2015,37, 977-981
697	Shiozawa, A., Miwa, M., Ono, N., Homma, H.,	耳鼻咽喉科学	Comparative analysis of cytokine release from epithelial cell cultures of the upper airway.	Rhinology,2015, 53, 135-141
698	Suzuki, K., Kurono, Y., Ikeda, K.,	耳鼻咽喉科学	Nationwide surveillance of 6 otorhinolaryngological infectious diseases and antimicrobial susceptibility pattern in	J Infect Chemother,2015,21 , 483-491
699	Tokunaga, T., Sakashita, M., Haruna, T.,	耳鼻咽喉科学	Novel scoring system and algorithm for classifying chronic rhinosinusitis: the JESREC Study.	Allergy ,2015,70, 995-1003
700	Tatsuya Saitoh, Junko Murata and Katsuhisa	耳鼻咽喉科学	Endoscopic Marsupialization of Adult Nasolacrimal Sac Mucocele: Reports of Two Cases.	J Otol Rhinol ,2015,S1, 41-42
701	Takeshi Kusunoki, Toshio Moniyu,	耳鼻咽喉科学	A Simple Voice Training Method for Inflammatory Laryngeal Diseases by Relying on Abdominal Respiration.	J Otol Rhinol ,2015,S1, 59-63
702	Takeshi Kusunoki, Noritsugu Ono	耳鼻咽喉科学	Correlations between Cu, Zn-Superoxide dismutase and Macrophages or MUC5AC in Human Eosinophilic Chronic	J Otol Rhinol ,2015,S1, 10-14
703	Takashi Anzai, Junkichi Yokoyama,	耳鼻咽喉科学	Antegrade Bipedicled Submental Island Flap for Anterior Oropharyngeal Defect Re-construction after Ablative Surgery.	J Otol Rhinol,2015, S1, 64-66
704	Shinichi Ohba, Junkichi Yokoyama,	耳鼻咽喉科学	A Novel Functional Reconstruction Method for Recurrent Laryngeal Cancer after Vertical Partial Laryngectomy.	J Otol Rhinol ,2015,S1, 43-46
705	Noritsugu Ono, Takeshi Kusunoki, Kaori	耳鼻咽喉科学	A Case Report of an Ethmoid Osteoma Associated with Gardner's Syndrome.	J Otol Rhinol,2015, S1, 47-49
706	Katsuhisa Ikeda and Naritake Misawa.	耳鼻咽喉科学	Comparative Bactericidal Activity of three Fluoroquinolones against Streptococcus pneumoniae and Hemophilus influenzae	J Otol Rhinol ,2015,S1, 3-5
707	Misato Kasai, Akira Minekawa, Hiroto	耳鼻咽喉科学	Nasal Surgery improves Continuous Positive Airway Pressure compliance and Daytime Sleepiness in Obstructive Sleep	J Otol Rhinol,2015, S1, 26-29
708	Masato Miwa, Noritsugu Ono, Daisuke Sasaki.	耳鼻咽喉科学	Peroxide Tone in Human Inferior Nasal Turbinate with Allergy.	J Otol Rhinol ,2015,S1, 15-19
709	Masato Miwa, Daisuke Sasaki, Mikio Hirotsu,	耳鼻咽喉科学	Changes in Contents of Arachidonic Acid Metabolites in Nasal Lavage and Mucosal Tissues in response to Allergen Challenge	J Otol Rhinol,2015, S1, 20-25

710	Masataka Kojima, Junkichi Yokoyama,	耳鼻咽喉科学	Problems Associated with Vacuum-assisted Closure System in Postoperative Head and Neck Fistula.	J Otol Rhinol ,2015,S1, 54-58
711	Kazusaku Kamiya, Keiko Karasawa,	耳鼻咽喉科学	Differentiation of iPS Cells to Cochlear Cells are Regulated Depending on the Part of Co-cultured Organs.	J Otol Rhinol,2015, S1, 41-42
712	Katsuhisa Ikeda, Takeshi Kusunoki,	耳鼻咽喉科学	Effectiveness of Glucocortico- steroid for Postoperative Recurrence of Nasal Polyps in Chronic Rhinosinusitis associated with	J Otol Rhinol,2015, S1, 6-9
713	Junkichi Yokoyama, Shinichi Ohba,	耳鼻咽喉科学	Removing Mastoid Tip Procedure for Advanced Parotid Cancer Results in Easy Identification of the Facial Nerve and	J Otol Rhinol ,2015,S1, 30-33
714	Ayako Inoshita, Tatsuya Saito, Hirovuki	耳鼻咽喉科学	Postoperative Nasal Packing Might Contribute to Nocturnal Desaturation for Patients with Low Body Mass Index or Low	J Otol Rhinol ,2015,S1, 50-53
715	Daisuke Sasaki, Junkichi Yokoyama,	耳鼻咽喉科学	A case of Relapsing Polychondritis diagnosed by Biopsy of Thyroid Cartilage.	J Otol Rhinol ,2015,S1, 67-69
716	Fuyuki Enomoto, Ryutaku Kin, Takeshi	耳鼻咽喉科学	Effects of Erythromycin on Neutrophil Chemotaxis in Rats.	J Otol Rhinol ,2015,S1, 70-72
717	Hiroko Okada, Kazusaku Kamiya, Takashi	耳鼻咽喉科学	Postnatal Development and Maturation of the Vestibular Organ in Dominant-Negative Connexin 26 Transgenic Mouse.	J Otol Rhinol,2015, S1, 37-40
718	Baba T, Homma Y, Momomura R, Kobayashi H,	整形外科学講座	New classification focusing on implant designs useful for setting therapeutic strategy for periprosthetic femoral fracture	Int Ortopaedics 2015; 39: 1-6
719	Saita Y, Ishijima M, Mogami A, Kubota M, Baba	整形外科学講座	The incidence of and risk factors for developing atypical femoral fractures in Japan.	J Bone Miner Metab. 2015; 33(3):311-319.
720	Homma Y, Baba T, Ishii S, Matsumoto M,	整形外科学講座	Avulsion fracture of the lesser trochanter in a skeletally immature freestyle footballer	J Pediatric Orthop B 2015;24(4):304-308
721	Baba T, Homma Y, Ochi H, Kobayashi H,	整形外科学講座	Higher reliability and validity of Baba classification with CT imaging and implant information for the periprosthetic femoral	Int Ortopaedics 2015;39(9):1695-1700
722	Baba T, Homma Y, Morohashi I, Maruyama Y,	整形外科学講座	Is internal fixation using a reversed condylar locking plate useful for treating Vancouver type B2 periprosthetic femoral	Eur Orthop Traumatol 2015; 6(3), 137-144
723	Homma Y, Baba T, Goto K, Maruyama Y,	整形外科学講座	Epidermolysis bullosa acquisita of MRSA skin carrier: A case of successful total hip arthroplasty	Hip International 2015; 25(3):282-286
724	Matsumoto M, Baba T, Homma Y, Kobayashi H,	整形外科学講座	Validation study of the Forgotten Joint Score-13 as a universal patient-reported outcome measure.	Euro J Orthop Surg Trauma 2015;25(7):1141-
725	Akaike K, Suehara Y, Takagi T,	整形外科学講座	Case Report Spindle cell lipoma of the wrist, occurring in a distinctly rare location: a case report with review of	International Journal of Clinical and Experimental
726	Akaike K, Kurisaki-Arakawa A, Hara	整形外科学講座	Distinct clinicopathological features of NAB2-STAT7 fusion gene variants in solitary fibrous tumor with emphasis on the	Human pathology, 2015, 46(3), 347-357
727	Akaike K, Toda-Ishii M, Suehara Y, Mukaihara K,	整形外科学講座	TERT promoter mutations are a rare event in gastrointestinal stromal tumors	SpringerPlus, 2015, 4(1), 1-9
728	Han C, Naito K, Sugiyama Y, Obavashi O,	整形外科学講座	Bony mallet finger without epiphyseal plate injury in childhood.	Int J Surg Case Rep. 14: 172-174. 2015.
729	Igeta Y, Naito K, Sugiyama Y, Obata H,	整形外科学講座	Distal radius fracture after proximal row carpectomy.	Int J Surg Case Rep. 7: 165-167. 2015.
730	Naito K, Furuya H, Han C, Orita H, Sato K,	整形外科学講座	Gastric cancer with metastases to the scaphoid: a case report.	J Orthop Sci. 20: 213-216. 2015.
731	Midori Ishii, Yongji Kim, Yoshiyuki	整形外科学講座	The Recognition of Locomotive Syndrome in 2015: A Cross-Sectional Study in the Orthopaedic Outpatients in Tokyo	British Journal of Medicine and Medical Research,
732	Midori Toda-Ishii, Keisuke Akaike, Aiko	整形外科学講座	Sarcomatous transformation of EGFR and TP54 mutation-positive metastatic adenocarcinoma of the lungs, masquerading	Int J Clin Exp Pathol. 2015; 8(3): 3270-3279.

733	Yu Shimasaki, Masashi Nagao, Takayuki	整形外科科学講座	Evaluating the Risk of a Fifth Metatarsal Stress Fracture by Measuring the Serum 26-Hydroxyvitamin D Levels	Foot & Ankle International, 2015, 37, 307-312
734	Tsuyoshi Saito · Keisuke Akaike · Aiko Kurisaki	整形外科科学講座	TERT promoter mutations are rare in bone and soft tissue sarcomas of Japanese patients	Molecular and Clinical Oncology 11/2015;
735	Tatsuya Takagi · Hirohisa Katagiri · Yongji Kim ·	整形外科科学講座	Skeletal Metastasis of Unknown Primary Origin at the Initial Visit: A Retrospective Analysis of 287 Cases	PLoS ONE 06/2015; 10(6). DOI:10.1371/journ
736	Midori Toda- Ishii · Keisuke Akaike · Aiko	整形外科科学講座	Sarcomatous transformation of EGFR and TP54 mutation-positive metastatic adenocarcinoma of the lungs, masquerading	International journal of clinical and experimental
737	Keisuke Akaike · Yoshiyuki Suehara ·	整形外科科学講座	Spindle cell lipoma of the wrist, occurring in a distinctly rare location: A case report with review of literature	International journal of clinical and experimental
738	Midori Ishii · Yongji Kim · Yoshiyuki	整形外科科学講座	The Recognition of Locomotive Syndrome in 2015: A Cross-Sectional Study in the Orthopaedic Outpatients in Tokyo	01/2015; 6(6):606-616. DOI:10.9734/BJM
739	YASUKO HAYASHI · MASANORI	整形外科科学講座	Effectiveness of Interdisciplinary Team Conference to Manage Skeletal Related Events in Rehabilitation for Patients with	01/2015; 61(4):426-436. DOI:10.14789/jmi.
740	Yukiko Homma · Yusuke Hirasawa · Satoko Ishii ·	整形外科科学講座	A case of myxoid liposarcoma	01/2015; 29(3):285-288. DOI:10.5227/skinc
741	Hiromitsu Takano, Ikuho Yonezawa,	整形外科科学講座	Postoperative paraplegia caused by spinal cord compression secondary to drains and back muscles in a sumo wrestler with	Journal of orthopaedic science, 2015 Dec
742	Akaike K, Toda- Ishii M, Suehara Y, Mukaiharu K,	整形外科科学講座	TERT promoter mutations are a rare event in gastrointestinal stromal tumors.	Springerplus. 2015 Dec 30;4:837.
743	Yamaga K, Kobayashi E, Kubota D, Setsu	整形外科科学講座	Pediatric myositis ossificans mimicking osteosarcoma.	Pediatr Int. 2015 Oct;57(5):996-10.
744	Takagi T, Katagiri H, Kim Y, Suehara Y,	整形外科科学講座	Skeletal Metastasis of Unknown Primary Origin at the Initial Visit: A Retrospective Analysis of 287 Cases.	PLoS One. 2015 Jun 26;10(6):e0129429.
745	Takazawa Y, Ikeda H, Saita Y, Ishijima M,	整形外科科学講座	Case series: Revision anterior cruciate ligament reconstructions using patellar tendon autografts.	Knee. 2015 Dec;22(6):569-73. doi:
746	Koike M, Nojiri H, Ozawa Y, Watanabe K,	整形外科科学講座	Mechanical overloading causes mitochondrial superoxide and SOD3 imbalance in chondrocytes resulting in	Sci Rep. 2015 Jun 25;5:11722. doi: 10.1038/srep11723
747	Yusup A, Kaneko H, Liu L, Ning L,	整形外科科学講座	Bone marrow lesions, subchondral bone cysts and subchondral bone attrition are associated with histological synovitis in	Osteoarthritis Cartilage. 2015 Nov;23(11):1858-
748	Nagao M, Doi T, Saita Y, Kobayashi Y,	整形外科科学講座	A novel patient-reported outcome measure for anterior cruciate ligament injury: evaluating the reliability, validity, and	Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc. 2015 Apr
749	Shimasaki Y, Nagao M, Miyamori T,	整形外科科学講座	Evaluating the Risk of a Fifth Metatarsal Stress Fracture by Measuring the Serum 26-Hydroxyvitamin D Levels.	Foot Ankle Int, 2015;37: 307-312
750	Kobayashi K, Nojiri H, Saita Y, Morikawa D,	整形外科科学講座	Mitochondrial superoxide in osteocytes perturbs canalicular networks in the setting of age-related osteoporosis.	Sci Rep. 2015 Mar 16;5:9148. doi: 10.1038/srep09149
751	Saita Y, Ishijima M, Mogami A, Kubota M, Baba	整形外科科学講座	The incidence of and risk factors for developing atypical femoral fractures in Japan.	J Bone Miner Metab. 2015 May;33(3):311-8.
752	Kannda Akio,Kaneko Kazuo,Obayashi	整形外科科学講座	A 42-year-old patient presentig with femoral head migratin after hemiarthroplasty performed 23 years	J.Medical Case Reports 2015,9:17 doi:10.1186/1752-
753	Maeda Hiroyuki , Iwase Hideaki,Keneko	整形外科科学講座	Dynamic Motion analysis of step-over in patients with musculoskeletal ambulation disanility symptom complex(MADS)	Japanese journal of Clinical Biomechanics 36
754	Nagra N,Komatu J,Iwase H,Ohbayashi	整形外科科学講座	Effects of the combination of vitamin K and teriparatide on the bone metabolism in ovariectomized rats.	Biomedical Reports,May;3(3),2952300,2015
755	Masaru Tanaka,Fumihiko Oha,Masahiro	整形外科科学講座	Efficacy of Ankle-Brachial Index as a Preoperative Screening in Spine Surge	Eur Spine J DO 10.1007/s00586-015-4103-z.2015

756	Naito.K Sugiyama.Y Obata.H	整形外科科学講座	Distal radius fracture after proximal row carpectomy.	Int.J Surg Case Rep.2015
757	Han.C Naito.K Sugiyama.Y Obayashi.O	整形外科科学講座	Bony mallet finger without epiphyseal plate injury in childhood.	Int J Surg case rep.2015;14;172-175
758	Naito.K Sugiyama.Y Igeta .Y	整形外科科学講座	Thorough debridement and immed primary wound closure for minimal bite injuries of the upper limbs.	Eur J Trmuma Emerg Surg 2015
759	Kawasaki T, Ota C, Yoneda T, et al	整形外科科学講座	Incidence of stinger in young rugby players	Am J Sports Med. 2015; 43(11):2809-16
760	Nagao M, Doi T, Saita Y, Kobayashi Y.	整形外科科学講座	A novel patient-reported outcome measure for anterior cruciate ligament injury: evaluating the reliability, validity, and	Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc. 2015;
761	Shimasaki Y, Nagao M, Miyamori T,	整形外科科学講座	Evaluating the Risk of a Fifth Metatarsal Stress Fracture by Measuring the Serum 26-Hydroxyvitamin D Levels.	Foot Ankle Int, 2015;37: 307-312
762	Iwase Y, Shimura Y, Sawa M, Nojiri H, Makino	整形外科科学講座	Association between radiographic severity of osteoarthritis of finger joints and bone mineral density	Juntendo Medical Journal. 61(1), 29-33 2015
763	Koike M, Nojiri H, Ozawa Y, Watanabe K,	整形外科科学講座	Mechanical overloading causes mitochondrial superoxide and SOD3 imbalance in chondrocytes resulting in	Scientific Reports 5, Article number: 11722 (2015)
764	Kobayashi K, Nojiri H, Saita Y, Morikawa D,	整形外科科学講座	Mitochondrial superoxide in osteocytes perturbs canalicular networks in the setting of age-related osteoporosis.	Sci Rep. 2015
765	Koike M, Nojiri H, Ozawa Y, Watanabe K,	整形外科科学講座	Mechanical overloading causes mitochondrial superoxide and SOD3 imbalance in chondrocytes resulting in	Sci Rep. 2015
766	Izuo N, Nojiri H, Uchiyama S, Noda Y,	整形外科科学講座	Brain-Specific Superoxide Dismutase 3 Deficiency Causes Perinatal Death with Spongiform Encephalopathy in Mice.	Oxid Med Cell Longev. 2015;2015:238914.
767	Ochi H, Baba T, Homma Y, Matsumoto M,	整形外科科学講座	Importance of the spinopelvic factors on the pelvic inclination from standing to sitting before total hip arthroplasty.	Eur Spine J. 2015
768	Maruyama Y, Osawa A, Mamiva Y,	整形外科科学講座	Marked varus deformity due to insufficiency fracture of the proximal tibia treated by open-wedge high tibial	Eur Orthop Traumatol, 6:281-285, 2015
769	Homma Y, Baba T, Goto K, Maruyama Y,	整形外科科学講座	Epidermolysis bullosa acquisita of MRSA skin carrier: a case of successful total hip arthroplasty.	Hip Int. 2015 Apr 28
770	Homma Y, Baba T, Sano K, Ochi H, Matsumoto	整形外科科学講座	Lateral femoral cutaneous nerve injury with the direct anterior approach for total hip arthroplasty.	Int Orthop (SICOT). 2015 July 31
771	Baba T, Homma Y, Morohashi I, Maruyama Y,	整形外科科学講座	Is internal fixation using a reversed condylar locking plate useful for treating Vancouver type B2 periprosthetic femoral	Eur Orthop Traumatol, 6:137-143, 2015
772	Maezawa K, Nozawa M, Yuasa T,	整形外科科学講座	Liner dissociation due to locking mechanism failure in metal-on-metal total hip arthroplasty using an APR cup.	Minerva Orthopedica e traumatologica 66:
773	Yuasa T, Yamakawa J, Maezawa K,	整形外科科学講座	Prospective study on antimicrobial prophylaxis in total hip arthroplasty.	Eur J Orthop Surg Traumatol 25: 1057-60, 2015
774	Yuasa T, Maezawa K, Taniguchi Y,	整形外科科学講座	Atypical subtrochanteric femoral fracture below an arthritic hip: A case report	JBJS case connect 2015;5 e2.
775	Yuasa T, Maezawa K, Nozawa M,	整形外科科学講座	Total hip arthroplasty after previous rotational acetabular osteotomy.	Eur J Orthop Surg Traumatol. 25;1057-1060,2015
776	Yuasa T, Maeda K, Kaneko K, Yoshikata K.	整形外科科学講座	Total hip arthroplasty after treatment of an atypical subtrochanteric femoral fracture in a patient with pycnodysostosis.	Case Report Orthopaedics. Vol 2015;731910, 2015
777	Itoigawa Y, Sperling JW, Steinmann SP,	整形外科科学講座	Feasibility assessment of shear wave elastography to rotator cuff muscle.	Clin Anat. 2015 Mar;28(2):213-9.
778	Itoigawa Y, Suzuki O, Sano H, Anada T,	整形外科科学講座	The role of an octacalcium phosphate in the re-formation of infraspinatus tendon insertion.	J Shoulder Elbow Surg. 2015 Jul;24(7):175-85.

779	Itoigawa Y, Itoi E.	整形外科学講座	Anatomy of the capsulolabral complex and rotator interval related to glenohumeral instability.	Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc. Epub
780	Vaiss L, Ichihara S, Ramirez DG, Hendriks S,	整形外科学講座	A comparative study about ionizing radiation emitted during radiological "skyline" view of the wrist in pronation	Eur J Orthop Surg Traumatol. 2015 Feb;25(2):309-12.
781	Ichihara S, Hidalgo-Diaz JJ, Prunières G,	整形外科学講座	Hyperparathyroidism-related extensor tenosynovitis at the wrist: a general review of the literature.	Eur J Orthop Surg Traumatol. 2015 Jul;25(5):793-8.
782	Ichihara S, Díaz JJ, Peterson B, Facca S, Bodin	整形外科学講座	Distal Radius Isoelastic Resurfacing Prosthesis: A Preliminary Report.	J Wrist Surg. 2015 Aug;4(3):150-6.
783	Hidalgo-Diaz JJ, Ichihara S, Taleb C, Gouzou S,	整形外科学講座	Metacarpophalangeal joint arthroscopy in the fingers other than the thumb: Retrospective comparison of horizontal	Chir Main. 2015 Jun;34(3):105-9.
784	Messaoudi T, Bodin F, Hidalgo Diaz JJ, Ichihara	整形外科学講座	Evaluation of a new eLearning platform for distance teaching of microsurgery.	Chir Main. 2015 Jun;34(3):109-13.
785	Ichihara S, Facca S, Liverneaux P,	整形外科学講座	Mechanical properties of a bioabsorbable nerve guide tube for long nerve defects.	Chir Main. 2015 Sep;34(4):186-93.
786	Pereira A, Hidalgo Diaz JJ, Ichihara S,	整形外科学講座	[State of the art of the French Society for Hand Surgery Internet Websites Members].	Chir Main. 2015 Oct;34(5):251-6.
787	Ichihara S, Hidalgo-Diaz JJ, Facca S,	整形外科学講座	Unicompartmental isoelastic resurfacing prosthesis for malignant tumor of the distal radius: A case report with a 4-year follow-	Orthop Traumatol Surg Res. 2015 Dec;101(8):969-72.
788	S. Ichihara, J.J. Hidalgo-Diaz, S. Facca, P.	整形外科学講座	Prothèse isoélastique unicompartmentale de resurfaçage du radius distal pour tumeur maligne : à propos d'un cas à 4 ans de	Revue de Chirurgie Orthopédique et Traumatologique,
789	Pereira A, Ichihara S, Facca S,	整形外科学講座	Arthroscopic interposition in thumb carpometacarpal osteoarthritis: A series of 27 cases.	Chir Main. 2015 Dec;34(6):307-12.
790	Ichihara S, Vaiss L, Acciaro AL, Facca S,	整形外科学講座	External bone remodeling after injectable calcium-phosphate cement in benign bone tumor: two cases in the hand.	Orthop Traumatol Surg Res. 2015 Dec;101(8):983-7.
791	S. Ichihara, L. Vaiss, A.L. Acciaro, S.	整形外科学講座	Remodelage osseux externe après injection de ciment phosphocalcique : 3 cas de tumeurs osseuses bénignes de la main.	Revue de Chirurgie Orthopédique et Traumatologique,
792	Takagi T, Katagiri H, Kim Y, Suehara Y,	整形外科学講座	Skeletal Metastasis of Unknown Primary Origin at the Initial Visit: A Retrospective Analysis of 287 Cases.	PLoS One. 2015 Jun 26;10(6):e0129428.
793	Ishii M, Kim Y, Suehara Y, Kawasaki T,	整形外科学講座	The Recognition of Locomotive Syndrome in 2015: A Cross-Sectional Study in the Orthopedic Outpatients in Tokyo.	British Journal of Medicine & Medical Research 6(6):606-
794	Hada S, Kaneko H, Sadatsuki R, Liu L, Futami I,	整形外科学講座	The degeneration and destruction of femoral articular cartilage shows a greater degree of deterioration than that of the	Osteoarthritis Cartilage.22;1583-1589,2015
795	Takazawa Y, Ikeda H, Saita Y, Ishijima M,	整形外科学講座	Case series: Revision anterior cruciate ligament reconstructions using patellar tendon autografts.	Knee. 22:569-73, 2015.
796	Yasuhiro Homma · Tomonori Baba · Hideo	整形外科学講座	The importance of the soft tissue stabilizers of the hip: Three cases of rapid onset osteoarthritis following hip	J Orthop Sci. 2015 Dec 21.
797	Hideo Kobayashi · Yasuhiro Homma ·	整形外科学講座	Surgeons changing the approach for total hip arthroplasty from posterior to direct anterior with fluoroscopy should consider	Int Orthop. 2015 Dec 5. [Epub ahead of print]
798	Lebouvier A, Poignard A, Coquelin-Salsac	整形外科学講座	Autologous bone marrow stromal cells are promising candidates for cell therapy approaches to treat bone degeneration in	Stem Cell Res. 2015 Nov;15(3):584-94.
799	Yasuhiro Homma · Tomonori Baba · Kei Sano ·	整形外科学講座	Lateral femoral cutaneous nerve injury with the direct anterior approach for total hip arthroplasty	Int Orthop. 2015 Jul 31. [Epub ahead of print]
800	Yasuhiro Homma · Tomonori Baba · Kenji Goto ·	整形外科学講座	Epidermolysis bullosa acquisita of MRSA skin carrier: A case of successful total hip arthroplasty	Hip Int. 2015 May-Jun;25(3):282-6.
801	Hernigou P, Guissou I, Homma Y,	整形外科学講座	Percutaneous injection of bone marrow mesenchymal stem cells for ankle non-unions decreases complications in patients	Int Orthop. 2015 Aug;39(8):1639-43

802	Yasuhiro Homma · Tomonori Baba · Seiya Ishii ·	整形外科科学講座	Avulsion fracture of the lesser trochanter in a skeletally immature freestyle footballer	J Pediatr Orthop B. 2015 Jul;24(4):304-8
803	Hada S, Kaneko H, Sadatsuki R, Liu L, Futami I,	整形外科科学講座	The degeneration and destruction of femoral articular cartilage shows a greater degree of deterioration than that of the	Osteoarthritis Cartilage 2015 22,1583-9
804	Hayashi A, Labbé D, Natori Y, Yoshizawa H,	形成・再建外科学	Experience and anatomical study of modified lengthening temporalis myoplasty for established facial paralysis	J Plast Reconstr Aesthet Surg 68: 63-70, 2015
805	Tajima S, Tobita M, Orbay H, Hyakusoku H	形成・再建外科学	Direct and indirect effects on bone regeneration of a combination of adipose-derived stem cells and platelet-rich plasma	Tissue Eng Part A 21: 895-905, 2015
806	Natori Y, Yoshizawa H, Mizuno H and	形成・再建外科学	Preoperative transcutaneous electrical nerve stimulation for localizing superficial nerve paths	J Plast Reconstr Aesthet Surg 68: 1713-1718, 2015
807	Hayashi A, Komoto M, Tanaka R, Natori	形成・再建外科学	The availability of perifascial areolar tissue graft for deep cutaneous ulcer coverage	J Plast Reconstr Aesthet Surg 68: 1743-1749, 2015
808	Tanaka R	形成・再建外科学	Basics of adult stem cells, mesenchymal and hematopoietic stem cells for future clinical application	Juntendo Medical Journal 60: 461-465, 2015
809	Okada S, Shiraishi A, Yamashiro Y,	放射線診断学	A retrospective statistical analysis of the late complications associated with central venous port placements.	Jpn J Radiol, 2015;33(1):21-25
810	Kunogi H, Hojo H, Wakumoto Y, Saito AI,	放射線診断学	A new two-step accurate CT-MRI fusion technique for post-implant prostate cancer.	J Contemp Brachytherapy, 2015;7(2):117-121
811	Shiota S, Ichikawa M, Suzuki K,	放射線診断学	Practical surrogate marker of pulmonary dysanapsis by simple spirometry: an observational case-control study in	BMC Fam Pract 2015;16:41
812	Okada S, Shiraishi A, Yamashiro Y,	放射線診断学	A retrospective statistical analysis of the late complications associated with central venous port placements	Japanese Journal of Radiology, 2015; 33(1): 21-25
813	Kamagata K, Shimoji K, Hori M, Nishikori A,	放射線診断学	Intersite Reliability of Diffusion Tensor Imaging on Two 3T Scanners.	Magn Reson Med Sci. 2015;14(3):227-33
814	Suzuki M, Bachelet-Violette L,	放射線診断学	Ultrasmall superparamagnetic iron oxide nanoparticles coated with fucoidan for molecular MRI of intraluminal thrombus.	Nanomedicine (Lond). 2015;10(1):73-87.
815	Adachi Y, Sato N, Saito Y, Kimura Y,	放射線診断学	Usefulness of SWI for the Detection of Iron in the Motor Cortex in Amyotrophic Lateral Sclerosis.	J Neuroimaging. 2015;25(3):443-51
816	Irie R, Suzuki M, Yamamoto M, Takano N, Suga	放射線診断学	Assessing Blood Flow in an Intracranial Stent: A Feasibility Study of MR Angiography Using a Silent Scan after	AJNR Am J Neuroradiol. 2015;36(5):967-70
817	Sato K, Ishigame K, Ying SH, Oishi K, Miller	放射線診断学	Macro- and microstructural changes in patients with spinocerebellar ataxia type 6: assessment of phylogenetic subdivisions of	AJNR Am J Neuroradiol. 2015;36(1):84-90.
818	Bedayat A, Sewatkar R, Cai T, George E,	放射線診断学	Association Between Confidence Level of Acute Pulmonary Embolism Diagnosis on CTPA images and Clinical Outcomes.	Acad Radiol. 2015;22(12):1555-61
819	Cai T, Rybicki FJ, Giannopoulos	放射線診断学	The residual STL volume as a metric to evaluate accuracy and reproducibility of anatomic models for 3D printing:	3D Printing in Medicine. 2015;1:2
820	Fujimoto S, Kondo T, Kumamaru KK,	放射線診断学	Prognostic Value of Coronary Computed Tomography (CT) Angiography and Coronary Artery Calcium Score Performed	J Am Heart Assoc. 2015;4(8):e002264
821	Goto M, Abe O, Aoki S, Hayashi N, Miyati T,	放射線診断学	Influence of Parameter Settings in Voxel-based Morphometry 8. Using DARTEL and Region-of-interest on Reproducibility in	Methods Inf Med. 2015;54(2):171-8
822	Goto M, Abe O, Aoki S, Hayashi N, Ohtsu H,	放射線診断学	Longitudinal gray-matter volume change in the default-mode network: utility of volume standardized with global gray-matter	Radiol Phys Technol. 2015;8(1):64-72
823	Gonzalez G, Jimenez-Carretero D,	放射線診断学	Automated axial right ventricle to left ventricle diameter ratio computation in computed tomography pulmonary	PLoS One. 2015;10(5):e0127797.
824	Katagiri N, Pantelis C, Nemoto T,	放射線診断学	A longitudinal study investigating sub-threshold symptoms and white matter changes in individuals with an 'at risk	Schizophr Res. 2015;162(1-3):7-13

825	Kerever A, Kamagata K, Yokosawa S.	放射線診断学	See-through Brains and Diffusion Tensor MRI Clarified Fiber Connections: A Preliminary Microstructural Study in a	Magn Reson Med Sci. 2015;14(2):159-62
826	Kueckelhaus M, Imanzadeh A, Fischer S.	放射線診断学	Noninvasive Monitoring of Immune Rejection in Face Transplant Recipients.	Plast Reconstr Surg. 2015;136(5):1082-88
827	Mitsouras D, Liacouras P, Imanzadeh A.	放射線診断学	Medical 3D Printing for the Radiologist.	Radiographics. 2015;35(7):1965-88
828	Runge VM, Aoki S, Bradley WG, Jr., Chang KH.	放射線診断学	Magnetic Resonance Imaging and Computed Tomography of the Brain-50 Years of Innovation, With a Focus on the	Invest Radiol. 2015;50(9):551-6
829	Sai E, Shimada K, Yokoyama T, Sato S, Nishizaki	放射線診断学	Evaluation of myocardial triglyceride accumulation assessed on 1H-magnetic resonance spectroscopy in apparently	Intern Med. 2015;54(4):367-73
830	Tachibana Y, Obata T, Yoshida M, Hori	放射線診断学	Analysis of normal-appearing white matter of multiple sclerosis by tensor-based two-compartment model of water diffusion.	Eur Radiol. 2015;25(6):1701-7
831	Yusup A, Kaneko H, Liu L, Ning L.	放射線診断学	Bone marrow lesions, subchondral bone cysts and subchondral bone attrition are associated with histological synovitis in	Osteoarthritis Cartilage. 2015;23(11):1858-
832	Kunogi H, Hojo H, Wakumoto Y, Saito AI.	放射線治療学	A new two-step accurate CT-MRI fusion technique for post-implant prostate cancer.	J ContempBrachyterapy 2015;7(2):117-
833	Kunogi H, Yamaguchi N, Wakumoto Y.	放射線治療学	Effect of a urinary catheter on seed position and rectal and bladder doses in CT-based post-implant dosimetry for	J ContempBrachyterapy 2015;7(3):211-
834	Mizowaki T, Aoki M, Nakamura K.	放射線治療学	Current status and outcomes of patients developing PSA recurrence after prostatectomy who were treated with	J Radiat Res.2015, 56(4):750-6,2015
835	Natsume T, Ozaki H, Saito AI, Abe T, Naito	放射線治療学	Effects of Electrostimulation with Blood Flow Restriction on Muscle Size and Strength.	Med Sci Sports Exerc,2015;47(12): 2621-2677.
836	Ebe K, Sugimoto S, Utsunomiya S, Kagamu H.	放射線治療学	Development of a video image-based QA system for the positional accuracy of dynamic tumor tracking irradiation in the	Medical Physics, 2015; 42(8): 4745-4754
837	Mikami S, Tateishi R, Hagiwara S, Sato	消化器画像診断・治療研究室	Tumor markers are more useful in patients undergoing surveillance for hepatocellular carcinoma with unreliable results by	Hepatol Res. 2015;45:415-22.
838	Nakagawa H, Fujiwara N, Tateishi R.	消化器画像診断・治療研究室	Impact of serum levels of IL-6 and adiponectin on all-cause, liver-related, and liver-unrelated mortality in chronic	J Gastroenterol Hepatol. 2015;30:379-88.
839	Minami T, Tateishi R, Shiina S.	消化器画像診断・治療研究室	Comparison of improved prognosis between hepatitis B- and hepatitis C-related hepatocellular carcinoma.	Hepatol Res. 2015;45:E99-E107.
840	Shiina S, Shimizu R, Hayashi M, Sato K, Taniki	消化器画像診断・治療研究室	Juntendo university radiofrequency ablation training program.	Juntendo Medical Journal 2015;61:216-9.
841	Fujiwara N, Tateishi R, Nakagawa H.	消化器画像診断・治療研究室	Slight elevation of high-sensitivity C-reactive protein to predict recurrence and survival in patients with early stage	Hepatol Res. 2015;45:645-55.
842	Ito T, Nagahara A, Osada T, Kato J, Uevama	消化器画像診断・治療研究室	Efficacy of recombinant human soluble thrombomodulin in patients with sepsis and disseminated intravascular coagulation in	Biomed Rep. 2015;3:457-60.
843	Minami T, Tateishi R, Kondo M.	消化器画像診断・治療研究室	Serum Alpha-Fetoprotein Has High Specificity for the Early Detection of Hepatocellular Carcinoma After Hepatitis	Medicine (Baltimore). 2015;94:e901.
844	Shiina S.	消化器画像診断・治療研究室	Division of Diagnostic Imaging and Interventional Oncology.	Juntendo Medical Journal 2015;61:538-9.
845	Fujiwara N, Nakagawa H, Kudo Y, Tateishi	消化器画像診断・治療研究室	Sarcopenia, intramuscular fat deposition, and visceral adiposity independently predict the outcomes of hepatocellular	J Hepatol. 2015;63:131-40.
846	Hatanaka T, Kakizaki S, Yuhei S.	消化器画像診断・治療研究室	Percutaneous radiofrequency ablation for hepatocellular carcinoma located in the caudate lobe of the liver.	Acta Gastroenterol Belg. 2015;78:267-73.
847	Inoue M, Takahashi S, Soeda H.	臨床腫瘍学	Gene-expression profiles correlate with the efficacy of anti-EGFR therapy and chemotherapy for colorectal cancer.	Int J Clin Oncol,2015;20(6):1 147-55

848	Watanabe G, Ishida T, Furuta A, Takahashi S.	臨床腫瘍学	Combined Immunohistochemistry of PLK1, p21, and p53 for Predicting TP53 Status: An Independent Prognostic Factor of	Am J Surg Pathol,2015;39(8):1026-34
849	Nagpal R, Ogata K, Tsuji H, Matsuda K.	プロバイオティクス研究講座	Sensitive quantification of Clostridium perfringens in human feces by quantitative real-time PCR targeting alpha-toxin and	BMC Microbiology, 2015;15:219
850	Wang C, Nagata S, Asahara T, Yuki N, Matsuda Y, Tosaka, A.	プロバイオティクス研究講座	Intestinal Microbiota Profiles of Healthy Pre-School and School-Age Children and Effects of Probiotic Supplementation	Ann Nutr Metab, 2015;67(4):257-66
851	Kanazawa, F. Ikeda, M. Iida, J.	先進糖尿病治療学講座	Switching from Twice-Daily Basal Insulin Injections to Once-Daily Insulin Degludec Injection for Basal-Bolus Insulin Regimen	Int J Endocrinol, 2015; 2015: 176261
852	M. Tanimoto, A. Kanazawa, T. Hirose, T.	先進糖尿病治療学講座	Comparison of sitagliptin with nateglinide on postprandial glucose and related hormones in drug-naive Japanese patients	J Diabetes Investig, 2015; 6(5): 560-566
853	Y. Osonoi, T. Mita, T. Osonoi, M. Saito, A.	先進糖尿病治療学講座	Poor sleep quality is associated with increased arterial stiffness in Japanese patients with type 2 diabetes mellitus.	BMC Endocr Disord, 2015; 15: 29
854	S. Kakehi, Y. Tamura, K. Takeno, Y.	先進糖尿病治療学講座	Increased intramyocellular lipid/impaired insulin sensitivity is associated with altered lipid metabolic genes in muscle of high	Am J Physiol Endocrinol Metab, 2015; 310(1):
855	Sawa M, Suzuki S, Azuma M, Yoshizawa T.	漢方医学先端臨床センター	Effect of inhabitation mouthwash solution containing chlorine dioxide (Pro Fresh) on oral malodor	Health, 2015; 7: 211-219
856	Otomi K, Ymaguchi T, Watanabe S.	漢方医学先端臨床センター	Effects of yogurt containing lactobacillus gasseri OLL2716 on autonomic nerve activities and physiological functions	Health, 2015; 7: 397-405
857	Tomoko Yoshizawa, Yuko Tani, Takuji	漢方医学先端臨床センター	Effects of Inhaled the Cyperi rhizoma and Perillae herba Essential Oil on Emotional States, Autonomic Nervous System and	Health, 2015; 7: 533-541
858	Hang Liu, Takuji Yamaguchi, Kenji Ryotokuji.	漢方医学先端臨床センター	The Impact of Chronic Social Stress on Emotional Behavior in Mice and the Therapeutic Effect of Peripheral Mild-Heat	Health, 2015; 7: 1294-1305
859	Matsumoto SE, Motoi Y, Ishiguro K.	認知症診断・予防・治療学講座	The twenty-four kDa C-terminal tau fragment increases with aging in tauopathy mice: implications of prion-like properties.	Hum Mol Genet. 2015 Nov 15;24(22):6403-16
860	Kamagata K, Hatano T, Okujzumi A.	認知症診断・予防・治療学講座	Neurite orientation dispersion and density imaging in the substantia nigra in idiopathic Parkinson disease.	European Radiology 2015 Oct 29.
861	Abulaiti A. Kamagata K, Motoi Y, Hori	認知症診断・予防・治療学講座	Nigrostriatal degeneration in Parkinson Disease: Evaluation by diffusion tensor tract-specific analysis.	Open Journal of Radiology, 2015.5.199
862	Ogawa M, Shidara H, Oka K, Kurosawa M.	神経変性疾患病態治療探索講座	Cysteine residues in Cu,Zn-superoxide dismutase are essential to toxicity in Caenorhabditis elegans model of	Biochem Biophys Res Commun. 2015; 463: 1196-
863	Matsumoto G, Shimogori T, Hattori N.	神経変性疾患病態治療探索講座	TBK1 controls autophagosomal engulfment of polyubiquitinated mitochondria through p62/SQSTM1 phosphorylation.	Hum Mol Genet. 2015; 24: 4429-42.
864	Kino, Y., Washizu, C., Kurosawa, M.	神経変性疾患病態治療探索講座	FUS/TLS deficiency causes behavioral and pathological abnormalities distinct from amyotrophic lateral sclerosis.	Acta Neuropathol Commun 2015; 3, 24.
865	Kino Y, Washizu C, Kurosawa M, Oma Y, Hattori	神経変性疾患病態治療探索講座	Nuclear localization of MBNL1: splicing-mediated autoregulation and repression of repeat-derived aberrant proteins.	Hum Mol Genet. 2015; 24: 740-56.
866	Wimmer, V.C., Harty, R.C., Richards, K.L.,	神経変性疾患病態治療探索講座	Sodium channel beta1 subunit localizes to axon initial segments of excitatory and inhibitory neurons and shows regional	J Comp Neurol 2015; 523, 814-30.
867	Kurosawa, M., Matsumoto, G., Kino, Y., Okuno,	神経変性疾患病態治療探索講座	Depletion of p62 reduces nuclear inclusions and paradoxically ameliorates disease phenotypes in Huntington's model	Hum Mol Genet 2015; 24, 1092-105.
868	Ning L, Xu Z, Furuya N, Nonaka R.	神経変性疾患病態治療探索講座	Perlecan inhibits autophagy to maintain muscle homeostasis in mouse soleus muscle.	Matorix Biol. 2015;48:26-35
869	Fuse A, Furuya N, Kakuta S, Inose A, Sato M.	神経変性疾患病態治療探索講座	VPS29-VPS35 intermediate of retromer is stable and may be involved in the retromer complex assembly process.	FEBS Letters 2015;589:1430-1436
870	Funayama M, Ohe K, Amo T, Furuya N.	神経変性疾患病態治療探索講座	CHCHD2 mutations in autosomal dominant late-onset Parkinson's disease: a genome-wide linkage and sequencing	Lancet Neurology 2015;14:274-282

871	Zheng DM, Bian Z, Furuya N, Oliya Trejo JA, Y. Tosaka, A. Kanazawa, F. Ikeda, M. Iida, J. H. Iida, T.	神経変性疾患病態治療探索講座	A treadmill exercise reactivates the signaling of the mammalian target of rapamycin (mTor) in the skeletal muscles of	Biochem. Biophys. Res. Commun. 2015;456:519-26
872	Y. Tosaka, A. Kanazawa, F. Ikeda, M. Iida, J. H. Iida, T.	分子糖尿病制御医学講座	Switching from Twice-Daily Basal Insulin Injections to Once-Daily Insulin Degludec Injection for Basal-Bolus Insulin Regimen	Int J Endocrinol, 2015; 2015: 176261
873	H. Iida, T. Ogihara, M. Min, A. Hara, Y. Kim, H. Ohmura, T.	分子糖尿病制御医学講座	Expression mechanism of tryptophan hydroxylase 1 in mouse islets during pregnancy.	Journal of molecular endocrinology,
874	Mita, Y. Taneda, M. Sugawara, T. Watanabe, Y.	分子糖尿病制御医学講座	Efficacy and Safety of Sitagliptin in Japanese Patients With Type 2 Diabetes.	J Clin Med Res, 2015; 7(4): 211-219
875	Tamura, S. Kakehi, T.	分子糖尿病制御医学講座	Effects of sitagliptin on ectopic fat contents and glucose metabolism in type 2 diabetic patients with fatty liver: A pilot	Journal of Diabetes Investigation, 2015; 6(2): 164-172
876	M. Tanimoto, A. Kanazawa, T. Hirose, T.	分子糖尿病制御医学講座	Comparison of sitagliptin with nateglinide on postprandial glucose and related hormones in drug-naive Japanese patients	J Diabetes Investig, 2015; 6(5): 560-566
877	S. Sasaki, T. Miyatsuka, T. Matsuoka, M.	分子糖尿病制御医学講座	Activation of GLP-1 and gastrin signalling induces in vivo reprogramming of pancreatic exocrine cells into beta cells in	Diabetologia, 2015; 58(11): 2582-2591
878	Y. Osonoi, T. Mita, T. Osonoi, M. Saito, A.	分子糖尿病制御医学講座	Poor sleep quality is associated with increased arterial stiffness in Japanese patients with type 2 diabetes mellitus.	BMC Endocr Disord, 2015; 15: 29
879	K. Nakajima, T. Mita, Y. Osonoi, K. Azuma, T.	分子糖尿病制御医学講座	Effect of Repetitive Glucose Spike and Hypoglycaemia on Atherosclerosis and Death Rate in Apo E-Deficient Mice.	Int J Endocrinol, 2015; 2015: 406394
880	S. Kakehi, Y. Tamura, K. Takeno, Y.	分子糖尿病制御医学講座	Increased intramyocellular lipid/impaired insulin sensitivity is associated with altered lipid metabolic genes in muscle of high	Am J Physiol Endocrinol Metab, 2015; 310(1):
881	K. Fujimaki, T. Ogihara, D. Morris, H. Oda, M. Enomoto, H.	分子糖尿病制御医学講座	SET7/9 Enzyme Regulates Cytokine-induced Expression of Inducible Nitric-oxide Synthase through Methylation of	J Biol Chem, 2015; 290(27): 16607-16618
882	M. Enomoto, H. Yoshii, T. Mita, H. Sanke, A.	分子糖尿病制御医学講座	Relationship between dietary pattern and cognitive function in elderly patients with type 2 diabetes mellitus.	J Int Med Res, 2015; 43(4): 506-517
883	Konishi H, Miyauchi K, Kasai T, Tsuboi	心血管睡眠呼吸医学講座	Impact of lipoprotein(a) as residual risk on long-term outcomes in patients after percutaneous coronary intervention.	Am J Cardiol, 2015; 115(2): 157-160
884	Tanno J, Nakano S, Kasai T, Ako I, Nakamura S.	心血管睡眠呼吸医学講座	Increase in ultrasonic intensity of blood speckle across moderate coronary artery stenosis is an independent predictor of	PLoS One, 2015; 10:e0116727
885	Ariyama M, Kato R, Matsumura M, Yoshimoto H,	心血管睡眠呼吸医学講座	Left atrial appendage wall-motion velocity associates with recurrence of nonparoxysmal atrial fibrillation after	Echocardiography, 2015; 32(2): 272-280
886	Kasai T, Yumino D, Redolfi S, Su MC,	心血管睡眠呼吸医学講座	Overnight effects of obstructive sleep apnea and its treatment on stroke volume in patients with heart failure.	Can J Cardiol, 2015; 31(7): 832-838
887	Sumida K, Hoshino J, Suwabe T, Kasai	心血管睡眠呼吸医学講座	Sleep-disordered breathing in patients with polycystic liver and kidney disease referred for transcatheter arterial embolization.	Clin J Am Soc Nephrol, 2015; 10(6): 949-956
888	Ogita M, Miyauchi K, Kasai T, Doi S,	心血管睡眠呼吸医学講座	Impact of preprocedural high-sensitive C-reactive protein levels on long-term clinical outcomes of patients with stable	J Cardiol, 2015; 66(1): 15-21
889	Nishimura A, Kasai T, Tamura H, Yamato A,	心血管睡眠呼吸医学講座	Relationship between sleep disordered breathing and diabetic retinopathy: Analysis of 136 patients with diabetes.	Diabetes Res Clin Pract., 2015; 109(2): 306-311
890	Konishi H, Miyauchi K, Tsuboi S, Ogita	心血管睡眠呼吸医学講座	Impact of the HAS-BLED score on long-term outcomes after percutaneous coronary intervention.	Am J Cardiol, 2015; 116(4): 527-531
891	Momomura S, Seino Y, Kihara Y, Adachi H,	心血管睡眠呼吸医学講座	Adaptive servo-ventilation therapy for patients with chronic heart failure in a confirmatory, multicenter, randomized,	Circ J, 2015; 79(5): 981-990
892	Nakano S, Kasai T, Tanno J, Sugi K, Muramatsu T,	心血管睡眠呼吸医学講座	The effect of adaptive servo-ventilation on dyspnoea, haemodynamic parameters and plasma catecholamine concentrations in	Eur Heart J Acute Cardiovasc Care., 2015; 4(4): 305-
893	Ogita M, Miyauchi K, Tsuboi S, Shitara	心血管睡眠呼吸医学講座	Impact of combined C-reactive protein and high-density lipoprotein cholesterol levels on long-term outcomes in patients with	Am J Cardiol, 2015; 116(7): 999-1002

894	Naito R, Miyauchi K, Ogita M, Tsuboi	心血管睡眠呼吸医学講座	Comparison of long-term clinical outcomes between sirolimus- and paclitaxel-eluting stents in real-world clinical practice.	Heart vessels., 2015;30(6):746-751
895	Naito R, Miyauchi K, Ogita M, Tsuboi	心血管睡眠呼吸医学講座	Clinical outcomes following percutaneous coronary intervention before and after introduction of drug-eluting stent.	Cardiovasc Interv Ther. , 2015; 30(4):338-346
896	Inoshita A, Saito T, Inoshita H, Kasai T, Iizuka	心血管睡眠呼吸医学講座	Postoperative Nasal Packing Might Contribute to Nocturnal Desaturation for Patients with Low Body Mass Index or Low	J Otol Rhinol. 2015; S1(1): 1
897	Umemura A, Miyata M, Oka Y, Okita K,	運動障害疾患病態研究・治療講座	Five-year outcomes of bilateral subthalamic nucleus stimulation in Japanese patients with Parkinson's	Advance in Parkinson's Disease 4: 21-27, PLoS One 10(3):e0118331, 2015
898	Nishikawa N, Shimo Y, Wada M, Hattori N,	運動障害疾患病態研究・治療講座	Effects of aging and idiopathic Parkinson's disease on tactile temporal order judgment.	Open Journal of Nursing 5 917—926, 2015
899	Masuda M, Oishi H, Terunuma N, Tojima I	脳神経血管内治療学講座	Developing a scale for measuring uncertainty in patients with unruptured intracranial aneurysms undergoing	Juntendo Medical Journal 61 235—241, 2015
900	Yamamoto M, Oishi H, Arai H	脳神経血管内治療学講座	Endovascular treatment for ischemic stroke	Juntendo Medical Journal 61 228—234, 2015
901	Oishi H	脳神経血管内治療学講座	Development of endovascular therapy for intracranial aneurysms	Interv Neuroradiology 21(2) 171—174,
902	Mitsuhashi T, Takeda N, Oishi H, Arai H	脳神経血管内治療学講座	Parent artery occlusion for ruptured “true” posterior communicating artery aneurysm	Nephron , 2015 ; 129: 143-154
903	Jeong KH, Asanuma K, Lydia A, Takagi	慢性腎臓病 (CKD) 集学的治療研究講座	Combination therapy with telmisartan and oxalocalcetriol suppresses the progression of murine adriamycin nephropathy	Nephrol Dial Transplant , 2015 ; 30: 234-238
904	Stuchlova Horynova M, Vrablikova A,	慢性腎臓病 (CKD) 集学的治療研究講座	N-Acetylgalactosaminide α 2,6-sialyltransferase II is a candidate enzyme for sialylation of galactose-deficient IgA1,	BMC Nephrol , 2015 ; 16:27, doi: 10.1186/s12882-
905	Sasaki Y, Shimizu Y, Suzuki Y,	慢性腎臓病 (CKD) 集学的治療研究講座	TWEAK/Fn14 system and crescent formation in IgA nephropathy.	PLoS One , 2015 ; 10: e0122212
906	Sonoda Y, Gohda T, Suzuki Y, Omote K,	慢性腎臓病 (CKD) 集学的治療研究講座	Circulating TNF receptors 1 and 2 are associated with the severity of renal interstitial fibrosis in IgA nephropathy.	Neurosci Lett , 2015 ; 23: 51-55
907	Takeda M, Ohnuma T, Takeuchi M,	慢性腎臓病 (CKD) 集学的治療研究講座	Altered serum glyceraldehyde-derived advanced glycation end product (AGE) and soluble AGE receptor levels indicate	Expert Opinion on Biological Therapy , 2015 ; 15: 583-93
908	Suzuki Y, Suzuki H, Yasutake J, Tomino Y.	慢性腎臓病 (CKD) 集学的治療研究講座	Paradigm shift in activity assessment of IgA nephropathy-optimizing the next generation of diagnostic and therapeutic	Kidney Dis (Basel). 2015 ; 1: 8-18
909	Novak J, Rizk D, Takahashi K, Zhang XW, Bian	慢性腎臓病 (CKD) 集学的治療研究講座	New Insights into the Pathogenesis of IgA Nephropathy.	Cell Tissue Res. 2015 ; 360: 391-400
910	Fukuda H, Hidaka T, Takagi-Akiba M,	慢性腎臓病 (CKD) 集学的治療研究講座	Podocin is translocated to cytoplasm in puromycin aminonucleoside nephrosis rats and in poor-prognosis patients with IgA	Ann Allergy Asthma Immunol. 2015 ; 114: 492-8
911	Ohsawa I, Honda D, Nagamachi S, Hisada A,	慢性腎臓病 (CKD) 集学的治療研究講座	Clinical manifestations, diagnosis, and treatment of hereditary angioedema: survey data from 94 physicians in Japan.	Nephrol Dial Transplant. 2015 ; 30: 1315-1321
912	Suzuki Y, Yasutake J, Suzuki H, Hiura	慢性腎臓病 (CKD) 集学的治療研究講座	Novel lectin-independent approach to detect galactose-deficient IgA1 in IgA Nephropathy.	PLoS One , 2015 ; 10: e0137044
913	Yang Gyun K, Alvarez M, Suzuki H, Hirose	慢性腎臓病 (CKD) 集学的治療研究講座	Pathogenic Role of a Proliferation-Inducing Ligand (APRIL) in Murine IgA Nephropathy.	J Artif Organs , 2015 ; 18: 251-256
914	Nishizawa Y, Mizui S, Yorioka N,	慢性腎臓病 (CKD) 集学的治療研究講座	Determinants of coronary artery calcification in maintenance hemodialysis patients.	Clin Exp Immunol , 2015 ; 181: 407-416
915	Liu C, Kanamaru Y, Watanabe T, Tada N,	慢性腎臓病 (CKD) 集学的治療研究講座	Targeted IgA Fc Receptor I (Fc α RI) Therapy in the Early Intervention and Treatment of Pristane Induced Lupus	Clin Exp Nephrol. 2015 ; 19: 961-967
916	Yamahatsu A, Hamada C, Kaneko K, Ito H,	慢性腎臓病 (CKD) 集学的治療研究講座	Long-term outcome of encapsulating peritoneal sclerosis (EPS) patients in a single center.	

917	Diciolla M, Binetti G, Noia TD, Pesce F.	慢性腎臓病(CKD)集学的治療研究講座	Patient Classification and Outcome Prediction in IgA Nephropathy.	Computers in Biology and Medicine. 2015 ; 1:
918	Juan Wang, Asanuma K, Hidaka T, Sasaki	慢性腎臓病(CKD)集学的治療研究講座	Newly Identified Molecules Related to Podocyte Injury Induced by Adriamycin	Juntendo Medical Journal, 2015 ; 61: 34-40
919	Honda D, Tsueshita K, Ohsawa I.	慢性腎臓病(CKD)集学的治療研究講座	Clinical significance of renal interstitial fibrosis in patients with lupus nephritis	Juntendo Medical Journal, 2015 ; 61: 418-425
920	Hisada A, Shimamoto M, Ohsawa I, Honda	慢性腎臓病(CKD)集学的治療研究講座	Clinical and histological characteristics in patients with non-IgA mesangioproliferative glomerulonephritis	Juntendo Medical Journal, 2015 ; 61: 41-48
921	Imai Y, Kobayashi Y, Inoshita T, Meng	パーキンソン病病態解明研究講座	The Parkinson's disease-associated protein kinase LRRK2 modulates Notch signaling through the endosomal pathway.	PLoS Genet. 11(9): e1005503 (2015)
922	Vaikath NN, Majbour NK, Paleologou KE.	パーキンソン病病態解明研究講座	Generation and characterization of novel conformation-specific monoclonal antibodies for α -synuclein pathology.	Neurobiol Dis. 79: 81-99 (2015)
923	Saito K, Hisasue S, Ide H, Aoki H, Muto S.	多発性嚢胞腎先進治療学講座	The Impact of Increased Bladder Blood Flow on Storage Symptoms after Holmium Laser Enucleation of the Prostate.	PLoS One. 2015 Jun 19;10(6):e0129111.
924	Isotani S, Shimoyama H, Yokota I, China	多発性嚢胞腎先進治療学講座	Feasibility and accuracy of computational robot-assisted partial nephrectomy, planning by virtual partial nephrectomy	Int J Urol 22: 439-46, 2015.
925	Ide H, Yamagishi S, Lu Y, Sakamaki K.	多発性嚢胞腎先進治療学講座	Circulating Pigment Epithelium-derived Factor (PEDF) is Associated with Pathological Grade of Prostate Cancer.	Anticancer Res 35: 1703-8, 2015.
926	Muto S, Abe H, Noguchi N, Sugiura S.	多発性嚢胞腎先進治療学講座	Maintenance monotherapy with Gemcitabine after standard platinum-based chemotherapy in patients with advanced	Int J Urol 22: 490-4, 2015.
927	Nakajima A, Lu Y, Kawano H, Horie S, Muto S.	多発性嚢胞腎先進治療学講座	Association of Arginine Vasopressin Surrogate Marker Urinary Copeptin with Severity of Autosomal Dominant Polycystic	Clin Exp Nephrol 19: 1199-205, 2015.
928	Muto S, Kawano H, Higashihara E, Narita I.	多発性嚢胞腎先進治療学講座	The effect of tolvaptan on autosomal dominant polycystic kidney disease patients: A subgroup analysis of the	Clin Exp Nephrol 19: 867-77, 2015.
929	Isotani S, Shimoyama H, Yokota I, Noma	多発性嚢胞腎先進治療学講座	Novel prediction model of renal function after nephrectomy from automated renal volumetry with preoperative multidetector	Clin Exp Nephrol 19: 974-81, 2015.
930	Kawano H*, Ito Y, Kanai F, Nakamura E.	多発性嚢胞腎先進治療学講座	Aberrant differentiation of Tsc2-deficient teratomas associated with activation of the mTORC1-TFE3 pathway.	Oncol Rep. 2015 Nov;34(5):2251-8.
931	Ito Y, Kawano H, Kanai F, Nakamura E.	多発性嚢胞腎先進治療学講座	Establishment of Tsc2-deficient rat embryonic stem cells.	Int J Oncol. .2015 May;46(5):1944-52.
932	Kawano H, Muto S, Ohmoto Y, Iwata F, Fujiki	多発性嚢胞腎先進治療学講座	Exploring urinary biomarkers in autosomal dominant polycystic kidney disease.	Clin Exp Nephrol. 2015 Oct;19(5):968-
933	Nakajima A, Lu Y, Kawano H, Horie S, Muto S.	多発性嚢胞腎先進治療学講座	Association of arginine vasopressin surrogate marker urinary copeptin with severity of autosomal dominant polycystic	Clin Exp Nephrol. 2015 Feb 27.
934	Kaneko K, Nishii S, Izumi Y, Yasuda M.	多発性嚢胞腎先進治療学講座	Proteomic Analysis after Sequential Extraction of Matrix Proteins in Urinary Stones Composed of Calcium Oxalate	Anal Sci. 2015;31(9):935-42.
935	Isotani S, Horiuchi A, Koja M, Noguchi T.	多発性嚢胞腎先進治療学講座	Autoimmune hemolytic anemia associated with renal urothelial cancer: A case report and literature review.	BMC Urol. 2015 Jul 28;15:75.
936	Saito K, Hisasue S, Ide H, Aoki H, Muto S.	多発性嚢胞腎先進治療学講座	The Impact of Increased Bladder Blood Flow on Storage Symptoms after Holmium Laser Enucleation of the Prostate.	PLoS One. 2015 Jun 19;10(6):e0129111.
937	Yoshida K, Yokomizo A, Matsuda T.	多発性嚢胞腎先進治療学講座	The Advantage of a Ureteroscopic Navigation System with Magnetic Tracking in Comparison with Simulated Fluoroscopy	J Endourol. 2015 Sep;29(9):1059-64.
938	Chapman AB, Devuyt O, Eckardt KU.	多発性嚢胞腎先進治療学講座	Autosomal-dominant polycystic kidney disease (ADPKD): executive summary from a Kidney Disease: Improving Global	Kidney Int. 2015 Jul;88(1):17-27.
939	Abdelhamed A, Hisasue S, Shirai M, Matsushita K.	多発性嚢胞腎先進治療学講座	Testosterone replacement alters the cell size in visceral fat but not in subcutaneous fat in hypogonadal aged male rats as a	Res Rep Urol. 2015 Mar 5;7:35-40.

940	Nakajima A, Ide H, Kitamura K, Muto S,	多発性嚢胞腎先進治療学講座	Rare case of temporally spontaneous regression of retroperitoneal paraganglioma.	Int J Urol. 2015 Apr;22(4):421-2.
941	Kimura M, Muto S, Horie S.	多発性嚢胞腎先進治療学講座	Opportunities for targeted focal treatment in Japan.	Curr Opin Urol. 2015 May;25(3):225-9.
942	Muto S, Kawano H, Higashihara E, Narita I,	多発性嚢胞腎先進治療学講座	The effect of tolvaptan on autosomal dominant polycystic kidney disease patients: a subgroup analysis of the	Clin Exp Nephrol. 2015 Oct;19(5):867-77.
943	Isotani S, Shimoyama H, Yokota I, Noma	多発性嚢胞腎先進治療学講座	Novel prediction model of renal function after nephrectomy from automated renal volumetry with preoperative multidetector	Clin Exp Nephrol. 2015 Oct;19(5):974-81.
944	Fukasawa K, Kagaya S, Maruyama S,	多発性嚢胞腎先進治療学講座	A novel compound, NK150460, exhibits selective antitumor activity against breast cancer cell lines through activation of aryl	Mol Cancer Ther. 2015 Feb;14(2):343-54.
945	Kondo T, Nakazawa H, Oya M, Kimura	多発性嚢胞腎先進治療学講座	Clinical efficacy and prognostic factors of tumor progression in Japanese patients with advanced renal cell carcinoma treated	Jpn J Clin Oncol. 2015 Mar;45(3):274-80.
946	Mikami S., Mizuno R., Kosaka T., Saya	運動器・腫瘍性疾患病態学講座	Expression of TNF- α and CD44 is implicated in poor prognosis, cancer cell invasion, metastasis and resistance to the	Int J Cancer 136:1504-1514, 2015.
947	Chijiwa M., Mochizuki S., Kimura T., Abe	運動器・腫瘍性疾患病態学講座	CCN1 (Cyr61) is overexpressed in human osteoarthritic cartilage and inhibits ADAMTS4 (aggrecanase-1) activity.	Arthritis Rheum 67:1557-1567, 2015.
948	Anzai A., Shimoda M., Endo I., Kohno	運動器・腫瘍性疾患病態学講座	Adventitial CXCL1/G-CSF expression in response to acute aortic dissection triggers local neutrophil recruitment and activation	Circ Res 116:612-623, 2015.
949	Ishida M., Mikami S., Shinojima T.,	運動器・腫瘍性疾患病態学講座	Activation of aryl hydrocarbon receptor promotes invasion of clear cell renal cell carcinoma and is associated with poor	Int J Cancer 137:299-310, 2015.
950	Mizuno S., Yoda M., Shimoda M., Tohmonda T.,	運動器・腫瘍性疾患病態学講座	A disintegrin and metalloprotease 10 is indispensable for maintenance of the muscle satellite cell pool.	J Biol Chem 290:28456-28464, 2015.
951	Nagaoka A., Yoshida H., Nakamura S.,	運動器・腫瘍性疾患病態学講座	Regulation of hyaluronan (HA) metabolism mediated by HYBID (Hyaluronan binding protein involved in HA depolymerization,	J Biol Chem 290:30910-30923, 2015.

計951件

- (注) 1 当該特定機能病院に所属する医師等が申請の前年度に発表した英語論文のうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを七十件以上記入すること。七十件以上発表を行っている場合には、七十件のみを記載するのではなく、合理的な範囲で可能な限り記載すること。
- 2 報告の対象とするのは、筆頭著者の所属先が当該特定機能病院である論文であり、査読のある学術雑誌に掲載されたものに限るものであること。ただし、実態上、当該特定機能病院を附属している大学の講座等と当該特定機能病院の診療科が同一の組織として活動を行っている場合においては、筆頭著者の所属先が大学の当該講座等であっても、論文の数の算定対象に含めるものであること(筆頭著者が当該特定機能病院に所属している場合に限る)。
- 3 「発表者の所属」については、論文に記載されている所属先をすべて記載すること。
- 4 「雑誌名」欄には、「雑誌名」「巻数・号数」「該当ページ」「出版年」について記載すること。

(2)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象とならない論文(任意)

番号	発表者氏名	発表者の所属	題名	雑誌名
1	高崎 芳成, 松下 雅和, 土江 健太郎, 蛭間 香織,	膠原病・リウマチ内科学	SmDペプチドを抗原として用いた自己抗体測定試薬「エリアSmDp」の臨床的有用性の検討.	医学と薬学. 72: 139-146, 2015.
2	横山華英, 植木 理恵, 扇谷咲子, 春名邦隆,	皮膚科学・アレルギー学	インチアゾリン系防腐剤を含有する冷感タオルによるアレルギー性接触皮膚炎の1例	皮膚科の臨床 2015;57(13):1985-1988
3	伊勢友加里, 今 泰子, 山本康弘, 鳥越知明,	皮膚科学・アレルギー学	【手指の皮膚病】臨床例 左拇指末節骨に転移した肺扁平上皮癌	皮膚病診療, 2015;37(10):989-992
4	滝沢佐和, 春名 邦隆, 濱田尚弘, 沼田早苗,	皮膚科学・アレルギー学	TGM1遺伝子変異が同定された葉状魚鱗癬の姉弟症例	臨床皮膚科 2015;69(12):917-922
5	須賀康	皮膚科学・アレルギー学	美容皮膚科治療への展望 疣贅、爪白癬、巻き爪などへの応用	臨床皮膚科医会雑誌 2015;32(2): 175-180
6	一宮紀子, 下村 裕, 春名邦隆, 須賀康	皮膚科学・アレルギー学	LIPH遺伝子変異を認めた先天性乏毛症アトピー性皮膚炎とaquagenic wrinkling of the palmsの合併例	皮膚病診療, 2015;37(4):377-380

7	木村有太子、今泰子、木下綾子、高森建二、	皮膚科学・アレルギー学	広範囲の脱毛を形成したMicrosporum canisによる乳児ケルスス禿瘡の1例	日本小児皮膚科学会誌、2015;34(1):55-59
8	中原とも子、高木敦、住吉孝二、山上淳、神谷浩	皮膚科学・アレルギー学	抗デスマグレイン3抗体価が高値・蛍光抗体間接法が陰性を示す尋常性天疱瘡寛解例2例の血清解析	日本皮膚科学会誌、2015;125(8)::1593-1599
9	野口篤、木村有太子、高森建二、須賀康	皮膚科学・アレルギー学	イベルメクチン内服療法を試みた乳幼児疥癬の2症例	日本小児皮膚科学会誌、2015;34(1):41-45
10	長谷川敏男、古澤杏子、池田志孝	皮膚科学・アレルギー学	後天性表皮水疱症とアフゼシス	日本アフゼシス学会雑誌、2015;(3):214-218
11	日本皮膚科学会膿疱性乾癬(汎発型)診療ガイド	皮膚科学・アレルギー学	膿疱性乾癬(汎発型)診療ガイドライン2014年度版	日本皮膚科学会誌、2015;(12):2211-2257
12	坂本淳、植木理恵、池田志孝	皮膚科学・アレルギー学	限局性Darier病の1例	皮膚科の臨床、2015;(57):1536-1539
13	本間田希子、平澤祐輔、石井智子、池田志孝	皮膚科学・アレルギー学	粘液型脂肪肉腫の1例	Skin Cancer、2015;29(3):285-288
14	貞政裕子、廣瀬伸良、比留間政太郎、池田志孝	皮膚科学・アレルギー学	東京学生柔道連盟登録選手におけるTrichophyton tonsurans 感染症の感染対策(2008年-2013年)に関する研究Study of	皮膚の科学、2015;14(2):57-61
15	山田裕道	皮膚科学・アレルギー学	外用局所麻酔剤リドカイン・プロピトカイン配合クリームのレーザー脱毛時における有用性の検討	日本レーザー医学会誌、2015;36(1):13-17
16	神谷由紀、町田裕子、貞政裕子、舟串直子、	皮膚科学・アレルギー学	単発性結節状外観を呈した持久性隆起性紅斑の1例	皮膚の科学、2015;14(2):57-61
17	櫻井貴子、饗庭三代治、高橋美妃、坂本直治、	総合診療科学	高齢発熱症例における血液培養に関する臨床的検討	日本老年医学会雑誌、2015;52(4):367-373
18	幅雄一郎	総合診療科学	「胃痙攣に六君子湯が著効した1例」	『漢方と診療』2015Vol.6 No.2(2015.7)p.59
19	信濃裕美、天津宏、松岡淨、富野康日己、佐瀬	臨床薬理学	人を対象とする医学研究における重篤な有害事象報告に関する研究-国際基準から見た統合指針の特徴と多施設共同試験の	Jpn Pharmacol Ther (薬理と治療). 43 suppl2: s227-238.
20	Tanaka S, Fukuta M, Inami R, Kirino E,	精神医学	Functional organization of resting-state networks in young healthy adults	日本薬物脳波学会雑誌、2015;16(1):5-16
21	新井平伊、清瀬一貴、島本朋代、濱野仁志、斎藤	精神医学	アルツハイマー型認知症治療におけるリバスチグミンパッチの安全性および有効性使用成績調査の中間集計結果から	老年精神医学雑誌、2015;26(6)665-674
22	新井平伊、阪田幸則、住友健太、豊田哲巳	精神医学	アルツハイマー病患者におけるドネペジル早期投与の治療効果 特定使用成績調査の中間集計結果を用いた検討	Geriatric Medicine、2015;53(8)857-861
23	佐藤謙一、木村聡、奥山由美子、長瀬秀和、	精神医学	イオフルパン(123I)によるドパミントラスタシンチグラフィの検査技術の基礎的検討	日本放射線技術学会雑誌、2015;71(8):670-674
24	高山敏樹、内海雄思、前嶋仁、比賀雅行、馬場	精神医学	たこつぼ型心筋症を併発した双極性障害の1例	精神医学、2015;57(3):225-228
25	宮川晃一、澤村智子、久保嶋哲郎、宮田真美	精神医学	自殺企図と月齢に関連はあるのか? 順天堂大学浦安病院に搬送された自殺企図者と月齢との関連	精神神経学雑誌、2015;特別:S579
26	中村恭子、廣澤正孝、細見修、山倉文幸、鈴木	精神医学	精神科リハビリテーションとしてのスポーツ活動の有効性 運動強度や難度が心理的・生理的ストレス反応に及ぼす影響	病院・地域精神医学、2015;57(2)179-182
27	宮川晃一、澤村智子、久保嶋哲郎、宮田真美	精神医学	東日本大震災は自殺企図に影響を及ぼしたか? 順天堂大学浦安病院に搬送された7年間の自殺企図者の動向	精神神経学雑誌、2015;特別:S579
28	幅雄一郎	救急・災害医学	「胃痙攣に六君子湯が著効した1例」	『漢方と診療』Vol.6 No.2(2015.7)p.59
29	柳川洋一、天森一彦、石川浩平、大坂裕通、	救急・災害医学	静岡県東部ドクターヘリによる東京都大島町からの患者搬送.	日本航空医療学会雑誌 2015;16(1):9-11.

30	浅田洋輔, 大友香里, 舟木俊成, 中谷智, 海	眼科学	免疫抑制薬内服中の患者に発症した角結膜扁平上皮由来新生物の2例.	日眼会誌, 2015; 119(4): 259-265
31	大内亜由美, 清川正敏, 佐久間俊郎, 伊藤玲,	眼科学	内科および眼科的未治療の重症増殖糖尿病網膜症の臨床像と手術成績.	臨眼, 2015; 69(5): 627-633
32	李亜美, 富田茂樹, 海老原伸行	眼科学	重症アトピー性皮膚炎患者に発症した結膜扁平上皮癌の1症例.	臨眼, 2015; 69: 1263-1267
33	玉城和範, 新井玲, 眞下圭太郎, 坂西良仁,	眼科学	血漿交換療法が著効した抗アクアポリン4抗体陰性視神経炎の1症例.	眼臨紀, 2015; 8(7): 461-466
34	眞下圭太郎, 佐久間俊郎, 伊藤玲, 清川正敏,	眼科学	裂孔原性網膜剥離に対する硝子体手術後の眼内レンズ二次挿入の術後屈折変化.	眼臨紀, 2015; 8(6): 377-381
35	伊藤陽介, 村井恵子, 海老原伸行	眼科学	白内障術後にMunchausen症候群を発症した一例.	眼臨紀, 2015; 8(8): 553-557
36	桑名亮輔, 中谷智, 村上晶	眼科学	順天堂大学眼科における過去10年間の眼瞼悪性腫瘍の検討.	臨眼, 2015; 69(5): 727-730
37	大越貴志子	眼科学	糖尿病黄斑浮腫に対するラニビズマブ硝子体注射の併用における即時レーザー群と遅延レーザー群の比較: 無作為試験5年	日本の眼科, 2015; 86(4): 473-474
38	大越貴志子	眼科学	低侵襲レーザーの適応と限界.	日本の眼科, 2015; 86(9): 1255-1262
39	佐々木秀憲, 國分孝道	眼科学	眼所見より診断にいたった頸動脈海綿静脈洞瘻(carotid cavernous fistula: CCF)の4症例.	眼臨紀, 2015; 8(2): 94-99
40	都筑賢太郎, 興水純子, 石田誠夫, 大越貴志子,	眼科学	Intrastromal corneal ring segments (ICRS) 術後合併症の2例.	あたらしい眼科, 2015; 32(11): 1604-1608
41	服部 信孝, 尾関宏文, 長谷川 一子	神経学	進行期パーキンソン病患者における振戦・固縮等の運動症状に対するロピニロール徐放錠の効果 国内第III相試験の追加解	臨床医薬, 31(7):735-741, 2015
42	井中康史, 天谷直樹, 西田 翔, 藤井和也, 上野	脳神経外科	頭頂部大脳鎌髄膜腫に対するoccipital interhemispheric approachの有用性手術の実際と屍体脳を用いた検討	第29回日本微小脳神経外科解剖研究会講演集 73-75.
43	大谷直樹, 西田翔, 井中康史, 藤井和也, 上野英	脳神経外科	Extradural temporopolar approachを用いた傍鞍部腫瘍に対する手術固有硬膜の微細解剖学的検討	第29回日本微小脳神経外科解剖研究会講演集 70-72.
44	大谷直樹, 西田翔, 井中康史, 藤井和也, 上野英	脳神経外科	外傷性視神経損傷に対する経上眼窩裂硬膜外視神経管開放術の有用性	神経外傷 38: 81-86, 2015
45	大谷直樹, 和田孝次郎, 井中康史, 西田 翔, 熊	脳神経外科	傍鞍部を含む内頸動脈瘤に対する頸動脈直接穿刺によるsuction decompression法の有用性	脳卒中の外科 43(1): 18-25, 2015
46	屋田 修, 萬代秀樹, 宮嶋雅一, 新井 一	脳神経外科	特発性正常圧水頭症におけるDAT scanの有用性	第16回日本正常圧水頭症学会記録集, 0054, B-17.
47	屋田 修, 萬代秀樹, 新井 一	脳神経外科	特発性正常圧水頭症におけるドパミントランスporter画像(DAT scan)の検討	第28回日本老年脳神経外科学会抄録頭集, Geriatric
48	長田秀夫, 長谷公洋, 豊岡輝繁, 和田孝次郎, 大	脳神経外科	深在性脳実質内腫瘍摘出術におけるexoscopeの有用性	脳神経外科ジャーナル 24(9): 623-631, 2015
49	黒川佳子, 小川薫, 桑村淳子, 山本拓史, 徳川城	脳神経外科	脳梗塞患者の褥瘡予防における多価不飽和脂肪酸栄養投与の検討	順天堂大学保健看護学部 順天堂保健看護研究 第3巻
50	堤佐斗志, 荻野郁子, 宮嶋雅一, 新井 一, 伊藤昌	脳神経外科	脳脊髄液の機能	脊椎脊髄ジャーナル 28(8): 719-724, 2015
51	中川政弥, 天谷直樹, 井中康史, 西田 翔, 藤井和	脳神経外科	突然の不全麻痺で急性発症し, 脳梗塞が疑われた頸椎症の1手術例	防衛医科大学校雑誌 40(2) 135-139, 2015
52	中島 円, 宮嶋雅一, 荻野郁子, 土門直子, 秋葉ち	脳神経外科	慢性髄液循環障害とアミロイド?蛋白質蓄積の関係性~特発性正常圧水頭症治療による見解	Geriatric Neurosurgery 27: 59-64, 2015

53	中島 円,菅野秀宣,原田佳尚,飯村康司,肥後拓長谷公洋,竹内誠,Dongxia Feng,森健太郎,I	脳神経外科	頭蓋内海綿状血管腫周辺の頭蓋内電極脳波所見と病理所見からみるてんかん原性獲得機序の仮説	日本薬物脳波学会雑誌 16: 35-41, 2015
54	長谷公洋,竹内誠,Dongxia Feng,森健太郎,I	脳神経外科	高精細exoscope systemを用いた脳神経外科手術-exoscope, tubular retractor, 脳神経外科手術用ナビゲーションシステムを併	脳神経外科 43(7): 611-617, 2015
55	原田佳尚,吉田賢作,石元玲央,足立知司	脳神経外科	脳出血急性期の保存的治療に当帰芍薬散が有効であった一例	脳神経外科と漢方 1: 39-42, 2015
56	藤井隆司,大谷直樹,瀬野宗一郎,竹内 誠,長	脳神経外科	食道癌原発転移性脳腫瘍の3手術例	脳神経外科 43 (3): 221-225, 2015
57	森健太郎,和田孝次郎,長田秀夫,大谷直樹,富	脳神経外科	未破裂脳動脈瘤治療に関する新たな提案-Keyhole clipping連続240例の手術成績から	脳卒中の外科 43 (1): 5-11, 2015
58	山本拓史,中尾保秋,渡邊瑞也,木村孝興,菅 康	脳神経外科	過去10年間におけるくも膜下出血治療の変遷と標準治療management protocolの必要性について	脳血管攣縮 31: 6-10, 2015
59	和田孝次郎,大谷直樹,市川直紀	脳神経外科	浅側頭動脈を用いた頭蓋内血行再建術後頭皮創トラブルに対する高気圧酸素療法の効果	日本高気圧環境・潜水医学会雑誌 50 (2): 80-84, 2015
60	和田孝次郎,大谷直樹,豊岡輝繁,長田秀夫,富	脳神経外科	STA本幹をドナーとしグラフト血管を用いた端側吻合による頭蓋内血行再建術	脳卒中の外科 43 (3): 201-206, 2015
61	坂井建雄.	解剖学・生体構造科学	近代以前ヨーロッパの医学実地書の系譜—起源から終焉まで.	日本医史学雑誌, 2015; 61(3):235-253
62	坂井建雄.	解剖学・生体構造科学	18世紀以前ヨーロッパにおける医学実地書とその著者.	日本医史学雑誌, 2015;61(3):273-298
63	日本婦人科病理学会会誌,2015;6(1):9-	人体病理病態学	卵巣粘液癌における圧排性浸潤の症例検討。	松本俊治、小倉加奈子、坂口亜寿美、太田剛志、荻
64	胃と腸,2015;50(12):1493-1506	人体病理病態学	胃低腺型胃癌の臨床的特徴 X線・内視鏡所見を中心に。	八坂弘樹、蔵原晃一、大城由美、川崎啓祐、阿部洋
65	日臨外会誌,2015;76:250-253、	人体病理病態学	線維腺腫の内部に併存した乳腺純粋型扁平上皮癌の1例	吉田悠子、多田隆士、佐藤浩一、和田了、荒川 敦
66	臍臓 2015 30; 689-696	人体病理病態学	EUS-FNAが診断に有用であった成人臍芽腫の一例	金澤亮、崔仁煥、福村由紀、三浦寛子、渡辺純夫、椎
67	戸叶隆司、中里祐二、加藤悦郎、遠藤裕久、	循環器内科	心房細動例における新規抗凝固薬「ダビガトラン」の安全性と有効性に関する検討—3年間の使用経験より—	心電図、47;563-569, 2015.
68	肺悪性黒色腫による難治性気胸の1例	呼吸器内科学	江花 弘基, 栗原 正利, 片岡 秀之, 溝渕 輝明	日本呼吸器外科学会雑誌 29(1),67-72 2015
69	ヘパリン類似物質含有軟膏の塗布におけるエル急速に増大した	呼吸器内科学	宗 村盛, 鈴木 豊史, 藤井 瑞恵, 井上 真由美, 長島 修, 深水 啓朗, 伴野 和夫.	日本病院薬剤師会雑誌 51(2): 216-219, 2015
70	肺嚢胞切除後、長期間肺機能の	呼吸器内科学	藤井充弘, 岩神真一郎, 原宗央, 石渡俊次, 瀬山邦明, 高橋和久:	日本呼吸器学会雑誌 4: 166-170, 2015
71	釣木澤尚美, 押方智也子, 粒来崇博, 浅地美	呼吸器内科学	気管支喘息患者のヒスタミン、アセチルコリン気道収縮誘発における呼吸生理学的評価について —モストグラフによる強制オン	アレルギー 64(7),952-970,2015
72	佐藤祐造, 曾根博仁, 小林正, 河盛隆造, 渥美寺本民生, 河盛隆造, 宮崎滋, 手良向聡, 白山	代謝内分泌内科学	わが国における糖尿病運動療法の実施状況(第1報) —医師側への質問紙全国調査成績—	糖尿病, 2015; 58(8): 568-575
73	佐藤祐造, 曾根博仁, 小林正, 河盛隆造, 渥美	代謝内分泌内科学	オルメサルタンメドキシミル服用高齢者高血圧患者における有効性・安全性の検討 (OMEGA study年齢サブ解析)	臨床医薬, 2015; 31(4): 401-410
74	荒川聡美, 渡邊智之, 曾根博仁, 小林正, 河盛隆	代謝内分泌内科学	わが国における糖尿病運動療法の実施状況(第2報) —患者側への質問紙全国調査成績—	糖尿病, 2015; 58(11): 850-859
75	荒川聡美, 渡邊智之, 曾根博仁, 小林正, 河盛隆	代謝内分泌内科学	糖尿病診療における食事療法・運動療法の現状—糖尿病患者の全国調査集計成績—	糖尿病, 2015; 58(4): 265-278,

76	海野良一, 林靖久, 高木龍一郎, 高野和彦, 河盛久田 温子, 大澤勲, 増田 敦美, 河本 敏雄, 天野田代 良彦, 宗像慎也, 杉本 起一, 柳沼 行宏,	代謝内分泌内科学	耐糖能障害者における高アミロース米品種「雪の穂」米飯の長期摂取による血糖プロフィールの改善効果	日本病態栄養学会誌, 2015; 18 (3): 375-385
77	久田 温子, 大澤勲, 増田 敦美, 河本 敏雄, 天野田代 良彦, 宗像慎也, 杉本 起一, 柳沼 行宏,	腎臓内科学	EBV関連T/NK細胞リンパ増殖疾患の経過中に腎障害をきたした2症例	腎と透析, 78: 625-630, 2015
78	依藤 崇志, 牧野真太郎, 平井 千裕, 山本 祐華,	産婦人科学	妊娠・分娩・産褥期の血栓塞栓症予防法の課題	日本外科系連合学会誌 40;122-127, 2015
79	依藤 崇志, 牧野真太郎, 平井 千裕, 山本 祐華,	産婦人科学	子宮内膜症性嚢胞の経過観察中に悪性化をきたした症例の検討	日本産婦人科・新生児血液学会誌, 2015; 24 : 47-52
80	楠木 総司, 太田剛志, 金田 容秀, 寺尾 泰久,	産婦人科学	腹腔鏡下手術における電動モルセレーターの使用に関する患者意識調査	日本婦人科腫瘍学会雑誌 2015;33:29-35
81	川崎優 熊切順北出真理 黒田恵司 地主誠	産婦人科学	腹腔鏡下手術における電動モルセレーターの使用に関する患者意識調査	東京産科婦人科学会誌 64: 557-564, 2015
82	篠原 三津子, 堀澤 信, 地主誠, 北出 真理,	産婦人科学	エンドカメレオン®を用いた腹腔鏡下卵巣嚢腫摘出術 8例の検討	東京産科婦人科学会誌, 64:16-19, 2015
83	白根脩一, 荒木真理人, 森下総司, 枝廣陽子,	血液内科学	日本におけるフィラデルフィア染色体陰性骨髄増殖性腫瘍の診断の現状と問題点	臨床血液, 2015; 56(7): 877-882
84	岩尾憲明, 加藤栄史, 小高千加子, 高本滋, 佐川	血液内科学	輸血副作用サーベイランスにおける underreporting	日本輸血細胞治療学会誌, 2015; 61: 561-566
85	中原佑香里, 津村真由美, 石井清, 佐藤恵理子,	血液内科学	メトレキサート血中濃度測定試薬「ナノピアeTDMメトレキサート」の基礎的検討	医学と薬学, 2015; 72(4): 761-767
86	羽生直史, 青田泰雄, 後藤明彦, 櫻井道雄,	血液内科学	第IX・XI・XII因子低下を伴う高齢者後天性血友病A	日本老年医学会雑誌.2015.7; 52(3): 285-290
87	青田泰雄, 橋本祐子, 後藤明彦, 大屋敷 純	血液内科学	骨髄増殖性腫瘍における好中球/血小板接着因子発現の検討	東京医科大学雑誌,2015.4; 73(2): 144-151
88	大山昇一.	小児思春期発達・病態学	平成26年診療報酬改定と小児在宅医療.	日本在宅医学会雑誌,2015;16:254-64.
89	大山昇一.	小児思春期発達・病態学	小児慢性特定疾病および難病の新たな医療費助成制度.	小児科,2015;56:1917-26.
90	森臨太郎, 恵谷ゆり, 江原朗, 大山昇一, 長村敏	小児思春期発達・病態学	小児医療提供体制に関する調査報告書.	日本小児科学会雑誌,2015;119:1551-66.
91	若槻晶子, 矢久保修嗣, 奥平智之, 山口聖子,	小児思春期発達・病態学	うつ病治療によるアロマセラピーと漢方薬併用による減薬の試み.	日本東洋心身医学研究,2015;30-1/2: 30-4.
92	田中恭子.	小児思春期発達・病態学	ハイリスク児の発達特性を踏まえた育児支援活動の試み.	日本周産期新生児学会雑誌,2015;51:28-36.
93	石毛崇, 新井勝大, 糸井隆夫, 井上幹大, 及川山田哲史, 藤永周一郎, 原太一, 漆原康子,	小児思春期発達・病態学	小児消化器内視鏡検査の前処置・鎮静・スコープ選択における専門施設実態調査.	Gastroenterological Endoscopy,2015;57 :2551-9.
94	酒井一樹, 西山宗六, 小野要, 鈴木光幸, 成高	小児思春期発達・病態学	シクロスポリン投与前に高用量ミソリピン療法を施行したステロイド依存性ネフローゼ症候群の長期的検討.	日本小児腎臓病学会雑誌,2015;28:140-4.
95	酒井一樹, 西山宗六, 小野要, 鈴木光幸, 成高	小児思春期発達・病態学	ビタミンD・カルシウム強化牛乳が思春期小児の骨密度増加に与える影響の検討.	小児科臨床,2015;68:1051-8.
96	馬場洋介, 大塚宜一, 清水俊明.	小児思春期発達・病態学	「アレルギー疾患の疫学」に寄せる 小児アレルギー疾患におけるIL-33とST2遺伝子発現.	アレルギーの臨床,2015;35:1066-9.
97	中野信浩, 山崎晋, 奥村康.	小児思春期発達・病態学	TGF-βによるマスト細胞のFcεRIおよびc-Kitの発現抑制.	臨床免疫・アレルギー科,2015;64:429-
98	長谷川理恵, 井関雅子, 半澤浩一, 森田善仁,	麻酔科学	腰部神経根症のpain DETECT Questionnaireによる病態分類と神経ブロックの短期有効性の検討	ペインクリニック, 2015;22:27-32

99	大石理江子、斎藤理恵、高橋良佳、古賀理恵、	麻酔科学	心理的要因がVisul Analouge Scaleと痛み度の値に与える影響について	ペインクリニック, 2015;36:1341-1345
100	井関雅子	麻酔科学	慢性痛の心理アセスメント 私の診療現場から 家事労働と家庭生活の主婦ストレスに対する支持的カウンセリングの有用性	ペインクリニック.2015;36:587-589.
101	齋藤理恵 井関雅子 長谷川理恵 榎本達也	麻酔科学	帯状疱疹関連痛は早期から神経障害痛要素が多いことが予想された「神経障害性疼痛スクリーニング質問票」による検討.	ペインクリニック, 2015; 36:647-653.
102	吉川博昭、酒井大輔、洪景都、中村かんな、光	麻酔科学	ペインクリニック外来を受診した腰下肢痛患者における仙腸関節由来の痛みの頻度.	日本ペインクリニック学会誌, 2015: 22(4):495-497,
103	川口慎憲、筒井紗也子、吉川晶子、田邊豊	麻酔科学	リドカイン点滴静注により治療抵抗性の開胸術後痛を軽減できた1症例	日本ペインクリニック学会誌 2015, 22:549-552
104	菅澤佑介、井関雅子	麻酔科学	末梢神経ブロック時に局所麻酔薬を混合する意義について	臨床麻酔, 2015; 39: 1555-1557
105	田邊豊、天野功二郎、高山美紀、中村尊子、	麻酔科学	帯状疱疹・帯状疱疹後神経痛症例に対するLLLTTの役割と効果～神経ブロック療法との比較から～	日本レーザー治療学会誌, 2015; 14:55-58
106	田崎哲典、岡崎仁、稲田英一、桑野和善、荒屋	麻酔科学	TRALI, TACO 鑑別診断のためのガイドライン	日本輸血細胞治療学会誌 2015; 61(4): 474-479
107	西澤大輔、福田謙一、林田眞和、池田和隆、	麻酔科学	痛みの遺伝子多型についての基礎研究と臨床研究.	麻酔, 2015; 64(増刊): S177-S184
108	中村尊子、田邊豊、吉川晶子、川口慎憲	麻酔科学	リドカインの静脈内投与が著効した慢性期下肢切断後断端痛症例	慢性疼痛, 2015; 34:147-150
109	朝比奈輝哉、掛谷昌宏、内藤宗孝、福井壽	麻酔科学	ナゾジルコニア添加による常温重合レジンへのX線造影性付加の検討 歯科麻酔科からみた誤飲・誤嚥事故防止策としての暫	日本補綴歯科学会誌, 2015; 7(3):249-257
110	岡田尚子、角倉弘行・楠田聡、側島久典、馬場	麻酔科学	無痛分娩中の低血圧への注意を怠るべからず	周産期医学 周産期診療 べからず集, 2015 ;45巻増刊
111	岡田尚子	麻酔科学	第47回米国産科麻酔学会 (SOAP) 学会報告 "The new role of education in obstetric anesthesia - Educating the clinician.	分娩と麻酔, 2015; (97): 112 -115
112	石井 清、田部陽子、佐野麻衣、岩崎陽介、	臨床病態検査医学	血液検査効率化に資する血液像目視再検査基準の設定と評価。 - 自動血球分析装置XE-5000を用いた場合 -。	日本臨床検査血液学会雑誌, 2015; 16(1): 20-27
113	山本美由紀、脇田満、石井清、堀井隆、三宅一	臨床病態検査医学	アレルギー特異IgE測定装置DiaPack3000の基礎的検討.	医学検査, 2015; 64(1): 66-71
114	青木優子、脇田満、堀井隆、田部陽子、大坂	臨床病態検査医学	グリコヘモグロビン分析装置ADAMS A1c HA-8180Tの基礎性能評価.	医療と検査機器・試薬, 2015; 38(5): 547-553
115	岩沼佳見、富田夏実、天野高行、林 礼人、鶴	上部消化管外科学	術中・術後合併症の予防と対処 当施設の工夫 術中大血管・気管損傷 とくに気道系への対処	手術, 2015; 69: 1013-1018
116	梶山美明、岩沼佳見、富田夏実、天野高行、	上部消化管外科学	食道外科における消化管吻合のコツ 手縫い	臨床外科, 2015; 70: 1204-1209
117	梶山美明	上部消化管外科学	1枚のシェーマ 食道癌手術における胸管と右気管支動脈の位置関係 右気管支動脈が右第3肋間動脈と共通幹をもたない	胸部外科, 2015; 68: 912
118	佐々木善浩(国立病院機構災害医療センター消	上部消化管外科学	食道胃接合部に発生した腺扁平上皮癌の1切除例	日本消化器病学会雑誌, 2015; 112: 848-855
119	吉田 悠子, 多田隆士, 佐藤 浩一, 和田了, 荒	上部消化管外科学	線維腺腫の内部に併存した乳腺純粋型扁平上皮癌の1例	日臨外会誌76 (2).250-253.2015
120	がん研有明病院肝胆膵外科	肝・胆・膵外科学	がん研スタイル 膵癌・胆道癌	膵癌・胆道癌(がん研スタイル 癌の標準手術)
121	福永哲,民上真也,榎本武治,松下恒久,佐々木	消化器・低侵襲外科学	Vessel sealing systemを用いた上部消化管手術 -進行胃癌に対する外側アプローチ法リンパ節郭清術-	手術;69(3):237-245,2015

122	藏本俊輔,福永哲,佐々木奈津子,松下恒久,榎民上真也,福永哲,榎本武治,松下恒久,佐々	消化器・低侵襲外科学	Adachi IV型腹腔動脈走行破格を伴う胃癌に対する腹腔鏡下胃切除症例の検討.	日本内視鏡外科学会雑誌;20(4):397-402,2015
123	津田 健希,山口卓哉,神田 聡,見陣 冬馬,山内	消化器・低侵襲外科学	わかりやすい消化器癌治療のコンセンサス I 食道癌の診断と治療 食道癌の最新の診断	消化器外科4月臨時増刊号;38(5):540-545,2015
124	福永哲,民上真也,榎本武治,松下恒久,佐々木	消化器・低侵襲外科学	胃全摘術後のaboral pouch付きRoux-en-Y法再建.	日本腹部救急医学会雑誌; 35(5):659-662,2015
125	國場 幸均,四万村 司,大島隆一,堀越 邦	消化器・低侵襲外科学	【大腸癌腹腔鏡手術の新展開-Reduced port surgeryからロボット手術まで】直腸癌に対するNOSE(natural orifice specimen	臨床外科;70(8):957-963, 2015
126	福永 正氣,福永 哲,李 慶文,菅野 雅彦,	消化器・低侵襲外科学	結腸癌に対するReduced Port Surgery 右結腸を中心に	臨床外科;70(8)932-936,2015
127	福永 正氣,福永 哲,李 慶文,菅野 雅彦,	消化器・低侵襲外科学	腹腔鏡下下行結腸切除術	臨床外科;70(11)114-119,2015
128	福永哲,民上真也,榎本武治,山澤邦宏,神田聡,	消化器・低侵襲外科学	Augmented rectangle technique(ART)による腹腔鏡下Billroth-I再建法	手術; 69(12):1715-1720,2015
129	眞崎 純一,末松友樹,平塚 美由紀,須田 寛土,	消化器・低侵襲外科学	S-1+Cisplatin(CDDP)による進行胃癌に対する術前化学療法の検討	癌と化学療法(0385-0684)42巻12号 Page1463-
130	猪狩史江,堀本義哉,吉田悠子,徳田恵美,	乳腺・内分泌外科学	乳癌における上皮間葉転換-治療標的としての臨床応用の可能性(総説).	乳癌の臨床(0911-2251)30(3) 229-236. 2015.6
131	吉田悠子,多田隆士,佐藤浩一,和田了,荒	乳腺・内分泌外科学	線維腺腫の内部に合併した純粹型扁平上皮癌の1例.	日本臨床外科学会雑誌2015; 76(2):250-253. (2015.02)
132	佐伯 俊昭(埼玉医科大学国際医療センター 乳腺	乳腺・内分泌外科学	制吐薬適正使用ガイドライン改訂ワーキンググループ. 制吐薬適正使用ガイドラインに関するアンケート調査(原著論文).	癌と化学療法(0385-0684)42巻3号 Page305-
133	神津吉基 舘良輔 二川俊郎 泉 浩 鈴木健	呼吸器外科学	妊娠中の緊張性血胸で発症した破裂肺動脈静脈瘻に対し外科切除を施行した1例	日本呼吸器外科学会雑誌 29巻4号 Page505-
134	宮川 康,福原慎一郎,惣田哲次,竹澤健太	泌尿器外科学	大阪大学におけるLOH症候群に対するARTの有効性についての検討-効果判定基準を考察する-	泌尿器外科, 2015; 28: 69-71
135	辻村 晃,河源,松田公志	泌尿器外科学	第14回日本Men's Health医学会ワークショップ「テストステロン補充療法有効性の判定基準」を終えて	泌尿外科, 2015; 28: 78-80
136	冢田 健史,桑原 京子,森本ゆふ,久末 伸	泌尿器外科学	尿路感染症主要原因菌のフルオロキノロン系抗菌薬を中心とした薬剤に対する感受性およびgyrA・parCにおけるQRDRの遺伝	日化療会誌 63 (3):343-349, 2015
137	清水史孝,松本直子,荻島達也,堀江重郎ら,	泌尿器外科学	順天堂大学関連施設における腹腔鏡下副腎摘除術100例の臨床的検討. -発見契機に注目して-	Jpn J Endourol 2015; 28: 79-83.
138	和久本芳彰	泌尿器外科学	MRI/real time TRUS image fusion guided Target Biopsy-focal therapy への展望-	泌尿器外科2015. 28(8) 1329-1331
139	和久本芳彰	泌尿器外科学	密封小線源療法後のPSA再発に対する2nd.Implantation. -focal therapy へ向けての一考察	泌尿器外科2015. 27(8) 1311-1313
140	白根 脩一,荒木真理人,森下 総司,枝廣 陽子,	輸血・幹細胞制御学	日本におけるフィラデルフィア染色体陰性骨髄増殖性腫瘍の診断の現状と問題点.	臨床血液. 2015;56:877-82
141	山本美由紀,脇田満,石井清,堀井隆,三宅一	輸血・幹細胞制御学	アレルギー特異IgE測定装置DiaPack3000の基礎的検討	医学検査, 64:66-71, 2015
142	石井清,田部陽子,佐野麻衣,岩崎陽介,清水	輸血・幹細胞制御学	血液検査効率化に資する血液像目視再検基準の設定と評価-自動血球分析装置XE5000を用いた場合-	日本検査血液学会雑誌, 16:20-27, 2015
143	3. 青木優子,脇田満,堀井隆,田部陽子,大坂	輸血・幹細胞制御学	グリコヘモグロビン分析装置ADAMS A1c HA-8180Tの基礎性能評価	機器・試薬, 38:547-553, 2015
144				

145	岩尾憲明,加藤栄史,小高千加子,高本滋,佐川長谷川理恵,井関雅子,半澤浩一,森田善仁,大石理江子,斎藤理恵,高橋良佳,古賀理恵,	輸血・幹細胞制御学	輸血副作用サーベイランスにおける underreporting	日本輸血細胞治療学会誌,2015;61:561-
146	斎藤理恵 井関雅子 長谷川理恵 榎本達也	疼痛制御学	腰部神経根症のpain DETECT Questionnaireによる病態分類と神経根ブロックの短期有効性の検討	ペインクリニック, 2015;22:27-32
147	菅澤佑介, 井関雅子	疼痛制御学	心理的要因がVisul Analogue Scaleと痛み度の値に与える影響について	ペインクリニック, 2015;36:1341-1345
148	井関雅子	疼痛制御学	慢性痛の心理アセスメント 私の診療現場から 家事労働と家庭生活の主婦ストレスに対する支持的カウンセリングの有用性	ペインクリニック.2015;36:587-589.
149	吉川博昭,酒井大輔,洪景都,中村かんな,光	疼痛制御学	帯状疱疹関連痛は早期から神経障害痛要素が多いことが予想された「神経障害性疼痛スクリーニング質問票」による検討.	ペインクリニック, 2015; 36:647-653.
150	菅澤佑介, 井関雅子	疼痛制御学	末梢神経ブロック時に局所麻酔薬を混合する意義について	日本ペインクリニック学会誌, 2015: 22(4):495-497,
151	田崎哲典, 岡崎仁, 稲田英一, 桑野和善, 荒屋西澤大輔, 福田謙一, 林田眞和, 池田和隆.	疼痛制御学	TRALI, TACO 鑑別診断のためのガイドライン	臨床麻酔, 2015; 39: 1555-1557
152	神谷和作	耳鼻咽喉科学	【内耳研究最前線1】 蝸牛イオン輸送に不可欠なコネキシンによる新たな生化学機構.	日本輸血細胞治療学会誌 2015; 61(4): 474-479
153	池田勝久	耳鼻咽喉科学	【色々なアレルギー疾患における最近の進歩】耳鼻咽喉科 後鼻神経切断術のアレルギー性鼻炎に対する効果	麻酔, 2015; 64(増刊): S177-S184
154	井下綾子 鈴木雅明	耳鼻咽喉科学	小児におけるいびきを伴う睡眠呼吸障害の影響	Otology Japan, 2015 25, 119-122
155	池田勝久	耳鼻咽喉科学	ガイドライン作成の立場から 神経変性疾患と嗅覚障害	アレルギー・免疫,2015, 22, 11,1598-1603
156	池田勝久	耳鼻咽喉科学	耳鼻咽喉科疾患の最新画像診断 鼻副鼻腔 前頭蓋底病変を中心に	睡眠医療 2015, 9,4 613-617
157	伊藤伸	耳鼻咽喉科学	【耳鼻咽喉科薬物療法2015】耳鼻咽喉科の疾患・症候別薬物療法 術後性副鼻腔嚢胞	日本鼻科学会会誌, 2015 54,2 153-158
158	松本幹生, 馬場智規, 本間康弘, 小林英生,	整形外科科学講座	大腿骨ステム周囲骨折における遠位固定型ロングステムの位置付け	日本耳鼻咽喉科学会会報 2015 118,9,1173-1181
159	浅亮輔, 馬場智規, 本間康弘, 松本幹生,	整形外科科学講座	不安定型大腿骨頸部骨折に対する仰臥位前方進入法によりdual mobility cupを用いた人工股関節全置換術の短期成績	JOHNS 2015 31巻 9号 1278-1280
160	坂本一晃, 斎田良知, 馬場智規, 最上敦彦,	整形外科科学講座	非定型大腿骨骨折術後の歩行機能は骨癒合期間や薬物治療に影響されるか? 一術後3年以上経過例の検討一	骨折2015; 37:767-770
161	越智宏徳, 馬場智規, 本間康弘, 松本幹生,	整形外科科学講座	大腿骨頸部骨折に対して前方アプローチによる人工股関節全置換術と人工骨頭置換術の比較	骨折 2015; 37: 693-695
162	本間康弘, 馬場智規, 松本幹生, 小林英生,	整形外科科学講座	Dual mobility cupとdirect anterior approachによるTHA脱臼予防:術後6か月での臨床成績比較	骨折 2015; 37: 496-499
163	佐野圭, 本間康弘, 松本幹生, 小林英生, 馬場有田均, 本間康弘, 越智宏徳, 松本幹生, 小林石井聖也, 本間康弘, 越智宏徳, 松本幹生,	整形外科科学講座	股関節鏡後に急速に変形性股関節症が進行した人工股関節全置換術の1例	Hip Joint2015; 41:294-297
164	佐野圭, 本間康弘, 松本幹生, 小林英生, 馬場有田均, 本間康弘, 越智宏徳, 松本幹生, 小林石井聖也, 本間康弘, 越智宏徳, 松本幹生,	整形外科科学講座	矢状面アライメント変化が変形性股関節症急速進行に関与したと思われる2例の検討	Hip Joint 2015; 41:559-562
165	佐野圭, 本間康弘, 松本幹生, 小林英生, 馬場有田均, 本間康弘, 越智宏徳, 松本幹生, 小林石井聖也, 本間康弘, 越智宏徳, 松本幹生,	整形外科科学講座	フリースタイルフットボール競技中に大腿骨小転子裂離骨折をきたした1例	Hip Joint 2015; 41:886-889
166	佐野圭, 本間康弘, 松本幹生, 小林英生, 馬場有田均, 本間康弘, 越智宏徳, 松本幹生, 小林石井聖也, 本間康弘, 越智宏徳, 松本幹生,	整形外科科学講座		Hip Joint2015; 41:981-986,
167	佐野圭, 本間康弘, 松本幹生, 小林英生, 馬場有田均, 本間康弘, 越智宏徳, 松本幹生,	整形外科科学講座		Hip Joint 2015; 41:964-967,

168	馬場 智規, 一青勝雄, 越智 宏徳, 本間 康弘,	整形外科科学講座	急速破壊型股関節症に対する人工股関節全置換術の臨床成績 KT plateとuncemented cupの比較	日本人工関節学会誌2015; 45:785-786
169	湯浅 崇仁, 前澤克彦, 馬場 智規, 松本 幹生,	整形外科科学講座	大腿骨骨切り術後に行ったセメントレス人工股関節全置換術の治療成績	日本人工関節学会誌 2015; 45, 779-780
170	越智 宏徳, 馬場智規, 本間 康弘, 松本 幹生,	整形外科科学講座	Bikini incisionを用いた前方アプローチによる人工股関節全置換術の検討	日本人工関節学会誌 2015;45,91-92
171	池田浩, 福林徹	整形外科科学講座	日本サッカー協会の取り組み	関節外科、2015、34、26-34
172	高野弘充, 米澤郁穂, 嶋村之利, 吉川慶, 佐藤達	整形外科科学講座	頸椎後弯が自然に改善したCalve扁平椎の1例	関東整形災害外科学会雑誌. 2015; 46: 149-152
173	吉川 慶, 鳥越 知明, 大久保 武人, 高木 辰哉,	整形外科科学講座	血液腫瘍と鑑別を要した原発性副甲状腺機能亢進症に伴う白蓋褐色細胞腫の1例	関東整形災害外科学会雑誌,2015;46:4:182-
174	吉川 慶, 米澤郁穂, 嶋村之利, 高野 弘充,	整形外科科学講座	二分脊髄を合併した成人脊柱変形の1例	関東整形災害外科学会雑誌,2015;46:4:161-
175	齋田 良知, 小林洋平, 長尾 雅史, 高澤 祐治,	整形外科科学講座	血小板中の細胞種および成長因子濃度の検討	日本整形外科学会雑誌(1340-8577)35巻1
176	諸橋達, 最上敦彦, 神田章男, 大林治, 金子和夫,	整形外科科学講座	人工股関節再置換術に生じた腸腰筋インピンジメントに対して腸腰筋切離を行った1例	Hip Joint 41,850-853,2015
177	小畑宏介, 大林治, 最上敦彦, 金子和夫,	整形外科科学講座	小児両側大腿骨骨幹部骨折に対する治療経験-Kirschner鋼線を用いた髄内固定法を施行した2症例	骨折 37,738-744, 2015
178	清村幸雄, 石島 旨章, 金子晴香, 定月亮, 土屋勝,	整形外科科学講座	変形性膝関節症の診断と治療 1.病態・疫学 1.病態 2)疼痛 変形性膝関節症の重症化に伴う疼痛影響因子の変化	別冊整形外科 (67) 30-33 (2015)
179	前澤克彦, 成嶋靖博, 一青勝雄, 野沢雅彦,	整形外科科学講座	人工股関節全置換術術後の満足度と股関節周囲筋力との関連性.	Hip Joint 41: 503-507, 2015
180	前澤克彦, 成嶋靖博, 丸山祐一郎, 一青勝雄,	整形外科科学講座	人工股関節全置換術術後の活動能力と股関節周囲筋力との関連性.	人工関節学会誌 45:395-396, 2015
181	前澤克彦, 野沢雅彦	整形外科科学講座	造血剤投与の有無と人工股関節全置換術周術期のHb濃度の推移	自己血輸血 28:175-180, 2015
182	望月猛, 原田義忠, 前澤克彦, 三橋繁, 山本直	整形外科科学講座	運動器慢性疼痛に対するプレノルフィン貼付剤の短期治療成績-他施設共同前向き研究	日本運動器疼痛学会誌 7:32-36, 2015
183	山本康弘, 原章, 市原理司, 楠瀬浩一, 工藤	整形外科科学講座	橈骨遠位端粉碎骨折に対するプレート固定時, 伸筋腱第3コンパートメントを部分開放し, EPLを直視下に確認した症例の検討	日手会誌, 2015; 31:608-610
184	金澤博明, 丸山祐一郎, 大沢亜紀, 糸魚川善昭,	整形外科科学講座	PFC-Sigma人工膝関節全置換術後の客観的, 立脚的評価の検討- CR, Fixed-PS, Mobile-PS型での比較 -	日本人工関節学会誌 2015, Vol.45: 805-806
185	金澤博明, 丸山祐一郎, 大沢亜紀, 吉田圭二,	整形外科科学講座	慢性膝蓋大腿関節症(PF-OA)に対するCrosse-de-Hockey法の治療経験	日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会雑誌
186	湯浅崇仁 有富健太郎 金子和夫 前澤克彦	整形外科科学講座	寛骨臼回転骨切り術後に行った人工股関節全置換術の治療成績	Hip Joint 41;469-471,2015.
187	湯浅崇仁 前澤克彦 馬場智規 松本幹生 本間	整形外科科学講座	大腿骨骨切り術後に行った人工股関節全置換術の治療成績	日本人工関節学会誌 45 779-780,2015
188	佐藤 博伸, 梶原一, 伊坂 陽, 井下田 有芳	整形外科科学講座	膝蓋骨骨折に対する鋼線二重締結法の治療成績	骨折,2015;37巻(1号):153-156
189	早坂 豪, 玄 奉学, 佐久間吉雄, 河野 裕, 小鹿	整形外科科学講座	左下肢痛を主訴とする閉鎖孔ヘルニアの一例.	整形外科.66;125-127,2015
190	早坂 豪, 玄 奉学, 佐久間吉雄, 河野 裕, 小鹿	整形外科科学講座	大腿骨頸部骨折後静脈血栓症予防に対する抗凝固薬の使用経験-エドキサバントシル酸塩水和物とエノキサパリンナトリウムの	整形外科,66;321-324,2015

191	高澤祐治	整形外科科学講座	スポーツ外傷	日経メディカルガイド ライン外来診療 2015
192	高澤祐治、益田 俊英、望月浩一 郎	整形外科科学講座	合宿の開催方法と医療サポート	ジュニアアスリート のためのスポーツ 医科学・トレーニン
193	越智 宏徳, 馬場 智規, 本間 康 弘, 松本 幹生,	整形外科科学講座	Bikini incisionを用いた前方アプローチによる人工股関節全置換術の検討	日本人工関節学会 誌,45:91-92,2015
194	越智 宏徳, 馬場 智規, 本間 康 弘, 松本 幹生,	整形外科科学講座	大腿骨頸部骨折に対して前方アプローチによる人工股関節全置換術と人工骨頭置換術の比較	Hip Joint,41:294- 297,2015
195	有田均、本間康 弘、越智宏徳、 松本幹生、小林 本間 由希子、平	整形外科科学講座	矢状面アライメント変化が変形性股関節症の急速進行に関与したと思われる2例の検討	Hip Joint,2015 ;41 巻 :981-986
196	澤 祐輔, 石井 智子, 池田 志	整形外科科学講座	粘液型脂肪肉腫の1例	Skin Cancer 29巻3 号 Page285- 288(2015.02)
197	羽田 晋之介, 石 島 旨章, 金子 晴香, 定月 亮,	整形外科科学講座	【変形性膝関節症の診断と治療】病態・疫学 病態 軟骨変性 初期変形性膝関節症の病変進行の部位別差異	別冊整形外科 (0287-1645)67号 Page8-12.2015
198	金子 晴香, 石島 旨章, 二見 一 平, 劉 立足, 定	整形外科科学講座	【変形性膝関節症の診断と治療】診断・評価の進歩 関節症マーカー 変形性膝関節症のバイオマーカー 血清ヒアルロン酸	別冊整形外科 (0287-1645)67号 Page57-60.2015
199	林 礼人、西田 匡伸、瀬野久 和、井上雅博、	形成・再建外科学	我々の行ってきた急性期顔面神経麻痺に対する舌下神経縦二分分割移行について	日形会誌 35: 1-11, 2015
200	佐藤瑠美子、名 取悠平、堀口雅 敏、林 礼人、水	形成・再建外科学	鼻骨骨折整復固定術におけるL字型フープを用いた術中超音波検査の有用性について	日形会誌 35: 12- 18, 2015
201	林 礼人、吉澤 秀和、千田大 貴、水野博司	形成・再建外科学	口腔内切開によるLengthening Temporalis Myoplastyでの顔面神経麻痺動的再建術の経験	Facial N Res 35: 105-108, 2015
202	高野 直、佐藤 秀二、濱崎 望、 鈴木 通真、川	放射線診断学	Silent MRAにおける頭蓋内ステント内血流の描出能向上を目的とした撮像条件の検討	日本磁気共鳴医学 会雑誌, 2015;35(2):35-42
203	濱崎望、堀正 明、鈴木由里 子、芳土戸治	放射線診断学	臨床応用のためのQ-Space Imaging MPG 印加軸数の設定	日本診療放射線技 師会誌, 2015;6(6):537-541
204	竹内真純、筒井 秀代、石黒彩、茶 谷有紀、野村恭	放射線治療学	質的研究による女性放射線腫瘍科医の自己実現プロセスと促進要因・抑制要因の解明	社会医学研 究,2015; 32(2):117-124.
205	加藤俊介、三浦 佳代、山口茂夫	臨床腫瘍学	がん薬物療法の最前線～抗体医薬品を中心に～ 血管新生を阻害する固形がん治療の抗体療法	医薬ジャーナ ル,2015;51(1):87- 95
206	加藤俊介	臨床腫瘍学	大腸癌の治療戦略 ベバシズマブによる血栓症とその予防対策 大腸癌-最新の研究動向-	日本臨 床,2015;73(増刊号 4):608-611
207	加藤俊介、三浦 佳代、山口茂夫	臨床腫瘍学	一般内科医が知っておくべきがん薬物療法のマネジメント 17. 分子標的治療薬最新の動向	medicina 日本書 院,2015;52(3): 502-506
208	高野利美、田村 研治、加藤俊 介、西智弘	臨床腫瘍学	座談会 腫瘍内科の未来を考える	medicina 日本書 院,2015;52(3): 502-506
209	山口茂夫、加藤 俊介	臨床腫瘍学	抗がん剤の副作用と支持療法-より適切な抗がん剤の安全使用を目指して- III 抗がん剤の副作用に対する評価と処置 抗がん	日本臨床, 2015; 73(増刊号2):79-84
210	加藤俊介	臨床腫瘍学	固形がんの分子標的薬 疾患・臓器から見た固形がん分子標的治療 軟部肉腫・神経内分泌腫瘍に対する新規分子標的薬	日本臨床, 2015; 73(8):1398-1402
211	加藤俊介	臨床腫瘍学	家族性腫瘍学 家族性腫瘍の最新研究動向 II各論 臓器領域別家族性腫瘍の臨床原発不明がん	日本臨床, 2015; 73(6):539-544
212	山口茂夫 影山 俊一郎 三浦佳 代 加藤俊介	臨床腫瘍学	骨転移ガイドライン-薬物療法について-	癌と化学療法, 2015;42(11):1342- 1345
213	山口茂夫 三浦 佳代 影山俊一 郎 加藤俊介	臨床腫瘍学	スキルとしての支持療法[第1回]「腎機能障害時の化学療法」篇	医学書院 Cancer Board square, 2015;1(1):132-136

214	影山俊一郎, 山口茂夫, 三浦佳代, 加藤俊介	臨床腫瘍学	消化器がんに対する分子標的治療を含む併用療	がん分子標的治療, 2015;13(3):33-39
215	三浦佳代	臨床腫瘍学	化学療法に伴う悪心・嘔吐	ナーシング, 2015;35(2):24-25
216	三浦佳代	臨床腫瘍学	がん治療に関するエビデンス:乳癌⑥	ナーシング, 2015;35(2):56-57
217	三浦佳代	臨床腫瘍学	抗がん薬・レジメンの補助薬指示に関する疑問	Q&Aでわかるがん化学療法. 学研メディカル秀潤社,
218	小野健一郎, 大石英則, 菅康郎, 山本宗孝,	脳神経血管内治療学講座	中脳水道狭窄による水頭症を呈した小脳虫部AVMの1例	No Shinkei Geka 43?(9): 843-848, 2015
219	吉田賢作, 大石英則, 山本宗孝, 寺西功輔,	脳神経血管内治療学講座	出血性解離性椎骨動脈瘤に対してステントのみ留置した一例	脳神経血管内治療 9: 103-107, 2015
220	久田温子, 大澤勲, 増田敦美, 河本敏雄, 天野	慢性腎臓病(CKD)集学的治療研究講座	EBV関連T/NK細胞リンパ増殖疾患の経過中に腎障害をきたした2症例	腎と透析, 2015;78: 625-630
221	清水史孝, 松本直子, 荻島達也, 久末伸一	多発性嚢胞腎先進治療学講座	順天堂大学関連施設における腹腔鏡下副腎摘除術100例の臨床的検討—発見契機に注目して—	Japanese Journal of Endourology 28(1), 79-83, 2015

計221件

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「発表者の所属」については、論文に記載されている所属先をすべて記載すること。
- 3 「雑誌名」欄には、「雑誌名」「巻数・号数」「該当ページ」「出版年」について記載すること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

3 高度の医療技術の開発及び評価の実施体制

(1) 倫理審査委員会の開催状況

① 倫理審査委員会の設置状況	有・無
② 倫理審査委員会の手順書の整備状況	有・無
・ 手順書の主な内容 1. 病院倫理委員会で審査を行う人を対象とする医学系研究の範囲 2. 病院倫理委員会承認までの手順 3. 申請書類について 4. 人を対象とする医学系研究実施時の手順 5. 人を対象とする医学系研究終了(中止) 時の手順 6. 人を対象とする医学系研究にあたっての一般的注意事項	
③ 倫理審査委員会の開催状況	年11回

(注) 1 倫理審査委員会については、「臨床研究に関する倫理指針」に定める構成である場合に「有」に○印を付けること。

(2) 利益相反を管理するための措置

① 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の設置状況	有・無
② 利益相反の管理に関する規定の整備状況	有・無
・ 規定の主な内容	
③ 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の開催状況	年11回

(3) 臨床研究の倫理に関する講習等の実施

① 臨床研究の倫理に関する講習等の実施状況	年2回
・ 研修の主な内容 「臨床研究に関する倫理指針」の改正について	

(様式第 4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

1 研修の内容

個人のキャリア形成に合わせ、様々な進路（下記参照）がある。 ① 学位 ② 学位、専門医 ③ 学位、専門医、指導医 ④ 学位、専門医、指導医、留学・その他
--

2 研修の実績

研修医の人数	89人
--------	-----

(注) 前年度の研修医の実績を記入すること。

3 研修統括者

研修統括者氏名	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
大嶋 弘子	総合診療科	准教授	20年	
大村 寛敏	循環器内科	准教授	26年	
加藤 順子	消化器内科	准教授	20年	
十合 晋作	呼吸器内科	准教授	22年	
堀越 哲	腎・高血圧内科	前任准教授	37年	
野澤 和久	膠原病・リウマチ内科	准教授	24年	
高久 智生	血液内科	准教授	17年	
藤谷 与土夫	糖尿病・内分泌内科	准教授	25年	
波多野 琢	脳神経内科	准教授	17年	
黄田 常嘉	精神科	准教授	20年	
稀代 雅彦	小児科・思春期科	准教授	25年	
梶山 美明	食道・胃外科	教授	32年	
丹羽 浩一郎	大腸・肛門外科	助手	12年	
今村 宏	肝・胆・膵外科	准教授	31年	
堀本 義哉	乳腺科	准教授	16年	
梶本 完	心臓血管外科	准教授	15年	
王 志明	呼吸器外科	准教授	24年	
山高 篤行	小児外科・小児泌尿生殖器外科	教授	31年	
下地 一彰	脳神経外科	准教授	20年	
前澤 克彦	整形外科・スポーツ診療科	准教授	27年	
水野 博司	形成外科	教授	26年	
池田 志孝	皮膚科	教授	32年	
和久本 芳彰	泌尿器科	准教授	30年	
中谷 智	眼科	准教授	24年	
伊藤 伸	耳鼻咽喉・頭頸科	准教授	16年	
白石 昭彦	放射線科	准教授	25年	
太田 剛志	産婦人科	准教授	17年	
工藤 治	麻酔科	助教	19年	
平山 哲	臨床検査科	准教授	23年	
相原 恒一郎	救急科	准教授	25年	

(注) 1 医療法施行規則第六条の四第一項又は第四項の規定により、標榜を行うこととされている診療科については、必ず記載すること。

(注) 2 内科について、サブスペシャリティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャリティ領域について研修統括者を記載すること。

(注) 3 外科について、サブスペシャリティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャリティ領域について研修統括者を記載すること。

(様式第 5)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法に関する書類

計画・現状の別	1. 計画 (2) 現状
管理責任者氏名	天野 篤
管理担当者氏名	各部署責任者 (大江、岩崎、米澤、大島)

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録	規則第二十二條の三第 二項に掲げる事項	病院日誌	管理課
		各科診療日誌	各部署
		処方せん	薬剤部
		手術記録	診療録管理室(平成21年5月以降は電子カルテシステム内))
		看護記録	
		検査所見記録	
		エックス線写真	
		紹介状	
			病院日誌については、管理課において年度別に保管 手術記録を含む入院診療録については、患者別に保管(順次マイクロフィルム化) ただし、平成21年5月以降の入院診療録については、診療科別に医事課担当で保管
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第二十二條の三第 三項に掲げる事項	従業者数を明らかにする帳簿	人事課
		高度の医療の提供の実績	管理課
		高度の医療技術の開発及び評価の実績	研究推進戦略支援センター 管理課
		高度の医療の研修の実績	医事課
		閲覧実績	管理課
		紹介患者に対する医療提供の実績	地域医療連携室 医事課
	規則第一條の十一第一項に掲げる事項	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課 薬剤部
		医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全管理室 ・順天堂医院医療安全マニュアル 他
		医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全管理室 ・順天堂医院医療安全マニュアル 他
		医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全管理室 ・順天堂医院医療安全マニュアル 他
			主に所属別、診療科別
			付則に基づき、年1回以上医療安全管理委員会の議題として取り上げ、改正を検討。
			毎月第3木曜日にリスクマネジメント全体委員会、第4水曜日に医療安全管理委員会を開催。隔月で危機管理・職業倫理委員会を開催。また、3ヶ月ごとに医療機器安全管理委員会を開催。
			セーフティレクチャー(医療安全研修会)で「医療安全」「健康管理」「医療機器安全管理」「医薬品安全管理」「感染対策」などについて講義。また、e-learningを使用して基礎講習会を全職員が受講。年間2回以上の受講を義務としている。
			昨年度多く報告されたインシデント事例をリスクマネジメント全体委員会で検討し対策を立てて実施し、検証している。 重大事例は、医療安全管理委員会にて検討。 1回/年FMEA分析を行い改善策を検討。

		保管場所	管理方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第一条の十一	院内感染対策のための指針の策定状況	感染対策室
	第二項	院内感染対策のための委員会の開催状況	感染対策室
	第一号	従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染対策室
	第三号	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染対策室
	に掲げる事項	医薬品安全管理責任者の配置状況	薬剤部課長 佐藤邦義
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部 (医薬品情報室)
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部 (医薬品情報室)
		医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部 (医薬品情報室)
		医療機器安全管理責任者の配置状況	臨床工学室長 稲田 英一
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	臨床工学室
	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	臨床工学室	
	医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	臨床工学室	

順天堂医院感染対策ガイドラインマニュアル2016、ポケットセーフティマニュアル（第12版）、学内HP、医療情報端末IE

順天堂規約集
規第平12-6

年次ごとに実施（別紙参照）

感染対策委員会で報告・検討（MRSA・多剤耐性菌・各種届出必要な感染症）
血液培養ラウンド、感染症ポケットマニュアル発行、ICTラウンド、手指衛生遵守率の測定

開催日、出席者（人数把握は医療安全管理室）、研修内容を記録し一元管理

手順書は、病院全体として作成、改訂時は、医療安全管理委員会にて承認後、各部署に配付する。実施状況については薬剤師と各部署担当で確認し医薬品安全管理責任者に報告。一覧表を一元管理

学会・企業・行政・院内各部署からの情報を薬剤部（医薬品情報室）において収集・解析・一元管理し、必要な情報を発信する。（DI ニュース、医療情報端末への掲載など）

年度ごとに開催日、機種、出席者、内容を記録し保管

年度ごとに計画し、実施記録を機器ごとに分類し保管

製造販売業者、厚生労働省、PMDA、JCQHC等から情報を収集分析し、医療機器安全性情報としてレター等で周知

		保管場所	管理方法	
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第九条の二十三第一項第一号から第十五号までに掲げる事項	医療安全管理責任者の配置状況	医療安全管理室 ・順天堂医院医療安全マニュアル 他	医療安全管理指針に記載
		専任の院内感染対策を行う者の配置状況	順天堂医院感染対策ガイドライン・マニュアル2016、ポケットセーフティマニュアル第12版感染対策の指針に記載	ガイドライン・マニュアル 院内各部署に配布。ポケットマニュアルは全職員へ配布
		医薬品安全管理責任者の業務実施状況	薬剤部	
		医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況	医療安全管理室 ・順天堂医院医療安全マニュアル 他	コメディックス掲載
		診療録等の管理に関する責任者の選任状況	診療録管理室	
		医療安全管理部門の設置状況	医療安全管理室 ・順天堂医院医療安全マニュアル 他	医療安全管理指針に記載
		高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況		
		未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況	医療倫理委員会	
		監査委員会の設置状況		
		入院患者が死亡した場合等の医療安全管理部門への報告状況	医療安全管理室 ・順天堂医院医療安全マニュアル 他	医療安全管理指針中に、医療安全管理室の役割及び医療安全管理委員会検討内容として明記
		他の特定機能病院の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況	医療安全管理室 感染対策室	一般社団法人 日本私立医科大学協会「医療安全・感染対策部門の相互ラウンド」に則り実施
		当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	サービス課	
		医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合等の情報提供を受け付けるための窓口の状況	人事課 健康管理室	
職員研修の実施状況	医療安全管理室	従来の医療安全研修会【e-learning及び講演会13回/年の開催】の中に、医療安全管理体制・監査委員会報告を計画。		
管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修の実施状況	医療安全管理室	定期的に研修を受け、医療安全管理室へ受講証を提出する。		

(注)「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。また、診療録を病院外に持ち出す際に係る取扱いについても記載すること。

(様式第 6)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

計画・現状の別	1. 計画	② 現状
閲覧責任者氏名	各所属長、院長 天野 篤	
閲覧担当者氏名	各所属長、吉野 浩章（管理課長）、米澤 和彦（医事課長）、野田 美奈子（診療録管理室係長）	
閲覧の求めに応じる場所	診療録閲覧室、会議室	
閲覧の手続の概要 診療録は「順天堂大学医学部附属順天堂医院の医療機関における診療情報の提供に関する指針」に基づき対応している。		

(注) 既に医療法施行規則第 9 条の 20 第 5 号の規定に合致する方法により記録を閲覧させている病院は現状について、その他の病院は計画について記載することとし、「計画・現状の別」欄の該当する番号に○印を付けること。

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	2 件
閲覧者別	医 師	延 件
	歯 科 医 師	延 件
	国	延 1 件
	地方公共団体	延 1 件

(注) 特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入する必要はないこと。

(様式第 6)

規則第 1 条の 11 第 1 項各号に掲げる医療に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	○有・無
<ul style="list-style-type: none">・ 指針の主な内容：<ol style="list-style-type: none">1. 総則2. 組織体制3. 医療の安全確保を目的とした改善のための方策4. 安全管理のための職員研修の実施5. 医療事故発生時の対応方法6. 患者相談窓口の設置7. 安全な医療を提供するための院内規則・手順8. 医療従事者と患者およびその家族間との情報共有 他	
② 医療に係る安全管理のための委員会の設置及び業務の状況	
<ul style="list-style-type: none">・ 設置の有無 (○有・無)・ 開催状況：年12回・ 活動の主な内容：<ol style="list-style-type: none">(1) 医療安全管理指針の策定・見直し・改正に関する事項(2) 医療安全管理マニュアルの策定・見直し・改正に関する事項(3) 医療安全管理指針の職員への周知および医療安全管理に関する職員研修の企画・立案に関する事項(4) 医療事故等発生に係る対応および再発防止策の検討立案に関する事項(5) 医療事故防止対策の実施および職員への周知に関する事項(6) 全死亡事例および3b以上事例報告に関する事項(7) 医療安全に関する順天堂医院長からの諮問事項(8) その他医療安全の推進のために必要な事項	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年20回
<ul style="list-style-type: none">・ 研修の主な内容<ol style="list-style-type: none">1、全職員受講義務のe-learningにて「医療安全の推進」を受講2、講義形式の研修として「医療安全について」「接遇マナーのすすめ」「個人情報漏洩対策について」「医療事故調査制度について」「転倒対策について」「輸血療法の考え方」「静脈穿刺による神経損傷について」「院内における個人情報の取扱について」「医薬品安全について」「医療機器安全管理について」「研究倫理について」「生体モニタの取扱について」等基本的に医師看護師だけでなく、コメディカルが受講しても各職種から医療安全管理を考えることのできる内容としている。	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none">・ 医療機関内における事故報告等の整備 (○有・無)・ その他の改善のための方策の主な内容：<ul style="list-style-type: none">事例についてR C Aなどの手法を用いた分析F M E A分析を行い、改善策を検討している (1回/年)	

(様式第6)

規則第1条の11第2項第1号に掲げる院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none">1) 医療関連感染対策に関する基本的な考え方2) 感染対策委員会の組織に関する基本事項3) 「専任の医療関連感染対策を行うもの」（あるいは院内感染管理者）の配置4) 医療関連感染対策のための職員に対する研修に関する基本方針5) 感染症の発生状況の報告に関する基本方針6) 医療関連感染発生時の対応に関する基本方針7) 患者等に対する当院の医療関連感染対策指針の閲覧に関する基本方針8) その他医療関連感染対策の推進のために必要な基本方針	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年12回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none">1) 院内で発生した感染症の分布とその対応について、ガイドライン・マニュアルに従い感染対策室からの現場指導を受けながら有効性の確認や検証を実施2) MRSA院内伝播数に応じ感染対策の実施と徹底を主体的に促すシステムを運営（MRSAレベルゼロシステム）、感染対策の実施状況の報告やアウトブレイク発生対応の報告3) 針刺し切創について、院内の届け出の集計結果を基に改善策を検討4) 滅菌室から、滅菌機・洗浄機の稼働状況の報告、トラブル発生状況と原因、対策の報告を受け必要時、改善策の検討を実施5) ICTラウンドの実施状況の報告および改善策の検討6) 医療関連感染サーベイランスの報告および改善策検討7) 感染対策小委員会（抗菌薬委員会・リンクメンバー全体会）の活動状況報告	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年17回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none">1) 「当院の感染制御の考え方」「手指衛生と標準予防策」「感染経路別予防策」「針刺し切創・粘膜曝露防止策」感染対策の基本動作については、感染対策講習会（2回/年）や就任時オリエンテーション（研修医・看護師等）で実施。その他、旅行者感染症やインフルエンザ・感染性胃腸炎など季節性や時事の話題性のある疾患について適宜取り上げ注意喚起のために実施している。また、コメディカルや清掃委託業者に対しては、各々の職種の業務内容に合わせた基本的な感染対策（手指衛生と環境整備）について実施している。	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<p>・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none">1) 選択的MRSA保菌者のスクリーニング検査実施2) 現場主導型のMRSA感染対策活動（レベルゼロシステム）3) 手指衛生順守率向上に向けた取り組み4) MDROサーベイランスとアウトブレイク対応5) 医療関連感染サーベイランス（BSI・SSI・VAP・UTI）と改善の取り組み6) 抗菌薬委員会と連携した抗菌薬処方の適正化活動7) ICTラウンド（1回/週）で衛生的な環境の維持とガイドラインマニュアルに沿った感染対策の実施状況の確認8) リンクメンバー全体会でのリンクスタッフ教育、およびリンクスタッフによる現場の教育・指導	

(様式第 6)

規則第 1 条の 11 第 2 項第 2 号に掲げる医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る
措置

① 医薬品安全管理責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年6回
<ul style="list-style-type: none">研修の主な内容：<ul style="list-style-type: none">注射薬の特性と安全管理麻酔の取り扱い血漿分画製剤の取り扱い抗がん剤の取り扱い	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<ul style="list-style-type: none">手順書の作成 (有・無)<ul style="list-style-type: none">患者への医薬品の使用の確認輸血、血液管理の確認医薬品の採用・購入管理業務手順書チェック表を用い、部署毎に月に1回、前月の医薬品の安全使用を確認 等調剤業務製剤業務病棟業務医薬品情報の業務検査試薬の使用	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none">医薬品に係る情報の収集の整備 (有・無)その他の改善のための方策の主な内容：<ul style="list-style-type: none">未承認医薬品等評価小委員会での倫理的・科学的妥当性及び適切な使用方法について審査未承認医薬品等評価小委員会から医薬品安全管理委員会への未承認医薬品等の採用の適否使用条件等について検討結果の報告医薬品情報の院内通知および学内メールにより情報を発信するとともに必要に応じ、医療情報端末に掲示し、院内へ周知副作用情報を収集し、副作用(有害事象)報告マニュアルに従い記録し、所属長・医薬品安全管理責任者に報告、厚労省への報告の必要性の検討および報告、院内の医療スタッフに対し学内メール、印刷物等により情報伝達し、情報の共有を図る業務手順書の定期的な見直し(年1回以上)	

(様式第6)

規則第1条の11第2項第3号に掲げる医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器安全管理責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年50回
・ 研修の主な内容： ・ 人工心肺装置 ・ 補助循環装置 ・ 人工呼吸器 ・ 血液浄化装置 ・ 除細動器 ・ 閉鎖式保育器 ・ 高エネルギー放射線装置 ・ 輸液ポンプ ・ シリンジポンプ	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
・ 医療機器に係る計画の策定 (有・無) ・ 保守点検の主な内容： ・ 人工心肺装置 ・ 補助循環装置 ・ 人工呼吸器 ・ 血液浄化装置 ・ 除細動器 ・ 閉鎖式保育器 ・ 高エネルギー放射線装置 ・ 輸液ポンプ ・ シリンジポンプ ・ 全身麻酔器	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる未承認等の医療機器の使用の状況その他の情報の収集 その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： ・ 製造販売業者、厚生労働省、PMDA、JCQHC等からの情報を『Risk Management News Letter』 で院内各部署に発信 ・ 医療機器の安全使用について、セーフティークチャーにて研修会を開催	

(様式第 6)

規則第 9 条の 23 第 1 項第 1 号から第 15 号に掲げる事項の実施状況

① 医療安全管理責任者の配置状況	○有・無
<p>・医療安全管理責任者による医療安全管理部門、医療安全管理委員会、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者の統括状況</p> <p>医療安全管理委員会、医薬品安全管理委員会の委員として各種委員会へ出席し、審議内容の確認を行う。 医療機器安全管理委員会については医療安全管理委員会において委員会報告を確認。</p>	
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	○有 (4名) ・無
<p>③ 医薬品安全管理責任者の業務実施状況</p> <p>・医薬品に関する情報の整理・周知に関する業務の状況 緊急安全性情報、安全性速報、医薬品・医療機器等安全性情報の収集・管理し、院内通知および学内メールにより情報を発信。必要に応じ、医療情報端末に掲示し、院内へ周知。</p> <p>・未承認等の医薬品の使用に係る必要な業務の実施状況 「順天堂大学医学部附属順天堂医院未承認の医薬品等による医療の提供に関する規程」の策定 未承認医薬品等評価小委員会の設置 平成 28 年 10 月 1 日現在 検討事例 0 件</p> <p>・担当者の指名の有無 ○有・無</p>	
④ 医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況	○有・無
<p>・医療の担い手が説明を行う際の同席者、標準的な説明内容その他説明の実施に必要な方法に関する規程の作成の有無 (○有・無)</p> <p>・規程の主な内容： I C を得る手順 説明事項 文書による I C の必要な検査治療 新規 I C 用紙作成から使用までのながれ I C 成立要件 I C のチェック項目 など</p>	
⑤ 診療録等の管理に関する責任者の選任状況	○有・無
<p>・活動の主な内容： ・電子カルテの医師記載点検および訂正依頼 ・サマリー受領 ・がん登録 ・診療録管理システムへの患者情報登録 ・診療録管理システム各種マスター管理 ・DPC 関連業務 ・診療録の原本管理、システムスキャナー取込み ・診療録貸出、返却、閲覧（診療・研究・教育） ・解剖報告書整理医療情報システムスキャナー取込み ・疾病及び医療行為の ICD コーディング</p>	

⑥ 医療安全管理部門の設置状況	有・無
<p>・所属職員：専従（2）名、専任（1）名、兼任（5）名 うち医師：専従（ ）名、専任（1）名、兼任（2）名 うち薬剤師：専従（ ）名、専任（ ）名、兼任（3）名 うち看護師：専従（1）名、専任（ ）名、兼任（ ）名</p> <p>・活動の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> ①医療の安全を確保するための改善方策に関すること <ul style="list-style-type: none"> ・「インシデントレポート」による情報の収集・分析 ・医療事故予防策、再発防止策の立案、実施、評価および見直し ・安全な医療提供のためのガイドラインやマニュアルの策定に関すること ・患者からの苦情・要望等の分析および医療安全管理への活用 ②医療安全管理のための職員への企画・運営および院内広報等の企画・実施 ③医療事故発生時の対応に関すること <ul style="list-style-type: none"> ・診療録・看護記録等への記載状況についての確認・指導 ・患者への診療や説明等の対応状況についての確認・指導 ④医療安全管理委員会の円滑な運営に関すること <ul style="list-style-type: none"> ・医療安全管理委員会に対する議題の提案 ・医療安全管理委員会の資料作成、議事録作成等の庶務 ⑤医療安全管理に関する院内の連絡調整 ⑥院内の死亡事例報告収集・分析 ⑦医療安全に資する診療内容のモニタリング ⑧職員の医療安全への認識の調査・確認 ⑨その他医療安全管理に関する業務 <p>医師：現在は医療安全管理部門配置の医師3名で対応、うち1名（医療安全管理室長：医師）が就業時間の約6割を医療安全部門の業務に従事している。今後は医療安全管理を行う医師の育成に力を注ぎ、平成30年3月までに医療安全部門の業務に従事する専従医師を新たに配置する。</p> <p>薬剤師：平成28年度中に新たに薬剤師を採用し、平成29年4月には専従薬剤師を配置する予定。専従薬剤師配置までは、常勤薬剤師3名を兼任で配置し、該当業務に従事している。</p> <p>※ 平成二八年改正省令附則第四条第一項及び第二項の規定の適用を受ける場合には、専任の医療に係る安全管理を行う者が基準を満たしていることについて説明すること。</p>	
⑦ 高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況	
<p>・高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の設置の有無（有・無）</p> <p>・高難度新規医療技術を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無（有・無）</p> <p>・規程の主な内容：</p> <p>・規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無（有・無）</p> <p>・高難度新規医療技術評価委員会の設置の有無（有・無）</p>	

⑧ 未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況

- ・未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の設置の有無（有・無）
- ・未承認新規医薬品等を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び未承認新規医薬品等の適否を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無（有・無）
- ・規程の主な内容：
 - ・未承認医薬品等と既存の医薬品等とを比較した場合の優位性
 - ・未承認医薬品等の使用条件（使用する医師の制限、使用に関連する有害事象の報告方法等）
 - ・患者への説明及び同意の取得の方法
- ・規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無（有・無）
- ・未承認新規医薬品等評価委員会の設置の有無（有・無）

⑨ 監査委員会の設置状況

有・無

- ・監査委員会の開催状況：年 2回（2016年度は1回）
- ・活動の主な内容：
 - ・医療安全管理室・医療安全管理責任者・医療安全管理委員会・医薬品管理責任者・医療機器安全管理責任者等の業務内容の適正に係る確認を行う。
 - ・医療事故防止を図るため、第三者的視点から検証を実施し、医療安全対策の強化、改善につなげる。
- ・上記に関する意見の表明
- ・監査委員会の業務実施結果の公表の有無（有・無）
- ・委員名簿の公表の有無（有・無）
- ・委員の選定理由の公表の有無（有・無）
- ・公表の方法：
 - 順天堂大学医学部附属順天堂医院ホームページへの掲載

監査委員会の委員名簿及び選定理由（注）

氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	利害関係	委員の要件 該当状況
尾崎治夫	東京都医師会会長	○	現医師会長として厳正な監査が実施できる	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	医療に係る安全管理に関する識見を有する者
浅田真弓	公益社団法人日本精神科病院協会指定弁護士		病院管理学修士修了者であり医療に詳しい弁護士として選定	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	法律に関する識見を有する者
村山 徹	アクセンチュア代表取締役社長		診療情報WGの委員を経験している	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	医療を受ける者その他の医療従事者以外
				有・無	
				有・無	
				有・無	

（注） 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1～3のいずれかを記載すること。

1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者（1.に掲げる者を除く。）
3. その他

⑩ 入院患者が死亡した場合などの医療安全管理部門への報告状況

- ・入院患者が死亡した場合の医療安全管理部門への報告状況：2016年4月～9月 計220件（全死亡事例報告）
 - ・上記に掲げる場合以外の場合であって、通常の経過では必要がない処置又は治療が必要になったものとして特定機能病院の管理者が定める水準以上の事象が発生したとき当該事象の発生の実態及び発生前の状況に関する医療安全管理部門への報告状況：2016年4月～9月 計72件
 - ・医療安全管理委員会の活動の主な内容
- 全死亡事例および報告レベル3b以上事例報告に関する検討

①死亡事例

医療安全管理室の討議にて報告全死亡事例について、①明らかな病死②検討を必要とする事例③疑義のある事例に分類し、①については一覧表で概略を報告。②については各診療科及び関連部署で開催したMMカンファレンス議事、解剖結果を提出いただき、医療安全管理室室員の実施したカルテレビューとあわせ、検討している。③については報告のあった時点で院長報告、必要に応じ緊急会議を開催し検討を行う。

②報告レベル3b以上事例

医療安全管理委員会にて事例検討を実施。

⑪ 他の特定機能病院の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況

- ・他の特定機能病院への立入り（有）（病院名：昭和大学病院）・無
- ・他の特定機能病院からの立入り受入れ（有）（病院名：昭和大学病院）・無
- ・技術的助言の実施状況

一般社団法人 日本私立医科大学協会「平成28年度医療安全・感染対策部門の相互ラウンド」に則り、立ち入り予定日：2016年11月7日

立入受け入れ：2016年12月もしくは2017年1月の予定で準備調整中。

⑫ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況

- ・体制の確保状況

患者相談窓口「患者さん相談コーナー」で対応。

⑬ 医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合等の情報提供を受け付けるための窓口の状況

- ・情報提供を受け付けるための窓口の設置の有無（有・無）
- ・窓口に提供する情報の範囲、情報提供を行った個人を識別することができないようにするための方策その他窓口の設置に関しする必要な定めの有無（有・無）
- ・窓口及びその使用方法についての従業者への周知の有無（有・無）

⑭ 職員研修の実施状況

- ・研修の実施状況

従来の医療安全研修会【e-learning及び講演会13回/年の開催】の中で実施。

インフォームドコンセントについて：7月5日・8月12日に実施。

医療安全管理体制・監査委員会報告を10月19日・11月29日に実施計画。

⑮ 管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修の実施状況

・研修の実施状況

院長・医療安全管理責任者・医薬品安全管理責任者・医療機器安全管理責任者は、それぞれ自己の業務遂行のため必要な研修を最低1回/年受講し、受講証書コピーを「医療安全管理委員会」に提出する。受講証コピーは医療安全管理室にて5年間保管する。

(様式第 7)

専門性の高い対応を行う上での取組みに関する書類（任意）

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
・評価を行った機関名、評価を受けた時期 日本医療機能評価機構 平成25年6月5日、6日 Joint Commission International 平成27年12月7日～11日	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
・情報発信の方法、内容等の概要	

3 複数の診療科が連携して対応に当たる体制

① 複数の診療科が連携して対応に当たる体制の有無	有・無
・複数の診療科が連携して対応に当たる体制の概要 医師をはじめ多くの専門の医療スタッフが集まり、がん患者さんの治療方針を話し合う合同症例検討会（がん多臓器ワーキンググループ）を実施している。がんは多臓器にわたることも多く、がんではない他の疾患を合併していることもあり、全診療科との協力体制をとり方針を検討している。また、関連病院と連携し、治療を行っている患者さんについても拡大がん多臓器ワーキンググループを定期的に行っている。	

(様式第 8)

順大発本第 28-336
平成 28 年 9 月 8 日

厚生労働大臣 殿

開設者名 学校法人 順天堂
理事長 小川 秀興 (印)

医療に係る安全管理のための体制整備に関する計画について

標記について、次のとおり提出します。

記

1. 医療安全管理責任者を配置するための予定措置

平成 28 年 4 月 1 日付で整備済み (川崎誠治 副院長)

2. 医薬品安全管理責任者の活動を充実するための予定措置

適応外、禁忌等に該当する使用方法について、処方時等に薬剤師等が可能な範囲で把握を行い、必要に応じて、処方した医師に対して処方の必要性やリスク検討の有無、処方の妥当性棟を確認し、指導を行う手順については、医薬品安全管理責任者は、新たに明確化し、薬剤師等は当該手順に沿った業務を実施する予定。

3. 医療を受ける者に対する説明に関する責任者を配置するための予定措置

平成 28 年 4 月 1 日整備済み (川崎志保理 医療安全管理室室長)

4. 説明の実施に必要な方法に関する規程を作成するための予定措置

整備済み
PFR5 コメディックスへの搭載あり

5. 診療録等の管理に関する責任者を配置するための予定措置

平成 28 年 4 月 1 日整備済み（堀賢 診療録管理室室長）

6. 規則第 9 条の 23 第 1 項第 10 号に規定する医療に係る安全管理に資する措置を実施するための予定措置

対応済み

全死亡事例についてインシデントレポートシステムを使用しての報告を義務化し対応。
全死亡事例および患者影響レベル 3 b 以上の事例については医療安全管理委員会で審議している（議事録あり）

7. 医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合等の情報提供を受け付けるための窓口を設置するための予定措置

医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合の窓口は、医療安全管理室となっている。インシデント報告を行う「セーフマスター」では、所属・氏名を入力せず匿名での報告が可能となっている。匿名の場合は、医療安全管理室員のみ閲覧可能である。また、日中の時間帯以外の電話相談は、SE チーム（小林医療安全推進部長、川崎医療安全推進部長補佐・医療安全管理室室長）が対応しており、24 時間 365 日体制で連絡をすることが可能である。

8. 医療安全管理部門による医療に係る安全の確保に資する診療の状況の把握及び従業員の医療の安全に関する意識の向上の状況の確認実施のための予定措置

実施している

診療の状況の把握

各Q I (Quality Indicator : 医療の質を示す指標) 指標での把握 (例)患者誤認防止実施率、転倒率、タイムアウト実施率など

従業員の医療の安全に関する意識の向上の状況の確認

医療安全文化に関する病院アンケートを年1回実施し、分析する。

平成27年度は9月に実施済み。今後継続して推移についても分析する

平成28年度のアンケート調査は9月に実施予定

手術部の血栓予防策の実施率の把握

9. 高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門を設置するための予定措置

既存のゲノム・再生・先進医療委員会に医療安全管理責任者を加えて開催予定

医療安全管理部門とは別に、高難度新規医療技術の提供の適否等の決定に特化した新たな部門設置を検討している。

10. 高難度新規医療技術を用いた医療を提供する場合に、従業員が遵守すべき事項及び高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程を作成するための予定措置

委員会の内規・規約に従業員が遵守すべき事項を明記。

遵守状況を委員会のQ I 指標とする。

11. 未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門を設置するための予定措置

医療倫理委員会にて対応する

12. 未承認新規医薬品等を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程を作成するための予定措置

承認保険適応外医薬品等の使用要件に関しては平成 27 年 4 月 1 日設置の「医療倫理委員会」において使用の適否等を決定している。
未承認新規医薬品についてもこの委員会に平成 28 年 10 月までに薬剤師を配置して審議する計画であるが、現時点では該当する症例は 0 である。

13. 監査委員会を設置するための予定措置

平成 28 年 10 月設置を予定し準備中
監査は年間 2 回実施とする（ただし平成 28 年度は後期に 1 回開催し評価を行う）
委員会の規程については平成 28 年 10 月までに作成する。
監査結果についてはHPでの公表を行うこととする。
委員
尾崎治夫：東京都医師会会長
村山 徹：アクセント代表取締役社長 早稲田大学大学院理工学研究科修士課程修了
（医療を受ける立場として）
浅田真弓：公益社団法人日本精神科病院協会指定弁護士

14. 他の特定機能病院の管理者との連携による立入り及び技術的助言を遂行するための予定措置

従来より私立大学病院医療安全相互ラウンドを実施している。
今年度の相互チェック病院は昭和大学病院を予定している。

15. 職員研修を実施するための予定措置

対応済み
7 月、8 月に「インフォームドコンセント研修」実施（済み）
10 月、11 月に「医療安全管理体制の規程」開催予定（平成 28 年度改正省令についての講習も実施予定）

16. 管理職員研修（医療に係る安全管理のための研修、管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理責任者向け）を実施するための予定措置

院長・医療安全管理責任者・医薬品安全管理責任者・医療機器安全管理責任者は、それぞれ自己の業務遂行のため必要な研修を最低1回/年受講し、受講証書コピーを「医療安全管理委員会」に提出する。受講証コピーは医療安全管理室にて5年間保管する。

17. 医療安全管理部門の人員体制

・所属職員：専従（2）名、専任（ ）名、兼任（6）名
うち医師：専従（ ）名、専任（1）名、兼任（2）名
うち薬剤師：専従（ ）名、専任（ ）名、兼任（3）名
うち看護師：専従（1）名、専任（ ）名、兼任（ ）名
うち事務員：専従（1）名、専任（ ）名、兼任（ ）名

18. 医療安全管理部門の専従職員を配置するための予定措置

看護師は専従対応済み

医師・薬剤師は以下の通り

医師：現在は医療安全管理部門配置の医師3名で対応、うち1名（医療安全管理室長：医師）が就業時間の約6割を医療安全部門の業務に従事している。今後は医療安全管理を行う医師の育成に力を注ぎ、平成30年3月までに5割以上を医療安全部門の業務に従事する医師をもう一人新たに配置する。

薬剤師：平成28年度中に新たに薬剤師を採用し、平成29年4月には専従薬剤師を配置する予定。専従薬剤師配置までは、常勤薬剤師3名を兼任で配置し、該当業務に従事している。